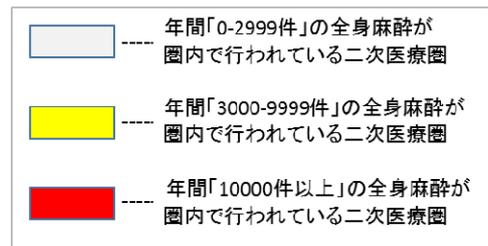
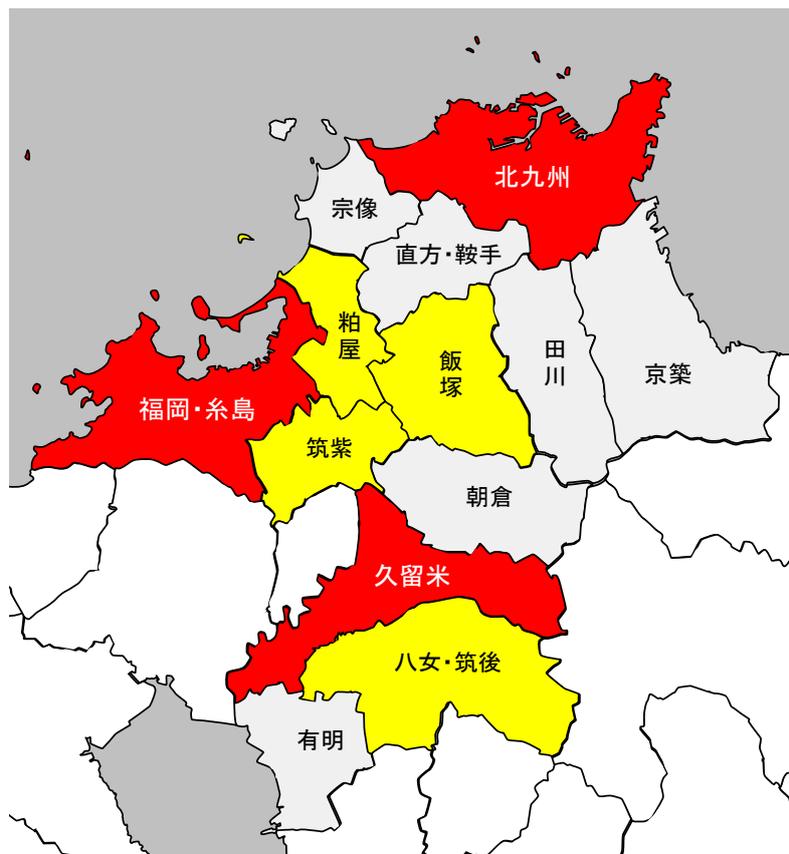


# 40. 福岡県



目次

福岡県 .....	40	-	3
1. 福岡・糸島医療圏 .....	40	-	9
2. 粕屋医療圏 .....	40	-	15
3. 宗像医療圏 .....	40	-	21
4. 筑紫医療圏 .....	40	-	27
5. 朝倉医療圏 .....	40	-	33
6. 久留米医療圏 .....	40	-	39
7. 八女・筑後医療圏 .....	40	-	45
8. 有明医療圏 .....	40	-	51
9. 飯塚医療圏 .....	40	-	57
10. 直方・鞍手医療圏 .....	40	-	63
11. 田川医療圏 .....	40	-	69
12. 北九州医療圏 .....	40	-	75
13. 京築医療圏 .....	40	-	81

## 福岡県

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は168,163人(3%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は3,612人(31%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は298人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

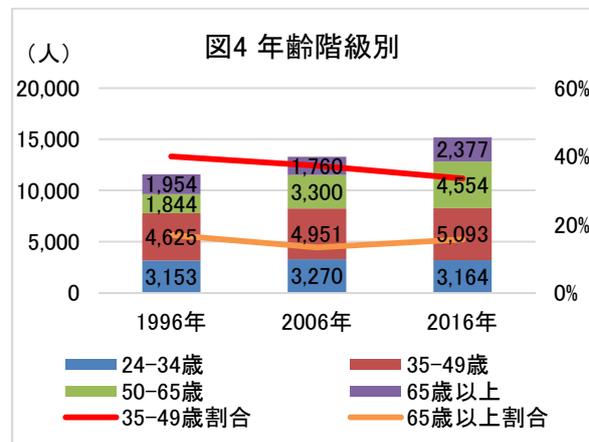
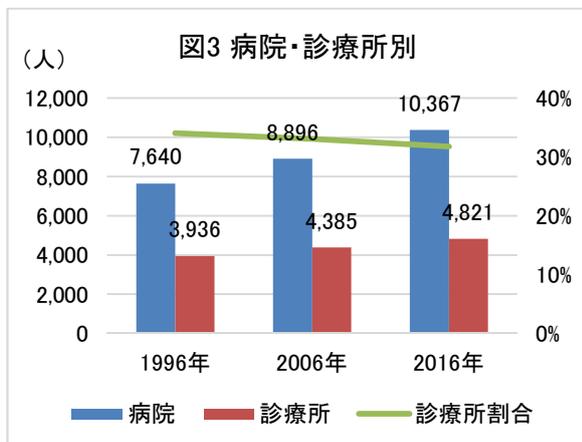
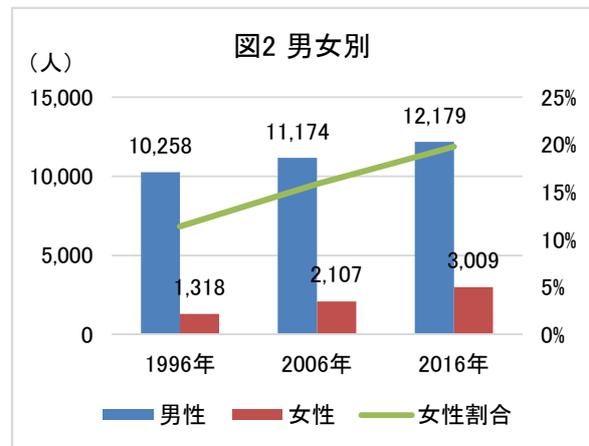
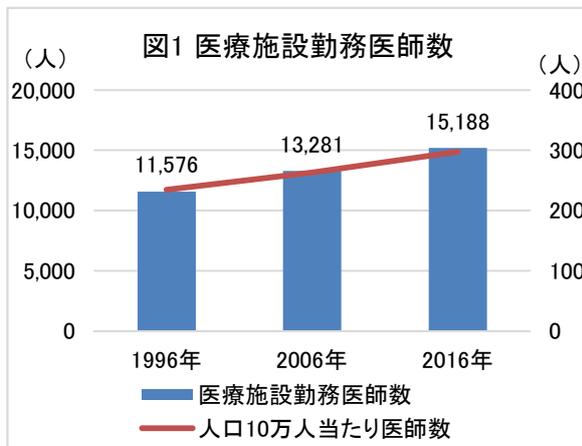
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて1,921人(19%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に1,691人(128%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて2,727人(36%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に885人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は468人(10%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて423人(22%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 福岡県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	4,933,393	5,049,908	5,101,556	168,163	3%	116,515	2%	51,648	1%	
総医師数	12,226	14,063	15,997	3,771	31%	1,837	15%	1,934	14%	
人口10万対	247.8	278.5	313.6	65.7	27%	30.7	12%	35.1	13%	
医療施設勤務医師数	11,576	13,281	15,188	3,612	31%	1,705	15%	1,907	14%	
人口10万対	234.6	263.0	297.7	63.1	27%	28.3	12%	34.7	13%	
男性医師数	10,258	11,174	12,179	1,921	19%	916	9%	1,005	9%	
人口10万対	207.9	221.3	238.7	30.8	15%	13.3	6%	17.5	8%	
女性医師数	1,318	2,107	3,009	1,691	128%	789	60%	902	43%	
人口10万対	26.7	41.7	59.0	32.3	121%	15.0	56%	17.3	41%	
病院勤務医師数	7,640	8,896	10,367	2,727	36%	1,256	16%	1,471	17%	
人口10万対	154.9	176.2	203.2	48.3	31%	21.3	14%	27.1	15%	
診療所勤務医師数	3,936	4,385	4,821	885	22%	449	11%	436	10%	
人口10万対	79.8	86.8	94.5	14.7	18%	7.1	9%	7.7	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	46.4	47.2	49.2	2.8	6%	0.7	2%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	3,153	3,270	3,164	11	0%	117	4%	-106	-3%
	35-49歳	4,625	4,951	5,093	468	10%	326	7%	142	3%
	50-64歳	1,844	3,300	4,554	2,710	147%	1,456	79%	1,254	38%
	65歳以上	1,954	1,760	2,377	423	22%	-194	-10%	617	35%
	75歳以上(再掲)	532	833	778	246	46%	301	57%	-55	-7%
男性	24-34歳	2,464	2,283	2,137	-327	-13%	-181	-7%	-146	-6%
	35-49歳	4,194	4,172	3,817	-377	-9%	-22	-1%	-355	-9%
	50-64歳	1,737	3,043	3,989	2,252	130%	1,306	75%	946	31%
	65歳以上	1,863	1,676	2,236	373	20%	-187	-10%	560	33%
	75歳以上(再掲)	495	789	746	251	51%	294	59%	-43	-5%
女性	24-34歳	689	987	1,027	338	49%	298	43%	40	4%
	35-49歳	431	779	1,276	845	196%	348	81%	497	64%
	50-64歳	107	257	565	458	428%	150	140%	308	120%
	65歳以上	91	84	141	50	55%	-7	-8%	57	68%
	75歳以上(再掲)	37	44	32	-5	-14%	7	19%	-12	-27%
病院	24-34歳	3,050	3,182	3,112	62	2%	132	4%	-70	-2%
	35-49歳	3,258	3,678	4,042	784	24%	420	13%	364	10%
	50-64歳	785	1,498	2,361	1,576	201%	713	91%	863	58%
	65歳以上	547	538	852	305	56%	-9	-2%	314	58%
	75歳以上(再掲)	153	208	237	84	55%	55	36%	29	14%
診療所	24-34歳	103	88	52	-51	-50%	-15	-15%	-36	-41%
	35-49歳	1,367	1,273	1,051	-316	-23%	-94	-7%	-222	-17%
	50-64歳	1,059	1,802	2,193	1,134	107%	743	70%	391	22%
	65歳以上	1,407	1,222	1,525	118	8%	-185	-13%	303	25%
	75歳以上(再掲)	379	625	541	162	43%	246	65%	-84	-13%
	85歳以上(再掲)	59	90	159	100	169%	31	53%	69	77%

## 福岡県

## ＜医師数の推移＞

福岡県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、小児外科、整形外科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	11,576	234.6	56	13,281	263.0	57	15,188	297.7	56	3,612	31%	63.1	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	4,734	96.0	56	5,026	99.5	57	5,926	116.2	59	1,192	25%	20.2	21%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	657	13.3	55	723	14.3	56	813	15.9	55	156	24%	2.6	20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	541	11.0	57	666	13.2	58	856	16.8	58	315	58%	5.8	53%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	1,432	29.0	59	1,239	24.5	59	1,265	24.8	58	-167	-12%	-4.2	-15%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	45	0.9	57	55	1.1	60	59	1.2	58	14	31%	0.2	27%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	105	2.1	53	123	2.4	52	152	3.0	53	47	45%	0.9	40%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	242	4.9	52	283	5.6	53	347	6.8	54	105	43%	1.9	39%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	859	17.4	59	966	19.1	59	1,162	22.8	61	303	35%	5.4	31%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	54	1.1	50	90	1.8	52	127	2.5	53	73	135%	1.4	127%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	359	7.3	55	365	7.2	53	418	8.2	53	59	16%	0.9	13%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	500	10.1	53	545	10.8	53	568	11.1	52	68	14%	1.0	10%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	406	8.2	53	357	7.1	50	381	7.5	51	-25	-6%	-0.8	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	257	5.2	55	277	5.5	53	313	6.1	52	56	22%	0.9	18%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	531	10.8	52	470	9.3	50	569	11.2	52	38	7%	0.4	4%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	67	1.4	59	117	2.3	57	126	2.5	53	59	88%	1.1	82%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	281	5.7	58	308	6.1	58	357	7.0	55	76	27%	1.3	23%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	257	5.2	54	325	6.4	55	446	8.7	53	189	74%	3.5	68%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				92	1.8	54	139	2.7	51	47	51%	0.9	50%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				909	18.0	58	779	15.3	52	779	-14%	-2.7	-15%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	249	5.0	51	345	6.8	53	385	7.5	50	136	55%	2.5	50%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 福岡県

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は542,689人(-11%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は2,959人(19%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は398人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

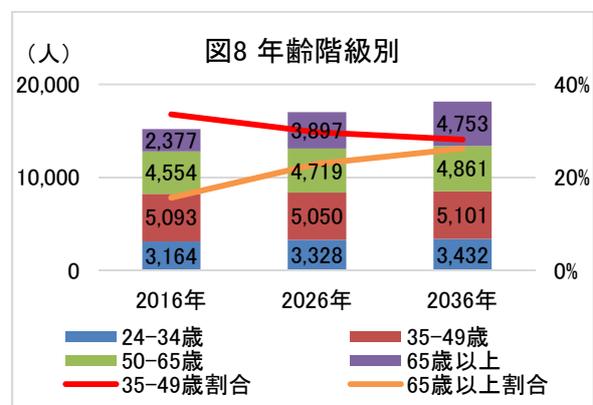
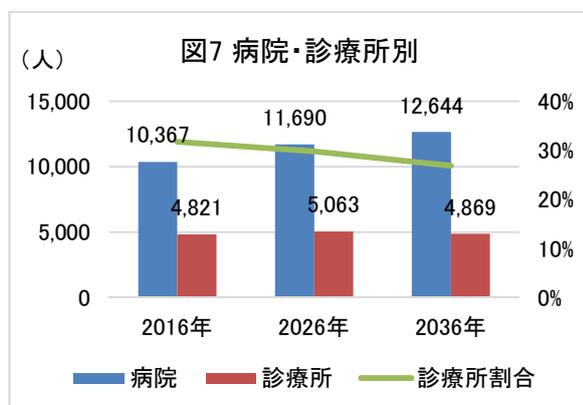
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて707人(6%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に2,309人(77%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて2,277人(22%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(1%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は8人(0%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて2,376人(100%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年26%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



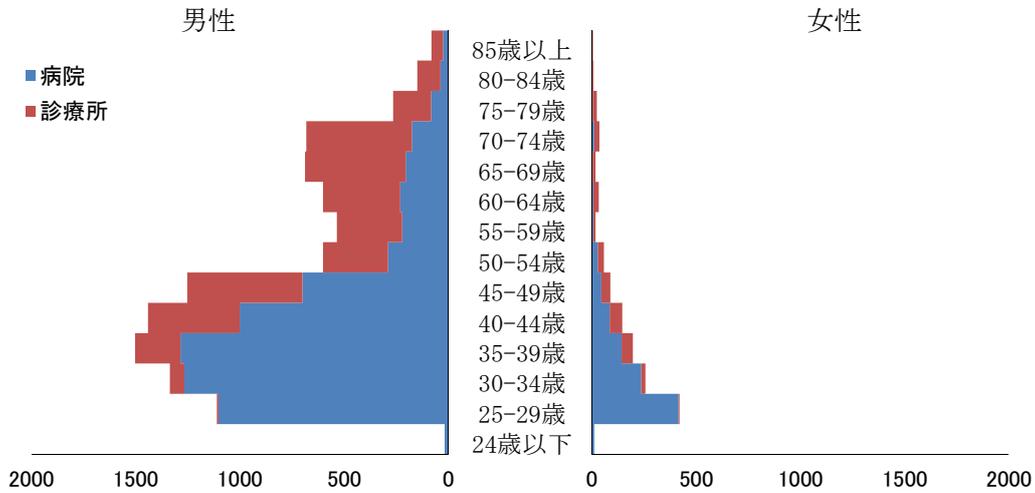
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 福岡県

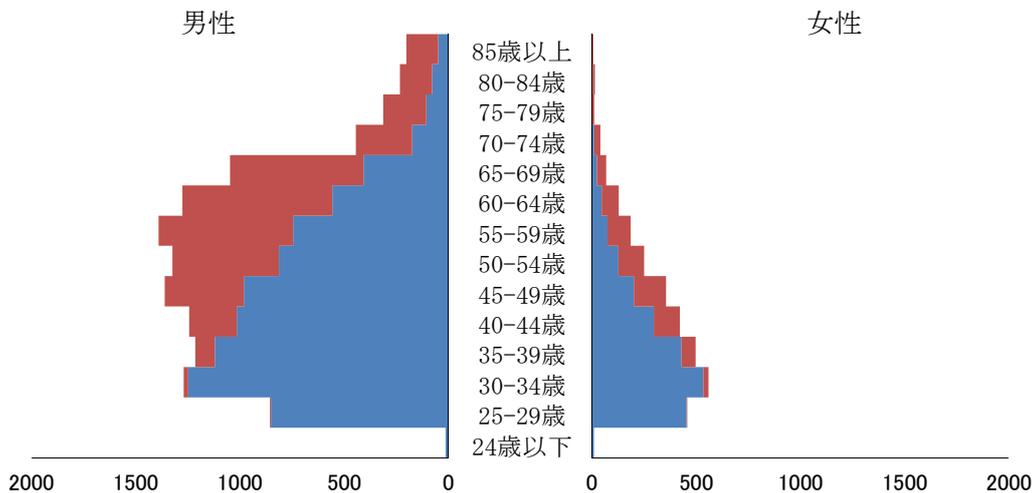
&lt; 医師数ピラミッドの推移 (含推計) &gt;

(単位:人)

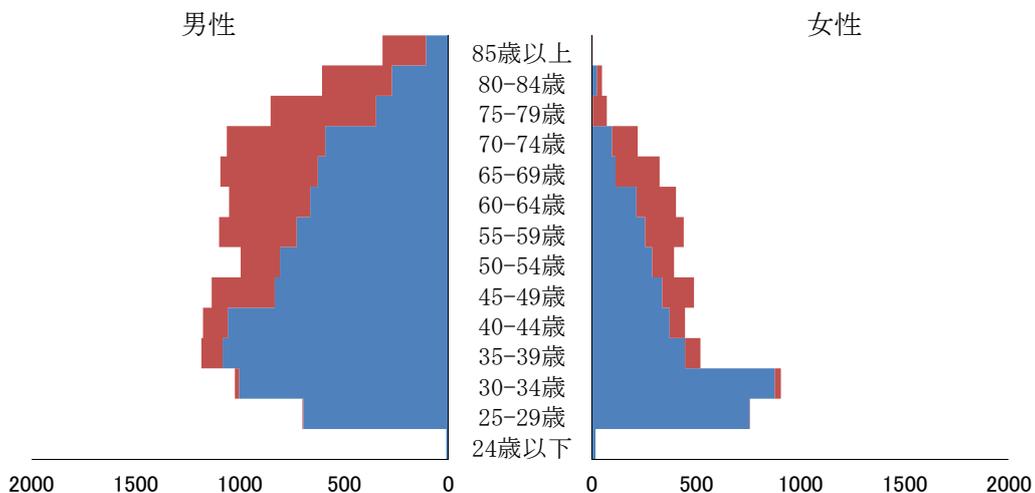
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 福岡県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	5,101,556	4,855,724	4,558,867	-542,689	-11%	-245,832	-5%	-296,857	-6%	
医療施設勤務医師数	15,188	16,994	18,147	2,959	19%	1,806	12%	1,153	7%	
人口10万対	297.7	350.0	398.1	100.3	34%	52.3	18%	48.1	14%	
男性医師数	12,179	13,092	12,886	707	6%	913	7%	-206	-2%	
人口10万対	238.7	269.6	282.7	43.9	18%	30.9	13%	13.0	5%	
女性医師数	3,009	3,939	5,318	2,309	77%	930	31%	1,379	35%	
人口10万対	59.0	81.1	116.7	57.7	98%	22.1	38%	35.5	44%	
病院勤務医師数	10,367	11,690	12,644	2,277	22%	1,323	13%	954	8%	
人口10万対	203.2	240.7	277.3	74.1	36%	37.5	18%	36.6	15%	
診療所勤務医師数	4,821	5,063	4,869	48	1%	242	5%	-194	-4%	
人口10万対	94.5	104.3	106.8	12.3	13%	9.8	10%	2.5	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	3,164	3,328	3,432	268	8%	164	5%	104	3%
	35-49歳	5,093	5,050	5,101	8	0%	-43	-1%	51	1%
	50-64歳	4,554	4,719	4,861	307	7%	165	4%	142	3%
	65歳以上	2,377	3,897	4,753	2,376	100%	1,520	64%	856	22%
	75歳以上(再掲)	778	1,252	1,996	1,218	157%	474	61%	744	59%
男性	24-34歳	2,137	2,248	1,737	-400	-19%	111	5%	-511	-23%
	35-49歳	3,817	3,573	3,592	-225	-6%	-244	-6%	19	1%
	50-64歳	3,989	3,737	3,520	-469	-12%	-252	-6%	-217	-6%
	65歳以上	2,236	3,534	4,037	1,801	81%	1,298	58%	503	14%
	75歳以上(再掲)	746	1,175	1,794	1,048	140%	429	58%	619	53%
女性	24-34歳	1,027	1,080	1,682	655	64%	53	5%	602	56%
	35-49歳	1,276	1,516	1,556	280	22%	240	19%	40	3%
	50-64歳	565	1,014	1,416	851	151%	449	79%	402	40%
	65歳以上	141	329	664	523	371%	188	133%	335	102%
	75歳以上(再掲)	32	56	136	104	325%	24	75%	80	143%
病院	24-34歳	3,112	3,273	3,376	264	8%	161	5%	103	3%
	35-49歳	4,042	4,049	4,113	71	2%	7	0%	64	2%
	50-64歳	2,361	2,761	2,944	583	25%	400	17%	183	7%
	65歳以上	852	1,607	2,211	1,359	160%	755	89%	604	38%
	75歳以上(再掲)	237	418	788	551	232%	181	76%	370	89%
診療所	24-34歳	52	53	54	2	4%	1	2%	1	2%
	35-49歳	1,051	857	876	-175	-17%	-194	-18%	19	2%
	50-64歳	2,193	1,860	1,495	-698	-32%	-333	-15%	-365	-20%
	65歳以上	1,525	2,293	2,444	919	60%	768	50%	151	7%
	75歳以上(再掲)	541	825	1,186	645	119%	284	52%	361	44%
	85歳以上(再掲)	159	140	215	56	35%	-19	-12%	75	54%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 福岡・糸島医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は261,670人(19%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,877人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は357人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は24%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

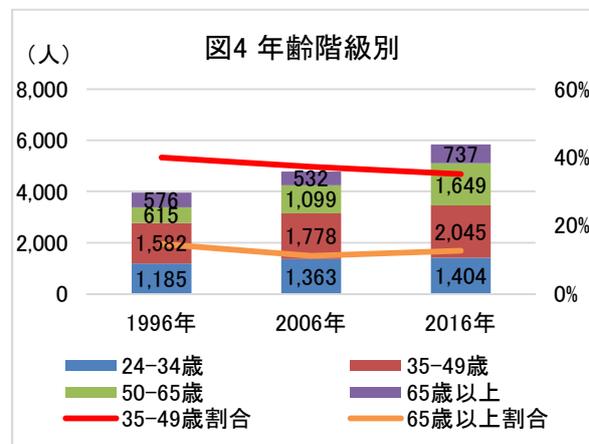
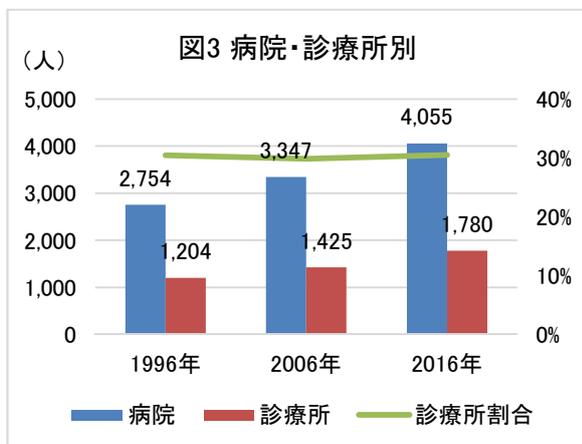
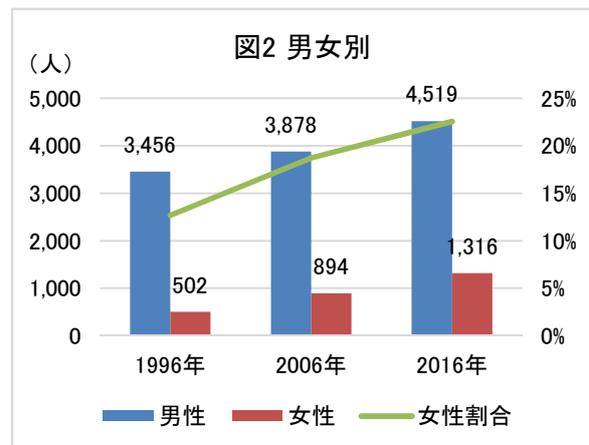
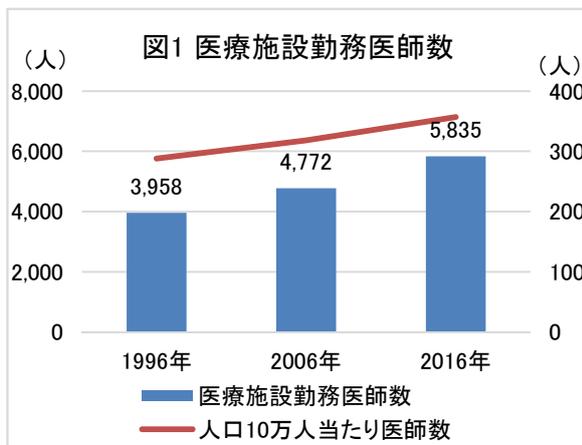
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて1,063人(31%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に814人(162%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は23%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1,301人(47%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に576人(48%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は31%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は463人(29%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて161人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年13%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 福岡・糸島医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,373,486	1,499,253	1,635,156	261,670	19%	125,767	9%	135,903	9%	
総医師数	4,271	5,099	6,181	1,910	45%	828	19%	1,082	21%	
人口10万対	311.0	340.1	378.0	67.0	22%	29.1	9%	37.9	11%	
医療施設勤務医師数	3,958	4,772	5,835	1,877	47%	814	21%	1,063	22%	
人口10万対	288.2	318.3	356.8	68.7	24%	30.1	10%	38.6	12%	
男性医師数	3,456	3,878	4,519	1,063	31%	422	12%	641	17%	
人口10万対	251.6	258.7	276.4	24.7	10%	7.0	3%	17.7	7%	
女性医師数	502	894	1,316	814	162%	392	78%	422	47%	
人口10万対	36.5	59.6	80.5	43.9	120%	23.1	63%	20.9	35%	
病院勤務医師数	2,754	3,347	4,055	1,301	47%	593	22%	708	21%	
人口10万対	200.5	223.2	248.0	47.5	24%	22.7	11%	24.7	11%	
診療所勤務医師数	1,204	1,425	1,780	576	48%	221	18%	355	25%	
人口10万対	87.7	95.0	108.9	21.2	24%	7.4	8%	13.8	15%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.2	45.6	47.5	2.3	5%	0.3	1%	1.9	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,185	1,363	1,404	219	18%	178	15%	41	3%
	35-49歳	1,582	1,778	2,045	463	29%	196	12%	267	15%
	50-64歳	615	1,099	1,649	1,034	168%	484	79%	550	50%
	65歳以上	576	532	737	161	28%	-44	-8%	205	39%
	75歳以上(再掲)	160	243	239	79	49%	83	52%	-4	-2%
男性	24-34歳	924	913	944	20	2%	-11	-1%	31	3%
	35-49歳	1,421	1,468	1,477	56	4%	47	3%	9	1%
	50-64歳	561	995	1,415	854	152%	434	77%	420	42%
	65歳以上	550	502	683	133	24%	-48	-9%	181	36%
	75歳以上(再掲)	149	230	228	79	53%	81	54%	-2	-1%
女性	24-34歳	261	450	460	199	76%	189	72%	10	2%
	35-49歳	161	310	568	407	253%	149	93%	258	83%
	50-64歳	54	104	234	180	333%	50	93%	130	125%
	65歳以上	26	30	54	28	108%	4	15%	24	80%
	75歳以上(再掲)	11	13	11	0	0%	2	18%	-2	-15%
病院	24-34歳	1,156	1,325	1,379	223	19%	169	15%	54	4%
	35-49歳	1,145	1,343	1,601	456	40%	198	17%	258	19%
	50-64歳	278	526	843	565	203%	248	89%	317	60%
	65歳以上	175	153	232	57	33%	-22	-13%	79	52%
	75歳以上(再掲)	56	56	59	3	5%	0	0%	3	5%
診療所	24-34歳	29	38	25	-4	-14%	9	31%	-13	-34%
	35-49歳	437	435	444	7	2%	-2	0%	9	2%
	50-64歳	337	573	806	469	139%	236	70%	233	41%
	65歳以上	401	379	505	104	26%	-22	-5%	126	33%
	75歳以上(再掲)	104	187	180	76	73%	83	80%	-7	-4%
	85歳以上(再掲)	11	22	50	39	355%	11	100%	28	127%

## 福岡・糸島医療圏

## ＜医師数の推移＞

福岡・糸島医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科はない。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、形成外科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,958	288.2	63	4,772	318.3	64	5,835	356.8	63	1,877	47%	68.7	24%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,621	118.0	63	1,724	115.0	63	2,197	134.4	64	576	36%	16.3	14%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	219	15.9	61	243	16.2	61	285	17.4	58	66	30%	1.5	9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	178	13.0	62	209	13.9	59	295	18.0	61	117	66%	5.1	39%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	458	33.3	64	393	26.2	62	470	28.7	63	12	3%	-4.6	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	25	1.8	72	29	1.9	74	28	1.7	66	3	12%	-0.1	-6%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	49	3.6	63	30	2.0	50	66	4.0	59	17	35%	0.5	13%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	69	5.0	52	91	6.1	55	124	7.6	57	55	80%	2.6	51%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	283	20.6	65	336	22.4	66	421	25.7	67	138	49%	5.1	25%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	14	1.0	50	36	2.4	57	57	3.5	59	43	307%	2.5	242%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	129	9.4	61	145	9.7	61	176	10.8	60	47	36%	1.4	15%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	197	14.3	62	215	14.3	61	228	13.9	59	31	16%	-0.4	-3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	138	10.0	59	130	8.7	55	151	9.2	56	13	9%	-0.8	-8%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	82	6.0	58	98	6.5	58	124	7.6	58	42	51%	1.6	27%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	178	13.0	57	185	12.3	58	232	14.2	58	54	30%	1.2	9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	11	0.8	51	30	2.0	55	33	2.0	50	22	200%	1.2	152%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	109	7.9	65	128	8.5	66	149	9.1	61	40	37%	1.2	15%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	100	7.3	60	144	9.6	64	196	12.0	61	96	96%	4.7	65%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				55	3.7	67	57	3.5	54	2	4%	-0.2	-5%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				408	27.2	69	375	22.9	61	375	-8%	-4.3	-16%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	98	7.1	56	143	9.5	59	171	10.5	55	73	74%	3.3	47%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 福岡・糸島医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は74,147人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,736人(30%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は485人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

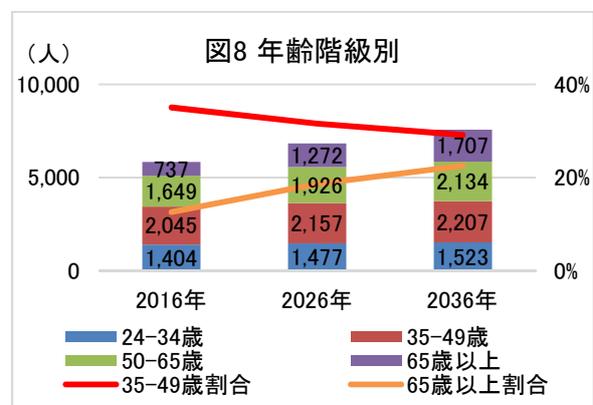
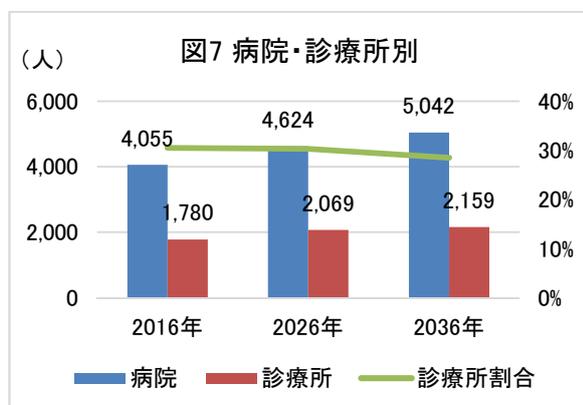
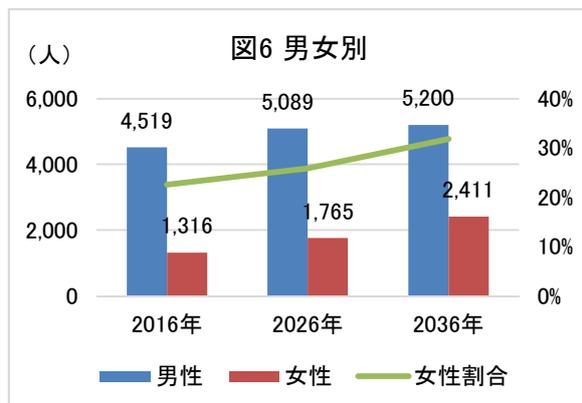
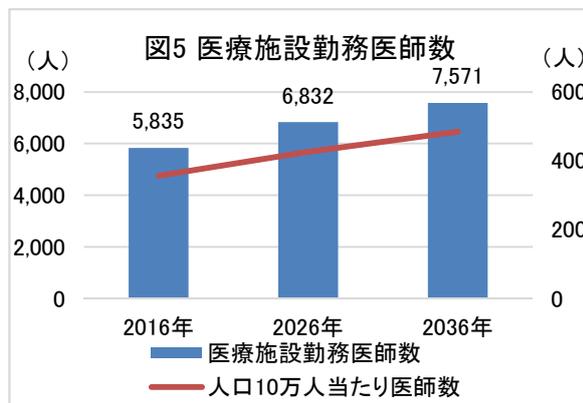
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて681人(15%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に1,095人(83%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて987人(24%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に379人(21%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は29%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は162人(8%)増え、全国平均(8%)と同程度の減少率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて970人(132%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年13%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



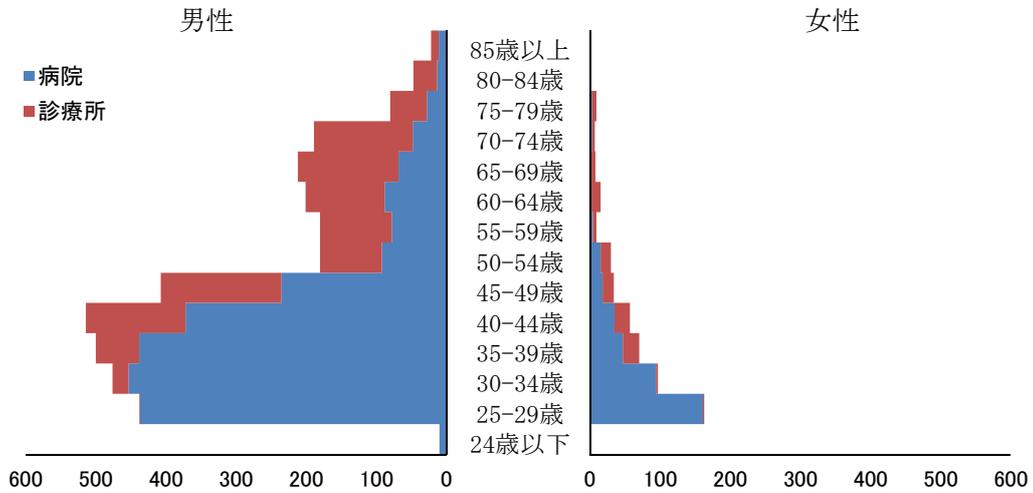
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 福岡・糸島医療圏

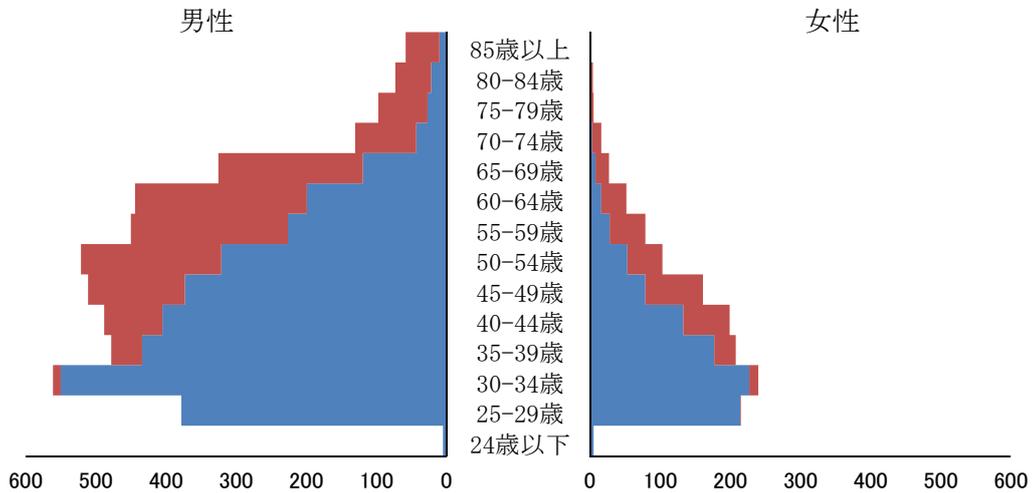
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

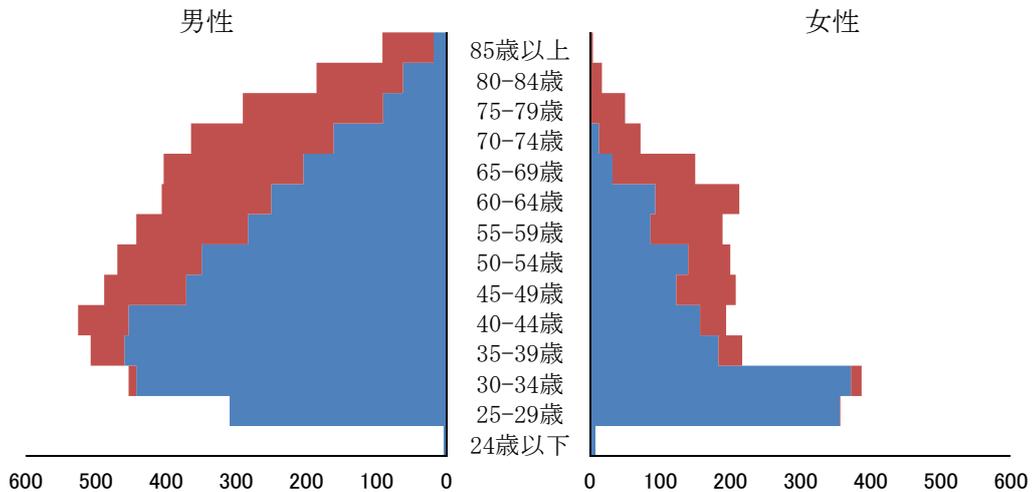
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 福岡・糸島医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,635,156	1,602,927	1,561,009	-74,147	-5%	-32,229	-2%	-41,918	-3%	
医療施設勤務医師数	5,835	6,832	7,571	1,736	30%	997	17%	739	11%	
人口10万対	356.8	426.2	485.0	128.2	36%	69.4	19%	58.8	14%	
男性医師数	4,519	5,089	5,200	681	15%	570	13%	111	2%	
人口10万対	276.4	317.5	333.1	56.8	21%	41.1	15%	15.6	5%	
女性医師数	1,316	1,765	2,411	1,095	83%	449	34%	646	37%	
人口10万対	80.5	110.1	154.5	74.0	92%	29.6	37%	44.3	40%	
病院勤務医師数	4,055	4,624	5,042	987	24%	569	14%	418	9%	
人口10万対	248.0	288.5	323.0	75.0	30%	40.5	16%	34.5	12%	
診療所勤務医師数	1,780	2,069	2,159	379	21%	289	16%	90	4%	
人口10万対	108.9	129.1	138.3	29.4	27%	20.2	19%	9.2	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	1,404	1,477	1,523	119	8%	73	5%	46	3%
	35-49歳	2,045	2,157	2,207	162	8%	112	5%	50	2%
	50-64歳	1,649	1,926	2,134	485	29%	277	17%	208	11%
	65歳以上	737	1,272	1,707	970	132%	535	73%	435	34%
	75歳以上(再掲)	239	390	653	414	173%	151	63%	263	67%
男性	24-34歳	944	992	767	-177	-19%	48	5%	-225	-23%
	35-49歳	1,477	1,506	1,544	67	5%	29	2%	38	3%
	50-64歳	1,415	1,459	1,472	57	4%	44	3%	13	1%
	65歳以上	683	1,132	1,417	734	107%	449	66%	285	25%
	75歳以上(再掲)	228	362	579	351	154%	134	59%	217	60%
女性	24-34歳	460	485	752	292	63%	25	5%	267	55%
	35-49歳	568	657	669	101	18%	89	16%	12	2%
	50-64歳	234	483	705	471	201%	249	106%	222	46%
	65歳以上	54	140	285	231	428%	86	159%	145	104%
	75歳以上(再掲)	11	26	68	57	518%	15	136%	42	162%
病院	24-34歳	1,379	1,452	1,496	117	8%	73	5%	44	3%
	35-49歳	1,601	1,703	1,752	151	9%	102	6%	49	3%
	50-64歳	843	1,055	1,199	356	42%	212	25%	144	14%
	65歳以上	232	414	595	363	156%	182	78%	181	44%
	75歳以上(再掲)	59	99	178	119	202%	40	68%	79	80%
診療所	24-34歳	25	26	27	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	444	373	382	-62	-14%	-71	-16%	9	2%
	50-64歳	806	821	711	-95	-12%	15	2%	-110	-13%
	65歳以上	505	849	1,039	534	106%	344	68%	190	22%
	75歳以上(再掲)	180	291	467	287	159%	111	62%	176	60%
	85歳以上(再掲)	50	48	78	28	56%	-2	-4%	30	63%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 粕屋医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は50,694人(22%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は243人(83%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は189人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は50%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

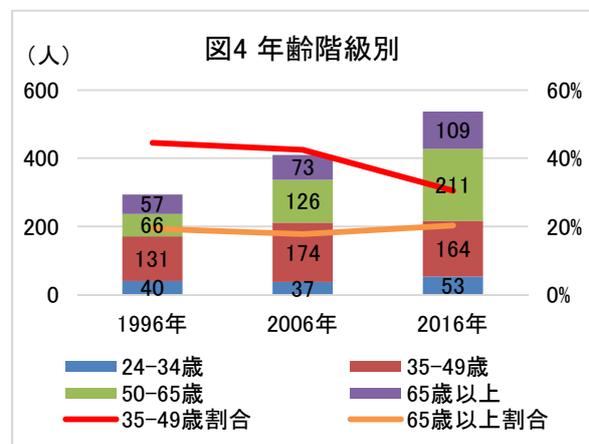
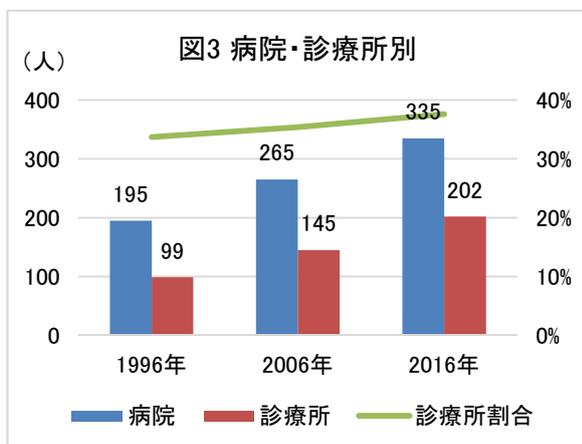
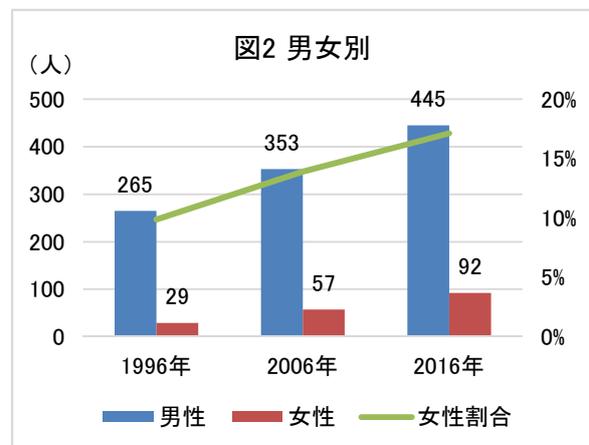
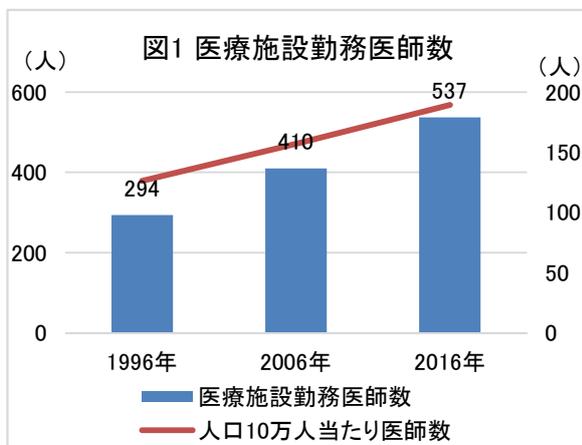
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて180人(68%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に63人(217%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて140人(72%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に103人(104%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は33人(25%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて52人(91%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 粕屋医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	232,850	261,212	283,544	50,694	22%	28,362	12%	22,332	9%	
総医師数	303	426	550	247	82%	123	41%	124	29%	
人口10万対	130.1	163.1	194.0	63.8	49%	33.0	25%	30.9	19%	
医療施設勤務医師数	294	410	537	243	83%	116	39%	127	31%	
人口10万対	126.3	157.0	189.4	63.1	50%	30.7	24%	32.4	21%	
男性医師数	265	353	445	180	68%	88	33%	92	26%	
人口10万対	113.8	135.1	156.9	43.1	38%	21.3	19%	21.8	16%	
女性医師数	29	57	92	63	217%	28	97%	35	61%	
人口10万対	12.5	21.8	32.4	20.0	161%	9.4	75%	10.6	49%	
病院勤務医師数	195	265	335	140	72%	70	36%	70	26%	
人口10万対	83.7	101.5	118.1	34.4	41%	17.7	21%	16.7	16%	
診療所勤務医師数	99	145	202	103	104%	46	46%	57	39%	
人口10万対	42.5	55.5	71.2	28.7	68%	13.0	31%	15.7	28%	
医療施設勤務医 平均年齢	49.7	51.4	53.6	3.8	8%	1.6	3%	2.2	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	40	37	53	13	33%	-3	-8%	16	43%
	35-49歳	131	174	164	33	25%	43	33%	-10	-6%
	50-64歳	66	126	211	145	220%	60	91%	85	67%
	65歳以上	57	73	109	52	91%	16	28%	36	49%
	75歳以上(再掲)	7	28	39	32	457%	21	300%	11	39%
男性	24-34歳	34	27	38	4	12%	-7	-21%	11	41%
	35-49歳	115	147	122	7	6%	32	28%	-25	-17%
	50-64歳	60	114	189	129	215%	54	90%	75	66%
	65歳以上	56	65	96	40	71%	9	16%	31	48%
	75歳以上(再掲)	7	28	32	25	357%	21	300%	4	14%
女性	24-34歳	6	10	15	9	150%	4	67%	5	50%
	35-49歳	16	27	42	26	163%	11	69%	15	56%
	50-64歳	6	12	22	16	267%	6	100%	10	83%
	65歳以上	1	8	13	12	1200%	7	700%	5	63%
	75歳以上(再掲)	0	0	7	7		0		7	
病院	24-34歳	37	35	50	13	35%	-2	-5%	15	43%
	35-49歳	88	128	119	31	35%	40	45%	-9	-7%
	50-64歳	40	69	109	69	173%	29	73%	40	58%
	65歳以上	30	33	57	27	90%	3	10%	24	73%
	75歳以上(再掲)	4	12	17	13	325%	8	200%	5	42%
診療所	24-34歳	3	2	3	0	0%	-1	-33%	1	50%
	35-49歳	43	46	45	2	5%	3	7%	-1	-2%
	50-64歳	26	57	102	76	292%	31	119%	45	79%
	65歳以上	27	40	52	25	93%	13	48%	12	30%
	75歳以上(再掲)	3	16	22	19	633%	13	433%	6	38%
	85歳以上(再掲)	0	2	3	3		2		1	50%

## 粕屋医療圏

## ＜医師数の推移＞

粕屋医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	294	126.3	43	410	157.0	44	537	189.4	44	243	83%	63.1	50%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	155	66.6	47	194	74.3	49	249	87.8	49	94	61%	21.3	32%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	20	8.6	45	25	9.6	46	35	12.3	48	15	75%	3.8	44%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	14	6.0	45	27	10.3	51	27	9.5	45	13	93%	3.5	58%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	29	12.5	41	36	13.8	44	38	13.4	42	9	31%	0.9	8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0.0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.4	40	0	0.0	36	0	0.0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	1.7	39	8	3.1	42	10	3.5	41	6	150%	1.8	105%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	23	9.9	43	31	11.9	44	41	14.5	46	18	78%	4.6	46%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.4	45	1	0.4	42	2	0.7	41	1	100%	0.3	64%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	3.4	44	8	3.1	40	13	4.6	43	5	63%	1.1	33%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	5	2.1	36	14	5.4	40	18	6.3	40	13	260%	4.2	196%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	3	1.3	34	6	2.3	35	10	3.5	38	7	233%	2.2	174%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	7	3.0	45	9	3.4	44	11	3.9	43	4	57%	0.9	29%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	4.7	38	15	5.7	41	20	7.1	43	9	82%	2.3	49%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.9	52	4	1.5	51	1	0.4	40	-1	-50%	-0.5	-59%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.7	45	6	2.3	45	7	2.5	43	3	75%	0.8	44%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	1.3	42	5	1.9	41	12	4.2	43	9	300%	2.9	228%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	4	1.4	45	4		1.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	17	6.0	42	17		6.0	
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	5	2.1	45	20	7.7	55	22	7.8	51	17	340%	5.6	261%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 粕屋医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は647人(0%)増加すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は332人(62%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は306人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は61%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

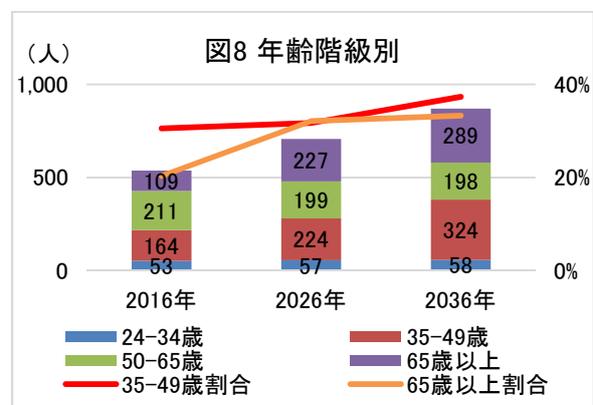
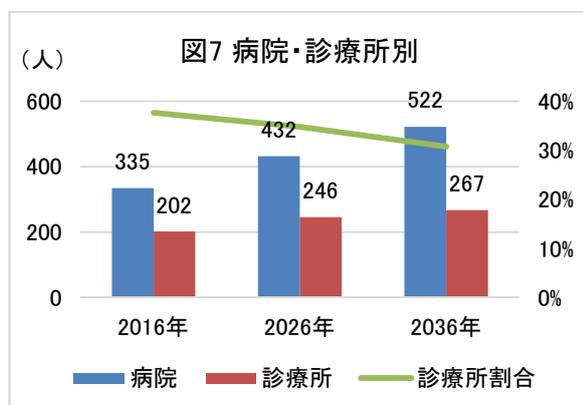
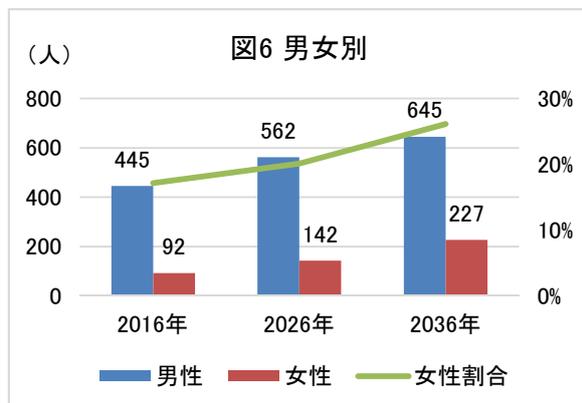
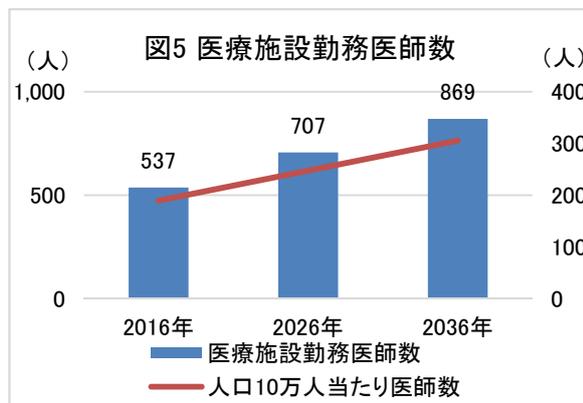
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて200人(45%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に135人(147%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて187人(56%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に65人(32%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は160人(98%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて180人(165%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年20%、2036年33%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



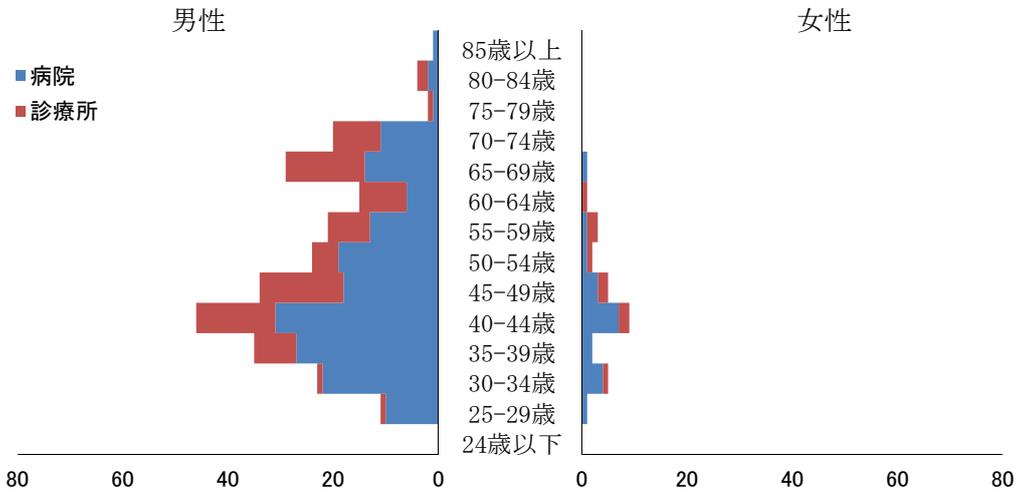
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

粕屋医療圏

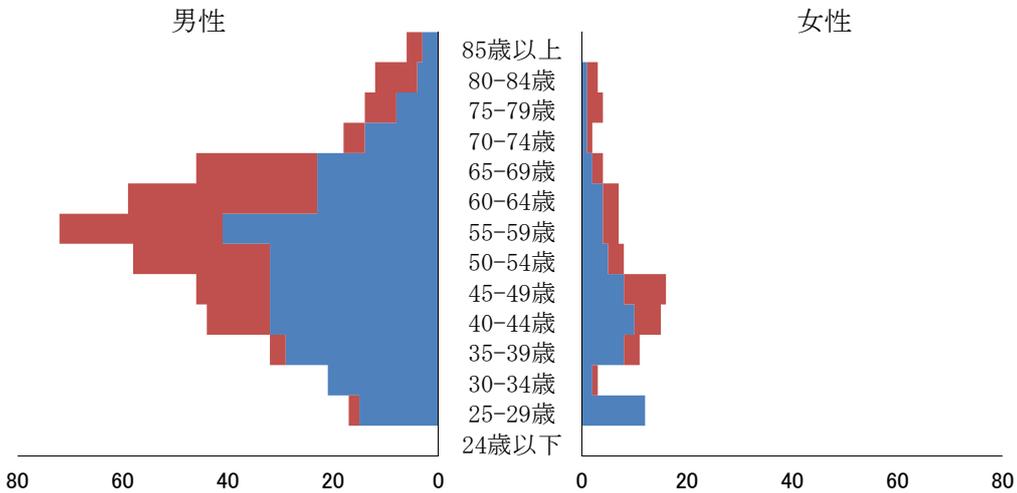
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

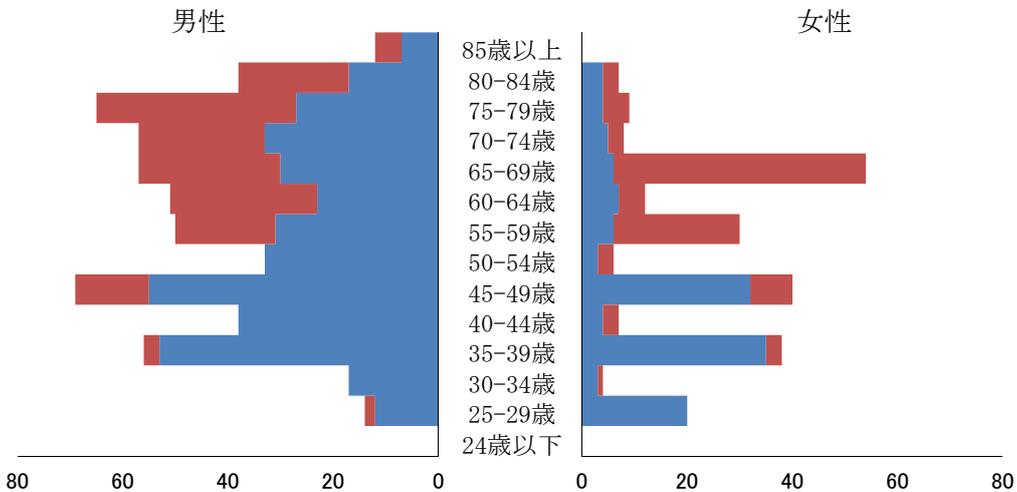
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 粕屋医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	283,544	285,755	284,191	647	0%	2,211	1%	-1,564	-1%	
医療施設勤務医師数	537	707	869	332	62%	170	32%	162	23%	
人口10万対	189.4	247.4	305.8	116.4	61%	58.0	31%	58.4	24%	
男性医師数	445	562	645	200	45%	117	26%	83	15%	
人口10万対	156.9	196.7	227.0	70.0	45%	39.7	25%	30.3	15%	
女性医師数	92	142	227	135	147%	50	54%	85	60%	
人口10万対	32.4	49.7	79.9	47.4	146%	17.2	53%	30.2	61%	
病院勤務医師数	335	432	522	187	56%	97	29%	90	21%	
人口10万対	118.1	151.2	183.7	65.5	55%	33.0	28%	32.5	21%	
診療所勤務医師数	202	246	267	65	32%	44	22%	21	9%	
人口10万対	71.2	86.1	94.0	22.7	32%	14.8	21%	7.9	9%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	53	57	58	5	9%	4	8%	1	2%
	35-49歳	164	224	324	160	98%	60	37%	100	45%
	50-64歳	211	199	198	-13	-6%	-12	-6%	-1	-1%
	65歳以上	109	227	289	180	165%	118	108%	62	27%
	75歳以上(再掲)	39	60	136	97	249%	21	54%	76	127%
男性	24-34歳	38	41	31	-7	-18%	3	8%	-10	-24%
	35-49歳	122	158	209	87	71%	36	30%	51	32%
	50-64歳	189	159	164	-25	-13%	-30	-16%	5	3%
	65歳以上	96	204	241	145	151%	108	113%	37	18%
	75歳以上(再掲)	32	53	118	86	269%	21	66%	65	123%
女性	24-34歳	15	16	25	10	67%	1	7%	9	56%
	35-49歳	42	66	119	77	183%	24	57%	53	80%
	50-64歳	22	39	36	14	64%	17	77%	-3	-8%
	65歳以上	13	21	47	34	262%	8	62%	26	124%
	75歳以上(再掲)	7	5	14	7	100%	-2	-29%	9	180%
病院	24-34歳	50	53	55	5	10%	3	6%	2	4%
	35-49歳	119	166	227	108	91%	47	39%	61	37%
	50-64歳	109	104	104	-5	-5%	-5	-5%	0	0%
	65歳以上	57	109	136	79	139%	52	91%	27	25%
	75歳以上(再掲)	17	30	60	43	253%	13	76%	30	100%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	45	37	38	-7	-16%	-8	-18%	1	3%
	50-64歳	102	95	81	-21	-21%	-7	-7%	-14	-15%
	65歳以上	52	111	145	93	179%	59	113%	34	31%
	75歳以上(再掲)	22	28	71	49	223%	6	27%	43	154%
	85歳以上(再掲)	3	4	5	2	67%	1	33%	1	25%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 宗像医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は14,215人（10%）増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は59人（30%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は165人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

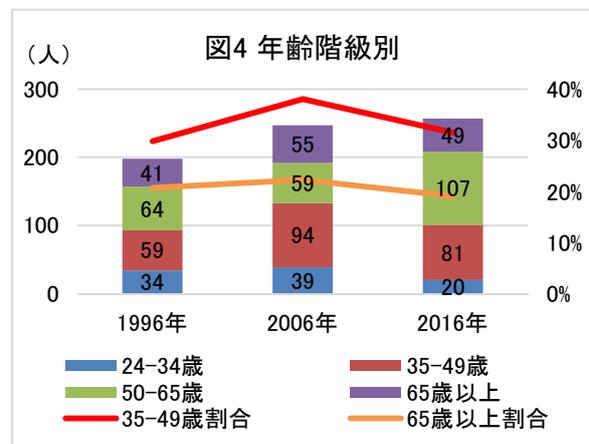
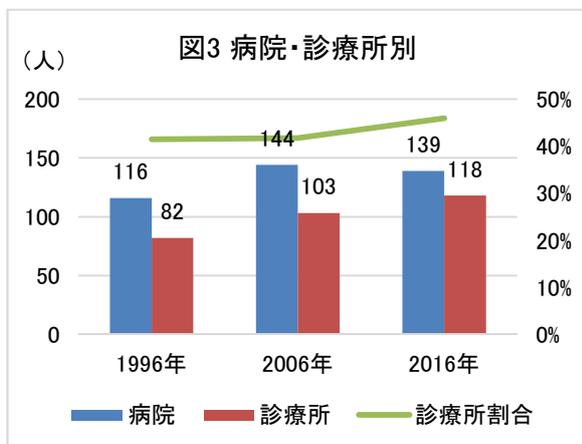
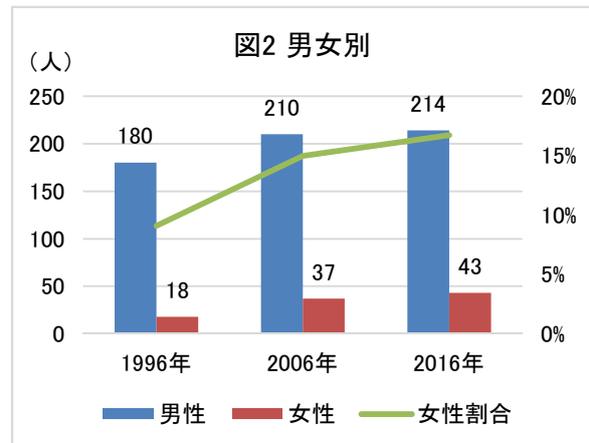
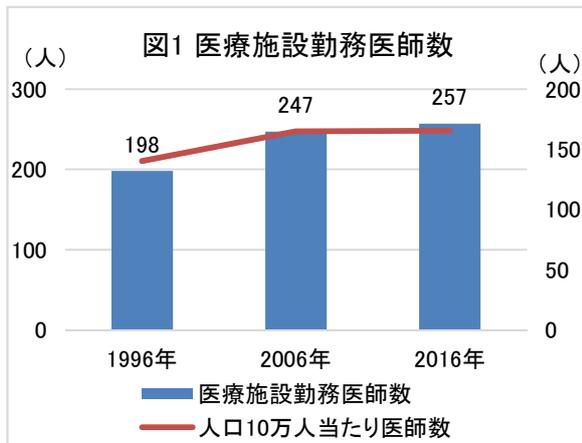
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて34人（19%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。女性医師は、同期間に25人（139%）増え、全国平均（111%）を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は17%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて23人（20%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に36人（44%）増え、全国平均（25%）を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は46%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は22人（37%）増え、全国平均（11%）を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人（20%）増え、全国平均（20%）と同程度の増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年21%、2016年19%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 宗像医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	141,082	149,825	155,297	14,215	10%	8,743	6%	5,472	4%	
総医師数	200	255	267	67	34%	55	28%	12	5%	
人口10万対	141.8	170.2	171.9	30.2	21%	28.4	20%	1.7	1%	
医療施設勤務医師数	198	247	257	59	30%	49	25%	10	4%	
人口10万対	140.3	164.9	165.5	25.1	18%	24.5	17%	0.6	0%	
男性医師数	180	210	214	34	19%	30	17%	4	2%	
人口10万対	127.6	140.2	137.8	10.2	8%	12.6	10%	-2.4	-2%	
女性医師数	18	37	43	25	139%	19	106%	6	16%	
人口10万対	12.8	24.7	27.7	14.9	117%	11.9	94%	3.0	12%	
病院勤務医師数	116	144	139	23	20%	28	24%	-5	-3%	
人口10万対	82.2	96.1	89.5	7.3	9%	13.9	17%	-6.6	-7%	
診療所勤務医師数	82	103	118	36	44%	21	26%	15	15%	
人口10万対	58.1	68.7	76.0	17.9	31%	10.6	18%	7.2	11%	
医療施設勤務医 平均年齢	52.1	51.9	54.0	1.9	4%	-0.2	0%	2.1	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	34	39	20	-14	-41%	5	15%	-19	-49%
	35-49歳	59	94	81	22	37%	35	59%	-13	-14%
	50-64歳	64	59	107	43	67%	-5	-8%	48	81%
	65歳以上	41	55	49	8	20%	14	34%	-6	-11%
	75歳以上(再掲)	15	20	19	4	27%	5	33%	-1	-5%
男性	24-34歳	31	27	16	-15	-48%	-4	-13%	-11	-41%
	35-49歳	51	82	59	8	16%	31	61%	-23	-28%
	50-64歳	60	51	93	33	55%	-9	-15%	42	82%
	65歳以上	38	50	46	8	21%	12	32%	-4	-8%
	75歳以上(再掲)	13	17	18	5	38%	4	31%	1	6%
女性	24-34歳	3	12	4	1	33%	9	300%	-8	-67%
	35-49歳	8	12	22	14	175%	4	50%	10	83%
	50-64歳	4	8	14	10	250%	4	100%	6	75%
	65歳以上	3	5	3	0	0%	2	67%	-2	-40%
	75歳以上(再掲)	2	3	1	-1	-50%	1	50%	-2	-67%
病院	24-34歳	32	36	17	-15	-47%	4	13%	-19	-53%
	35-49歳	42	60	46	4	10%	18	43%	-14	-23%
	50-64歳	25	25	59	34	136%	0	0%	34	136%
	65歳以上	17	23	17	0	0%	6	35%	-6	-26%
	75歳以上(再掲)	7	8	4	-3	-43%	1	14%	-4	-50%
診療所	24-34歳	2	3	3	1	50%	1	50%	0	0%
	35-49歳	17	34	35	18	106%	17	100%	1	3%
	50-64歳	39	34	48	9	23%	-5	-13%	14	41%
	65歳以上	24	32	32	8	33%	8	33%	0	0%
	75歳以上(再掲)	8	12	15	7	88%	4	50%	3	25%
	85歳以上(再掲)	2	3	5	3	150%	1	50%	2	67%

## 宗像医療圏

## ＜医師数の推移＞

宗像医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科、心臓血管外科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、整形外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、脳神経外科、眼科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	198	140.3	45	247	164.9	45	257	165.5	42	59	30%	25.1	18%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	94	66.6	47	93	62.1	44	108	69.5	44	14	15%	2.9	4%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	14	9.9	48	16	10.7	48	14	9.0	42	0	0%	-0.9	-9%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	22	15.6	69	25	16.7	65	29	18.7	62	7	32%	3.1	20%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	17	12.0	40	13	8.7	36	12	7.7	35	-5	-29%	-4.3	-36%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.7	44	19	12.7	112	6	3.9	58	5	500%	3.2	445%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	4.3	49	9	6.0	55	10	6.4	52	4	67%	2.2	51%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	13	9.2	42	19	12.7	46	15	9.7	37	2	15%	0.4	5%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.7	47	1	0.7	44	1	0.6	41	0	0%	-0.1	-9%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.8	43	5	3.3	41	5	3.2	39	1	25%	0.4	14%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	5.0	42	11	7.3	44	13	8.4	45	6	86%	3.4	69%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	4.3	42	9	6.0	47	5	3.2	37	-1	-17%	-1.0	-24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	1	0.7	35	2	1.3	35	6	3.9	43	5	500%	3.2	445%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	5.0	39	6	4.0	37	12	7.7	44	5	71%	2.8	56%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.7	44	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	2.8	48	3	2.0	44	8	5.2	50	4	100%	2.3	82%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	1	0.7	37	5	3.2	41	5	0%	3.2	0%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				10	6.7	45	6	3.9	40	6	-40%	-2.8	-42%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.7	42	4	2.7	45	2	1.3	39	1	100%	0.6	82%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 宗像医療圏

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は21,202人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は195人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は18%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

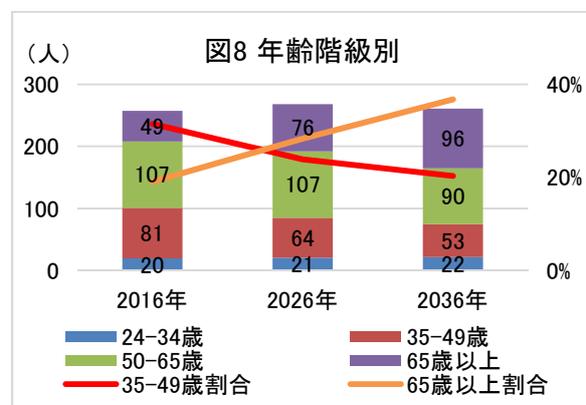
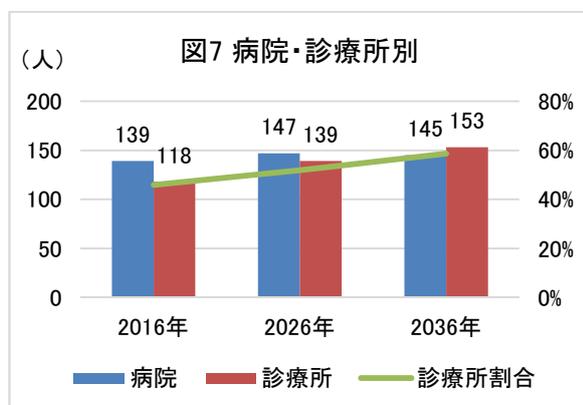
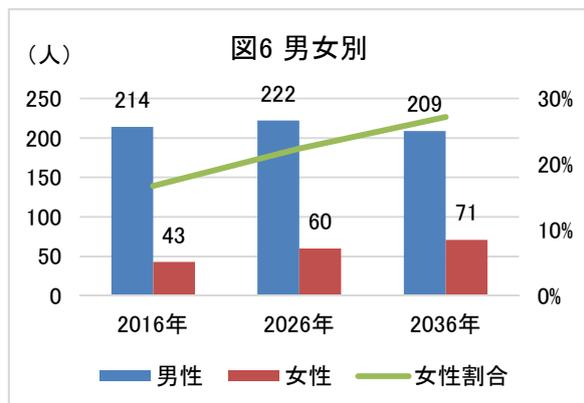
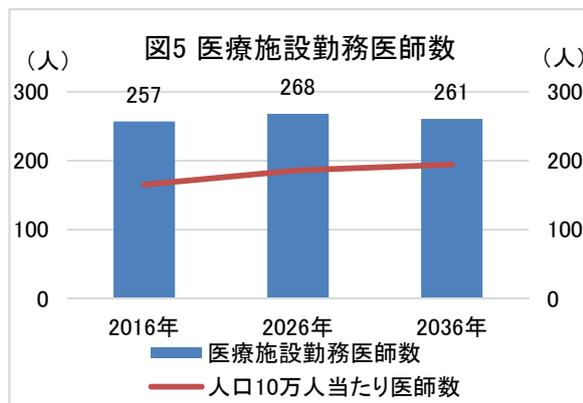
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて5人(-2%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に28人(65%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて6人(4%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に35人(30%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は59%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は28人(-35%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて47人(96%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



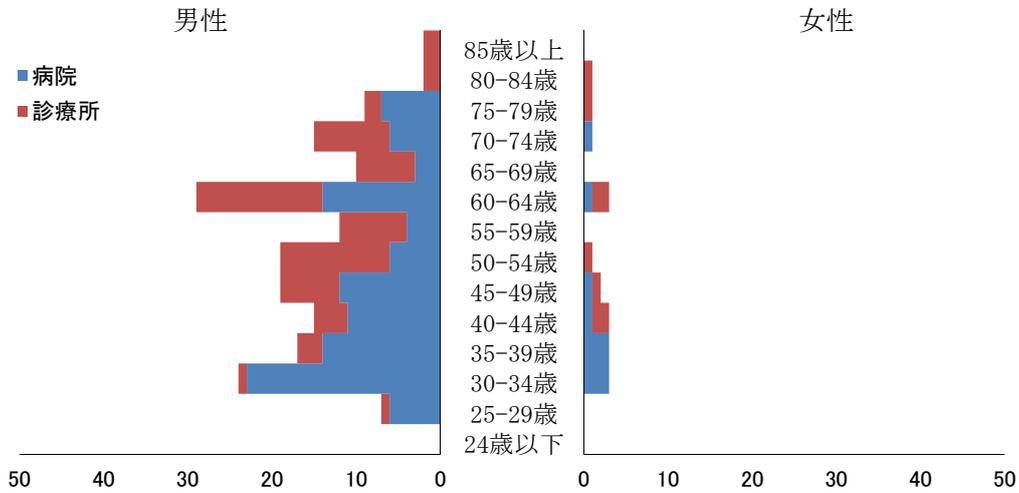
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 宗像医療圏

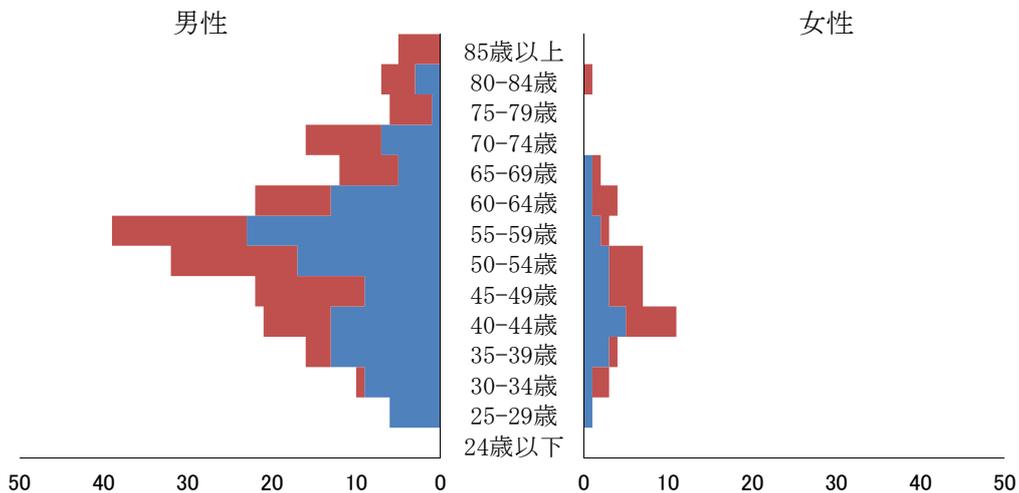
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

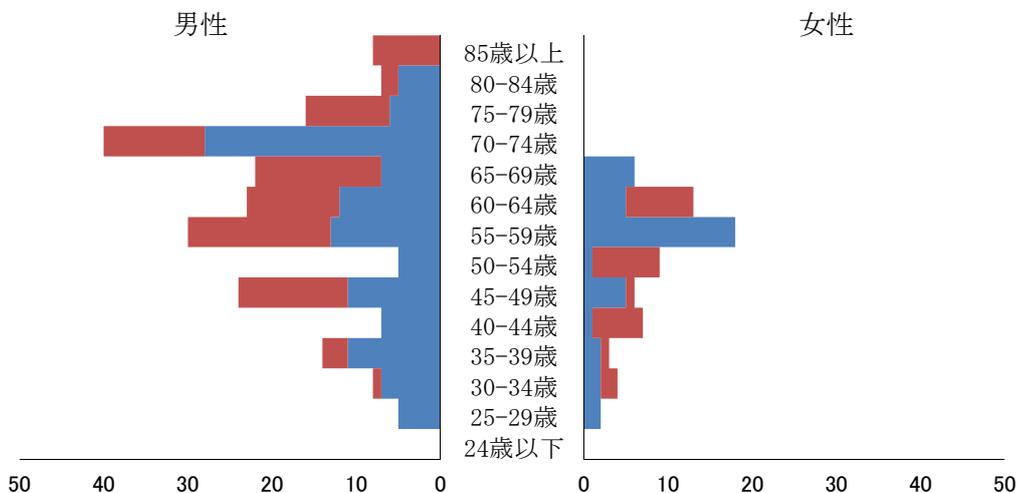
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 宗像医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	155,297	143,852	134,095	-21,202	-14%	-11,445	-7%	-9,757	-7%	
医療施設勤務医師数	257	268	261	4	2%	11	4%	-7	-3%	
人口10万対	165.5	186.3	194.6	29.1	18%	20.8	13%	8.3	4%	
男性医師数	214	222	209	-5	-2%	8	4%	-13	-6%	
人口10万対	137.8	154.3	155.9	18.1	13%	16.5	12%	1.5	1%	
女性医師数	43	60	71	28	65%	17	40%	11	18%	
人口10万対	27.7	41.7	52.9	25.3	91%	14.0	51%	11.2	27%	
病院勤務医師数	139	147	145	6	4%	8	6%	-2	-1%	
人口10万対	89.5	102.2	108.1	18.6	21%	12.7	14%	5.9	6%	
診療所勤務医師数	118	139	153	35	30%	21	18%	14	10%	
人口10万対	76.0	96.6	114.1	38.1	50%	20.6	27%	17.5	18%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	20	21	22	2	10%	1	5%	1	5%
	35-49歳	81	64	53	-28	-35%	-17	-21%	-11	-17%
	50-64歳	107	107	90	-17	-16%	0	0%	-17	-16%
	65歳以上	49	76	96	47	96%	27	55%	20	26%
	75歳以上(再掲)	19	18	34	15	79%	-1	-5%	16	89%
男性	24-34歳	16	17	13	-3	-19%	1	6%	-4	-24%
	35-49歳	59	55	45	-14	-24%	-4	-7%	-10	-18%
	50-64歳	93	80	68	-25	-27%	-13	-14%	-12	-15%
	65歳以上	46	70	83	37	80%	24	52%	13	19%
	75歳以上(再掲)	18	17	31	13	72%	-1	-6%	14	82%
女性	24-34歳	4	4	7	3	75%	0	0%	3	75%
	35-49歳	22	12	9	-13	-59%	-10	-45%	-3	-25%
	50-64歳	14	41	34	20	143%	27	193%	-7	-17%
	65歳以上	3	3	21	18	600%	0	0%	18	600%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	17	18	19	2	12%	1	6%	1	6%
	35-49歳	46	39	34	-12	-26%	-7	-15%	-5	-13%
	50-64歳	59	49	44	-15	-25%	-10	-17%	-5	-10%
	65歳以上	17	41	48	31	182%	24	141%	7	17%
	75歳以上(再掲)	4	4	11	7	175%	0	0%	7	175%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	35	35	36	1	3%	0	0%	1	3%
	50-64歳	48	63	60	12	25%	15	31%	-3	-5%
	65歳以上	32	38	54	22	69%	6	19%	16	42%
	75歳以上(再掲)	15	15	20	5	33%	0	0%	5	33%
	85歳以上(再掲)	5	6	6	1	20%	1	20%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 筑紫医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は62,166人(17%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は266人(47%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は192人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

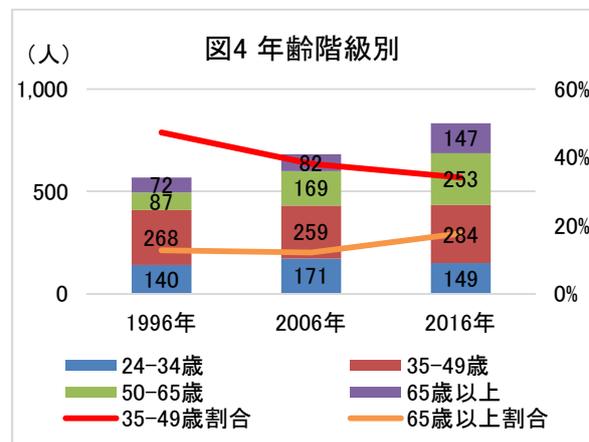
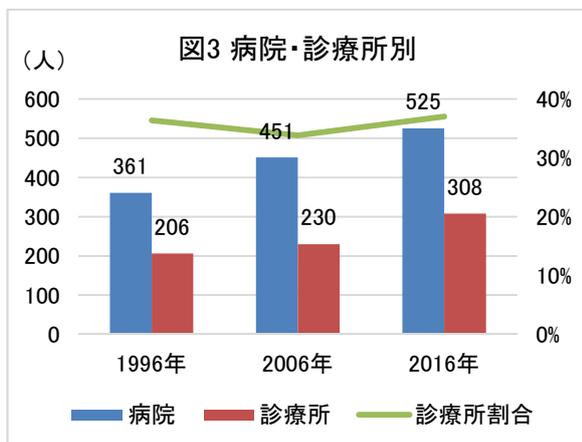
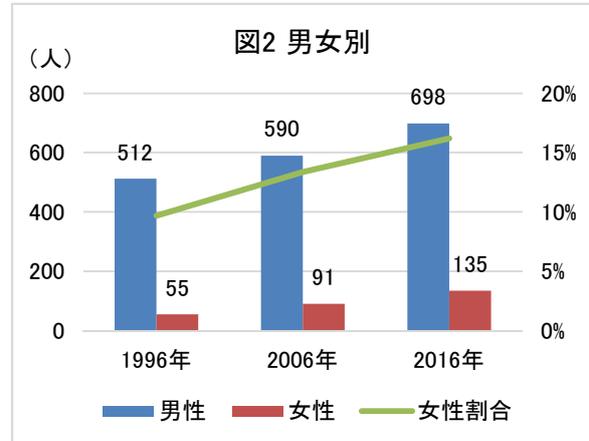
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて186人(36%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に80人(145%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて164人(45%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に102人(50%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は37%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は16人(6%)増え、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて75人(104%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年13%、2016年18%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 筑紫医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	371,355	412,780	433,521	62,166	17%	41,425	11%	20,741	5%	
総医師数	578	697	864	286	49%	119	21%	167	24%	
人口10万対	155.6	168.9	199.3	43.7	28%	13.2	8%	30.4	18%	
医療施設勤務医師数	567	681	833	266	47%	114	20%	152	22%	
人口10万対	152.7	165.0	192.1	39.5	26%	12.3	8%	27.2	16%	
男性医師数	512	590	698	186	36%	78	15%	108	18%	
人口10万対	137.9	142.9	161.0	23.1	17%	5.1	4%	18.1	13%	
女性医師数	55	91	135	80	145%	36	65%	44	48%	
人口10万対	14.8	22.0	31.1	16.3	110%	7.2	49%	9.1	41%	
病院勤務医師数	361	451	525	164	45%	90	25%	74	16%	
人口10万対	97.2	109.3	121.1	23.9	25%	12.0	12%	11.8	11%	
診療所勤務医師数	206	230	308	102	50%	24	12%	78	34%	
人口10万対	55.5	55.7	71.0	15.6	28%	0.2	0%	15.3	28%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.6	46.4	50.2	4.6	10%	0.8	2%	3.8	8%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	140	171	149	9	6%	31	22%	-22	-13%
	35-49歳	268	259	284	16	6%	-9	-3%	25	10%
	50-64歳	87	169	253	166	191%	82	94%	84	50%
	65歳以上	72	82	147	75	104%	10	14%	65	79%
	75歳以上(再掲)	16	29	46	30	188%	13	81%	17	59%
男性	24-34歳	110	132	113	3	3%	22	20%	-19	-14%
	35-49歳	249	216	216	-33	-13%	-33	-13%	0	0%
	50-64歳	84	160	225	141	168%	76	90%	65	41%
	65歳以上	69	82	144	75	109%	13	19%	62	76%
	75歳以上(再掲)	15	29	46	31	207%	14	93%	17	59%
女性	24-34歳	30	39	36	6	20%	9	30%	-3	-8%
	35-49歳	19	43	68	49	258%	24	126%	25	58%
	50-64歳	3	9	28	25	833%	6	200%	19	211%
	65歳以上	3	0	3	0	0%	-3	-100%	3	
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	136	165	146	10	7%	29	21%	-19	-12%
	35-49歳	169	185	217	48	28%	16	9%	32	17%
	50-64歳	29	71	112	83	286%	42	145%	41	58%
	65歳以上	27	30	50	23	85%	3	11%	20	67%
	75歳以上(再掲)	9	12	13	4	44%	3	33%	1	8%
診療所	24-34歳	4	6	3	-1	-25%	2	50%	-3	-50%
	35-49歳	99	74	67	-32	-32%	-25	-25%	-7	-9%
	50-64歳	58	98	141	83	143%	40	69%	43	44%
	65歳以上	45	52	97	52	116%	7	16%	45	87%
	75歳以上(再掲)	7	17	33	26	371%	10	143%	16	94%
	85歳以上(再掲)	1	2	5	4	400%	1	100%	3	150%

## 筑紫医療圏

## ＜医師数の推移＞

筑紫医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、脳神経外科であり、少ない診療科は、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、形成外科、眼科、産婦人科(総数)、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、形成外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	567	152.7	46	681	165.0	45	833	192.1	45	266	47%	39.5	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	222	59.8	45	244	59.1	43	326	75.2	45	104	47%	15.4	26%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	37	10.0	48	40	9.7	46	50	11.5	47	13	35%	1.6	16%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	33	8.9	52	38	9.2	49	58	13.4	52	25	76%	4.5	51%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	69	18.6	48	61	14.8	45	57	13.1	42	-12	-17%	-5.4	-29%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	47	2	0.5	49	1	0.2	44	0	0%	-0.0	-14%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	4	1.1	46	4	1.0	44	5	1.2	43	1	25%	0.1	7%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	20	5.4	54	24	5.8	54	32	7.4	56	12	60%	2.0	37%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	45	12.1	48	46	11.1	42	64	14.8	46	19	42%	2.6	22%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	6	1.6	55	7	1.7	51	5	1.2	44	-1	-17%	-0.5	-29%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	17	4.6	48	18	4.4	44	27	6.2	47	10	59%	1.7	36%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	22	5.9	44	26	6.3	42	32	7.4	43	10	45%	1.5	25%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	20	5.4	45	20	4.8	43	27	6.2	47	7	35%	0.8	16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	13	3.5	47	19	4.6	49	21	4.8	47	8	62%	1.3	38%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	17	4.6	38	16	3.9	36	21	4.8	38	4	24%	0.3	6%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	1.6	62	9	2.2	56	9	2.1	51	3	50%	0.5	28%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	2.7	48	10	2.4	45	14	3.2	45	4	40%	0.5	20%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	8	2.2	44	13	3.1	45	22	5.1	45	14	175%	2.9	136%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	1.7	53	10	2.3	49	3	43%	0.6	36%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				63	15.3	55	39	9.0	46	39	-38%	-6.3	-41%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	17	4.6	50	14	3.4	47	13	3.0	42	-4	-24%	-1.6	-34%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 筑紫医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は20,628人(-5%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は290人(35%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は272人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は42%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

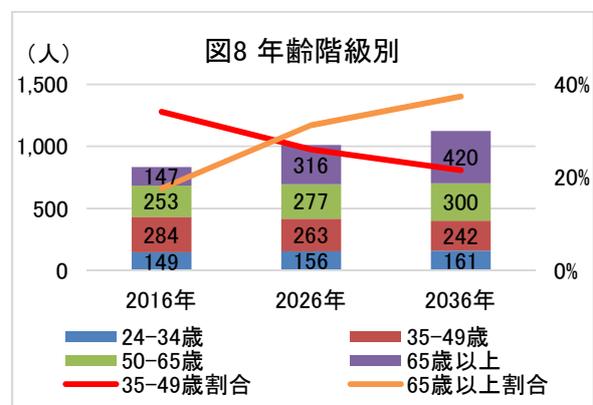
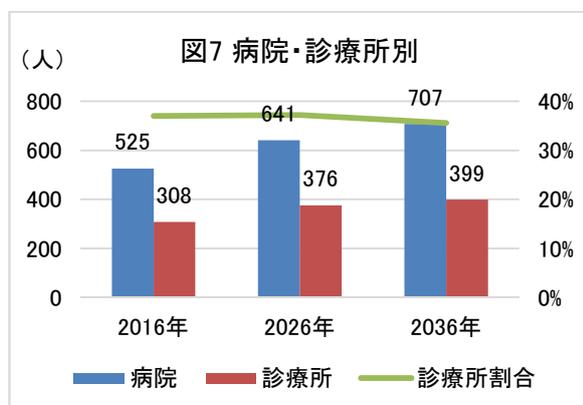
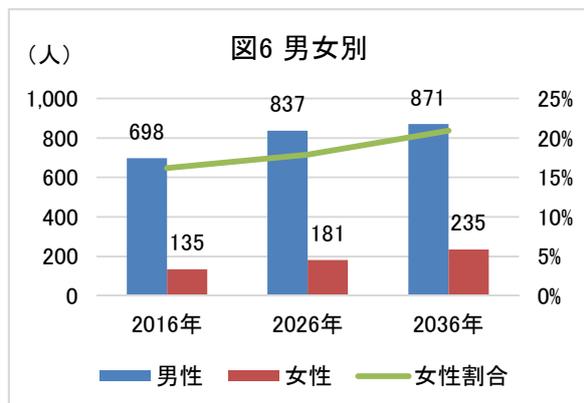
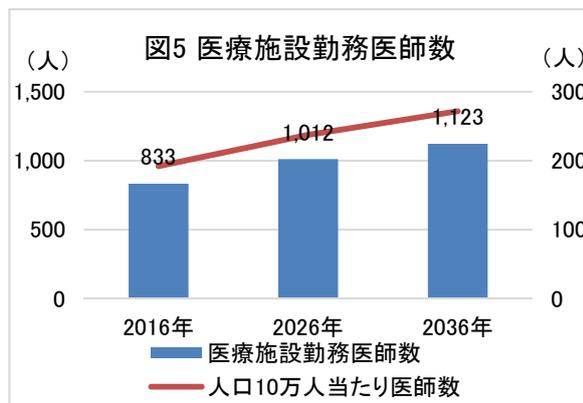
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて173人(25%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に100人(74%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は21%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて182人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に91人(30%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は36%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は42人(-15%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて273人(186%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年37%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



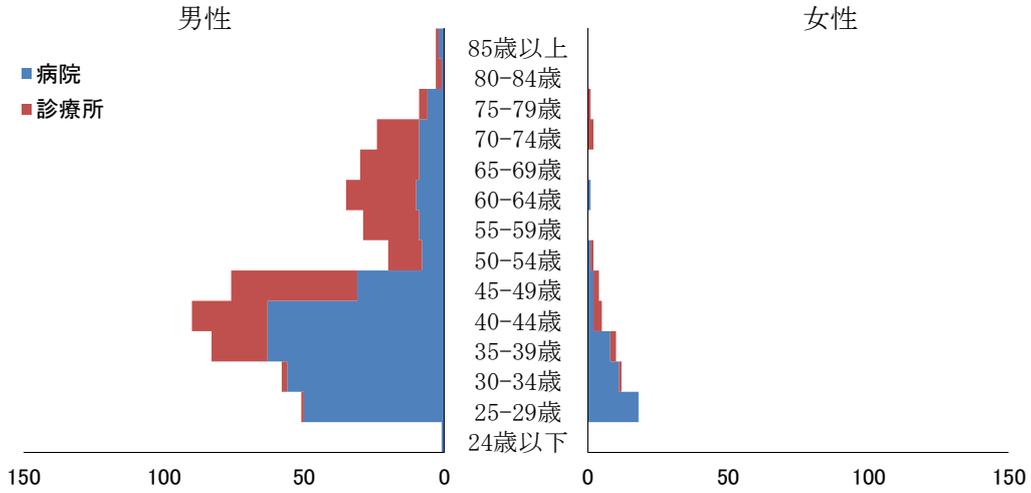
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

筑紫医療圏

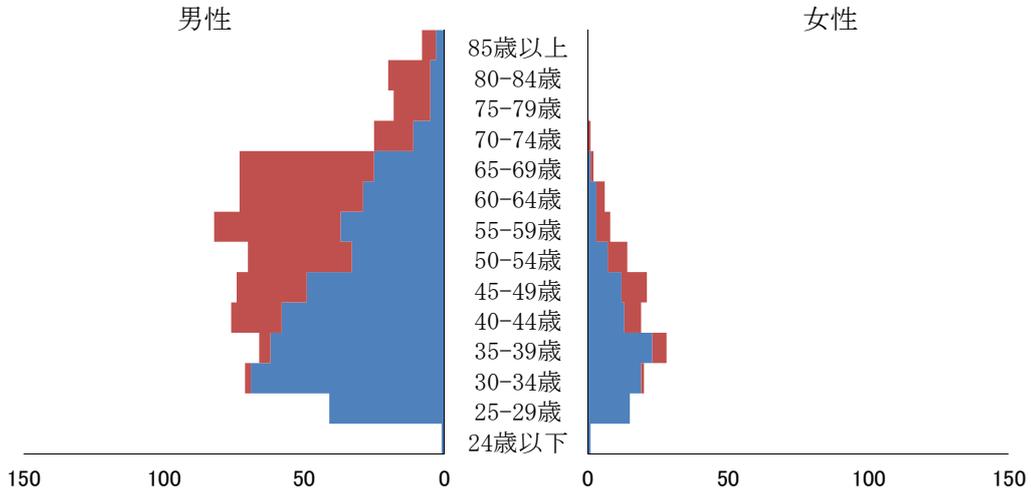
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

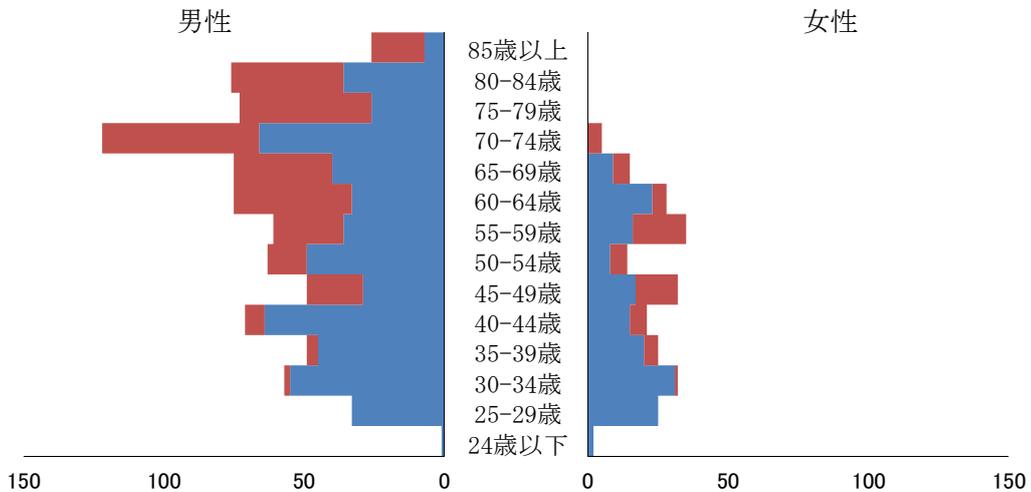
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 筑紫医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	433,521	426,037	412,893	-20,628	-5%	-7,484	-2%	-13,144	-3%	
医療施設勤務医師数	833	1,012	1,123	290	35%	179	21%	111	11%	
人口10万対	192.1	237.5	272.0	79.8	42%	45.4	24%	34.4	15%	
男性医師数	698	837	871	173	25%	139	20%	34	4%	
人口10万対	161.0	196.5	211.0	49.9	31%	35.5	22%	14.5	7%	
女性医師数	135	181	235	100	74%	46	34%	54	30%	
人口10万対	31.1	42.5	56.9	25.8	83%	11.3	36%	14.4	34%	
病院勤務医師数	525	641	707	182	35%	116	22%	66	10%	
人口10万対	121.1	150.5	171.2	50.1	41%	29.4	24%	20.8	14%	
診療所勤務医師数	308	376	399	91	30%	68	22%	23	6%	
人口10万対	71.0	88.3	96.6	25.6	36%	17.2	24%	8.4	9%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	149	156	161	12	8%	7	5%	5	3%
	35-49歳	284	263	242	-42	-15%	-21	-7%	-21	-8%
	50-64歳	253	277	300	47	19%	24	9%	23	8%
	65歳以上	147	316	420	273	186%	169	115%	104	33%
	75歳以上(再掲)	46	93	187	141	307%	47	102%	94	101%
男性	24-34歳	113	119	92	-21	-19%	6	5%	-27	-23%
	35-49歳	216	188	172	-44	-20%	-28	-13%	-16	-9%
	50-64歳	225	228	240	15	7%	3	1%	12	5%
	65歳以上	144	302	367	223	155%	158	110%	65	22%
	75歳以上(再掲)	46	92	176	130	283%	46	100%	84	91%
女性	24-34歳	36	38	59	23	64%	2	6%	21	55%
	35-49歳	68	80	75	7	10%	12	18%	-5	-6%
	50-64歳	28	52	70	42	150%	24	86%	18	35%
	65歳以上	3	11	31	28	933%	8	267%	20	182%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	146	153	158	12	8%	7	5%	5	3%
	35-49歳	217	199	187	-30	-14%	-18	-8%	-12	-6%
	50-64歳	112	134	150	38	34%	22	20%	16	12%
	65歳以上	50	155	212	162	324%	105	210%	57	37%
	75歳以上(再掲)	13	27	76	63	485%	14	108%	49	181%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	67	59	60	-7	-10%	-8	-12%	1	2%
	50-64歳	141	134	115	-26	-18%	-7	-5%	-19	-14%
	65歳以上	97	180	221	124	128%	83	86%	41	23%
	75歳以上(再掲)	33	67	112	79	239%	34	103%	45	67%
	85歳以上(再掲)	5	10	19	14	280%	5	100%	9	90%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 朝倉医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は8,864人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は8人(5%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は187人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は16%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

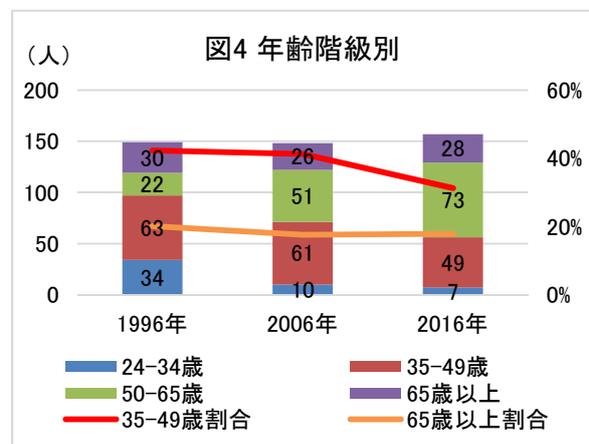
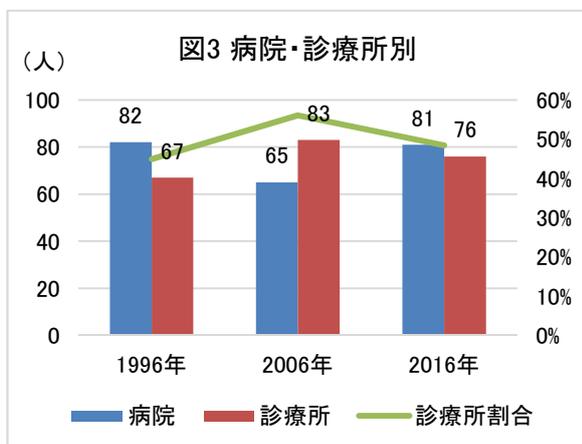
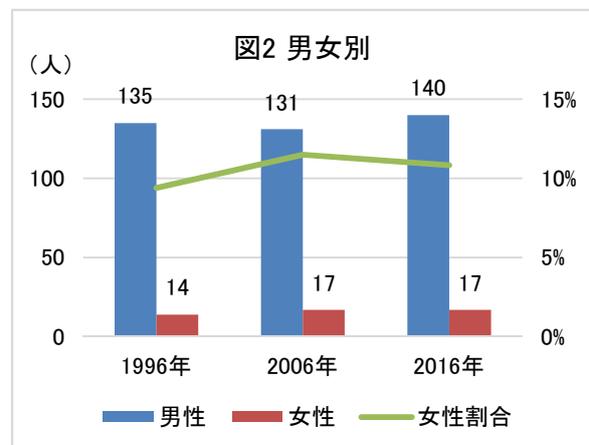
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて5人(4%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(21%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は11%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(-1%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(13%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は48%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は14人(-22%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人(-7%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年18%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 朝倉医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	92,788	91,487	83,924	-8,864	-10%	-1,301	-1%	-7,563	-8%	
総医師数	154	154	163	9	6%	0	0%	9	6%	
人口10万対	166.0	168.3	194.2	28.3	17%	2.4	1%	25.9	15%	
医療施設勤務医師数	149	148	157	8	5%	-1	-1%	9	6%	
人口10万対	160.6	161.8	187.1	26.5	16%	1.2	1%	25.3	16%	
男性医師数	135	131	140	5	4%	-4	-3%	9	7%	
人口10万対	145.5	143.2	166.8	21.3	15%	-2.3	-2%	23.6	17%	
女性医師数	14	17	17	3	21%	3	21%	0	0%	
人口10万対	15.1	18.6	20.3	5.2	34%	3.5	23%	1.7	9%	
病院勤務医師数	82	65	81	-1	-1%	-17	-21%	16	25%	
人口10万対	88.4	71.0	96.5	8.1	9%	-17.3	-20%	25.5	36%	
診療所勤務医師数	67	83	76	9	13%	16	24%	-7	-8%	
人口10万対	72.2	90.7	90.6	18.4	25%	18.5	26%	-0.2	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.2	53.0	55.0	6.8	14%	4.8	10%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	34	10	7	-27	-79%	-24	-71%	-3	-30%
	35-49歳	63	61	49	-14	-22%	-2	-3%	-12	-20%
	50-64歳	22	51	73	51	232%	29	132%	22	43%
	65歳以上	30	26	28	-2	-7%	-4	-13%	2	8%
	75歳以上(再掲)	6	18	9	3	50%	12	200%	-9	-50%
男性	24-34歳	28	7	5	-23	-82%	-21	-75%	-2	-29%
	35-49歳	58	52	43	-15	-26%	-6	-10%	-9	-17%
	50-64歳	22	48	64	42	191%	26	118%	16	33%
	65歳以上	27	24	28	1	4%	-3	-11%	4	17%
	75歳以上(再掲)	5	16	9	4	80%	11	220%	-7	-44%
女性	24-34歳	6	3	2	-4	-67%	-3	-50%	-1	-33%
	35-49歳	5	9	6	1	20%	4	80%	-3	-33%
	50-64歳	0	3	9	9		3		6	200%
	65歳以上	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
	75歳以上(再掲)	1	2	0	-1	-100%	1	100%	-2	-100%
病院	24-34歳	34	9	6	-28	-82%	-25	-74%	-3	-33%
	35-49歳	36	35	37	1	3%	-1	-3%	2	6%
	50-64歳	6	18	31	25	417%	12	200%	13	72%
	65歳以上	6	3	7	1	17%	-3	-50%	4	133%
	75歳以上(再掲)	1	3	0	-1	-100%	2	200%	-3	-100%
診療所	24-34歳	0	1	1	1		1		0	0%
	35-49歳	27	26	12	-15	-56%	-1	-4%	-14	-54%
	50-64歳	16	33	42	26	163%	17	106%	9	27%
	65歳以上	24	23	21	-3	-13%	-1	-4%	-2	-9%
	75歳以上(再掲)	5	15	9	4	80%	10	200%	-6	-40%
	85歳以上(再掲)	1	2	4	3	300%	1	100%	2	100%

## 朝倉医療圏

## ＜医師数の推移＞

朝倉医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)であり、少ない診療科は、小児外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	149	160.6	47	148	161.8	44	157	187.1	44	8	5%	26.5	16%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	70	75.4	50	64	70.0	47	70	83.4	48	0	0%	8.0	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	6	6.5	40	11	12.0	51	9	10.7	45	3	50%	4.3	66%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	6	6.5	46	10	10.9	53	12	14.3	54	6	100%	7.8	121%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	32	34.5	65	25	27.3	63	20	23.8	57	-12	-38%	-10.7	-31%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	1.1	60	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	2	2.4	50	2		2.4	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	1	1.1	37	2	2.2	38	3	3.6	41	2	200%	2.5	232%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	11	11.9	48	8	8.7	38	14	16.7	50	3	27%	4.8	41%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0		0.0	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	2.2	41	4	4.4	45	3	3.6	40	1	50%	1.4	66%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	6	6.5	45	6	6.6	42	7	8.3	45	1	17%	1.9	29%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	5	5.4	45	4	4.4	42	3	3.6	38	-2	-40%	-1.8	-34%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	2.2	41	3	3.3	43	3	3.6	42	1	50%	1.4	66%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	5	5.4	40	4	4.4	38	2	2.4	33	-3	-60%	-3.0	-56%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	2.2	56	0	0.0	37	0		0.0	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	2.2	46	1	1.1	41	3	3.6	46	1	50%	1.4	66%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	1.1	41	0	0.0	36	2	2.4	39	1	100%	1.3	121%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	1.2	44	1		1.2	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				1	1.1	38	0	0.0	36	0	-100%	-1.1	-100%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	0	0.0	40	2	2.2	44	3	3.6	43	3		3.6	

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 朝倉医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は15,271人(-18%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は20人(-13%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は200人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は7%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

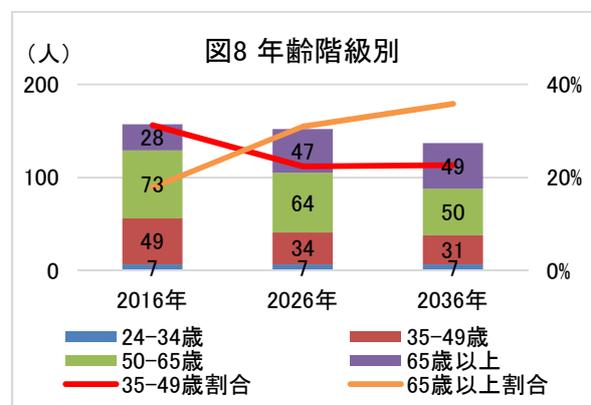
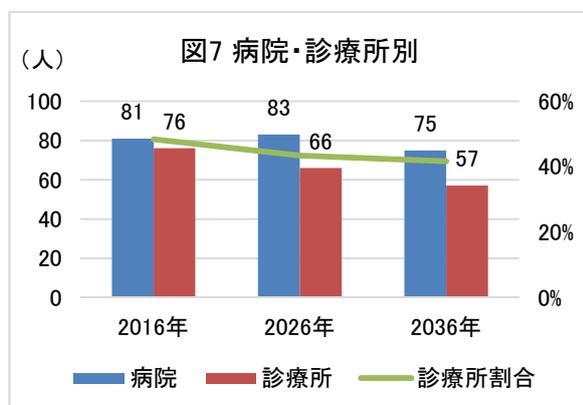
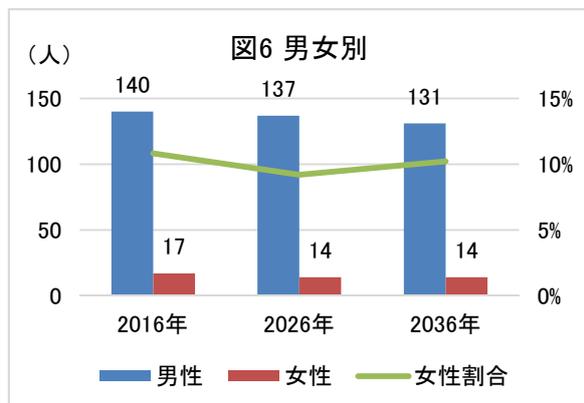
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて9人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に3人(-18%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は10%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて6人(-7%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に19人(-25%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は42%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は18人(-37%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて21人(75%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年18%、2036年36%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



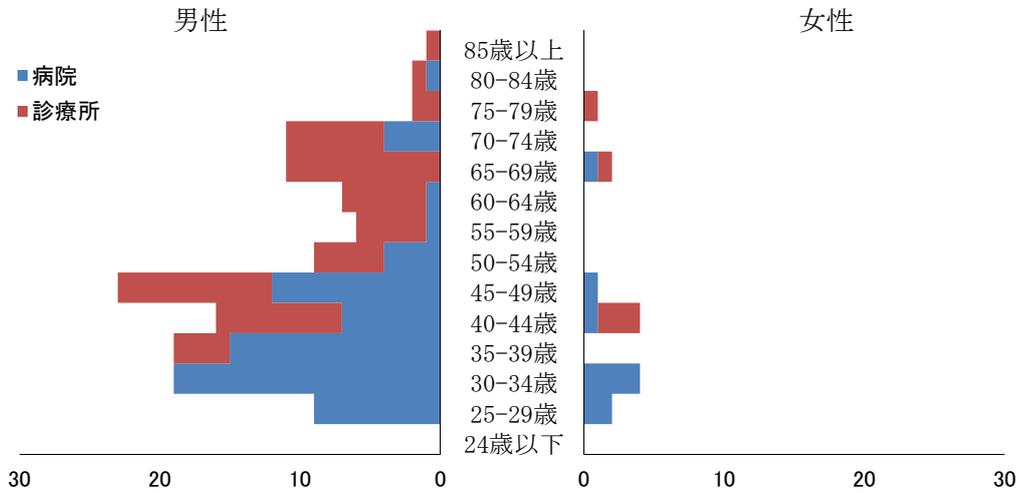
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 朝倉医療圏

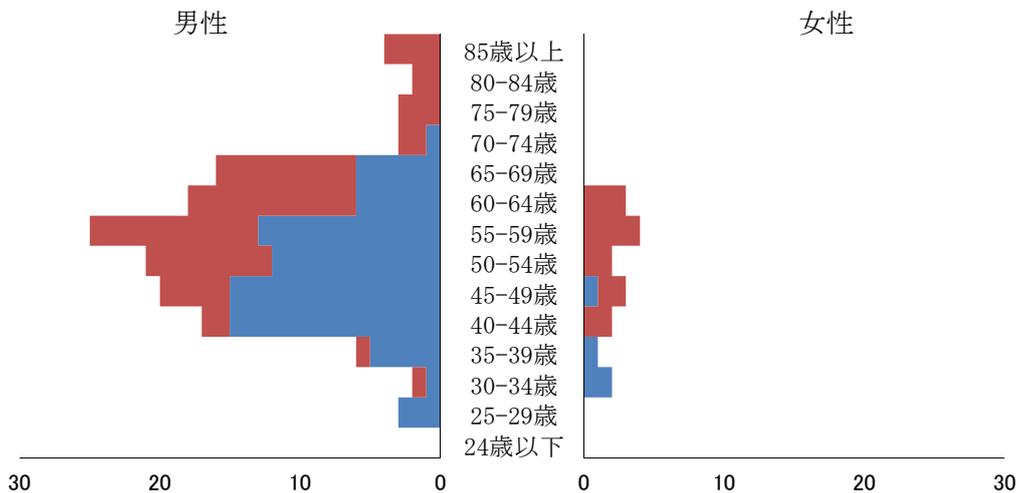
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

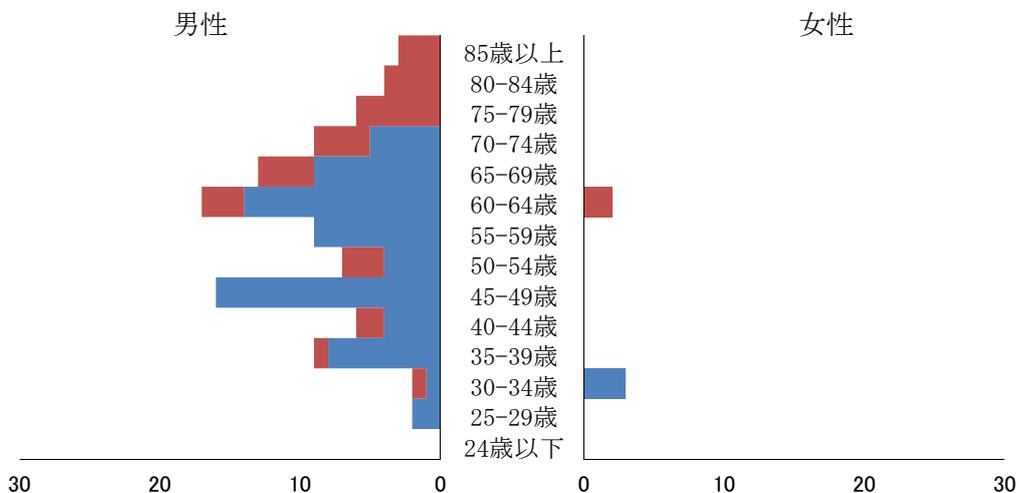
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

## 朝倉医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	83,924	76,947	68,653	-15,271	-18%	-6,977	-8%	-8,294	-11%	
医療施設勤務医師数	157	152	137	-20	-13%	-5	-3%	-15	-10%	
人口10万対	187.1	197.5	199.6	12.5	7%	10.5	6%	2.0	1%	
男性医師数	140	137	131	-9	-6%	-3	-2%	-6	-4%	
人口10万対	166.8	178.0	190.8	24.0	14%	11.2	7%	12.8	7%	
女性医師数	17	14	14	-3	-18%	-3	-18%	0	0%	
人口10万対	20.3	18.2	20.4	0.1	1%	-2.1	-10%	2.2	12%	
病院勤務医師数	81	83	75	-6	-7%	2	2%	-8	-10%	
人口10万対	96.5	107.9	109.2	12.7	13%	11.4	12%	1.4	1%	
診療所勤務医師数	76	66	57	-19	-25%	-10	-13%	-9	-14%	
人口10万対	90.6	85.8	83.0	-7.5	-8%	-4.8	-5%	-2.7	-3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	49	34	31	-18	-37%	-15	-31%	-3	-9%
	50-64歳	73	64	50	-23	-32%	-9	-12%	-14	-22%
	65歳以上	28	47	49	21	75%	19	68%	2	4%
	75歳以上(再掲)	9	14	23	14	156%	5	56%	9	64%
男性	24-34歳	5	5	4	-1	-20%	0	0%	-1	-20%
	35-49歳	43	33	43	0	0%	-10	-23%	10	30%
	50-64歳	64	57	41	-23	-36%	-7	-11%	-16	-28%
	65歳以上	28	42	43	15	54%	14	50%	1	2%
	75歳以上(再掲)	9	14	20	11	122%	5	56%	6	43%
女性	24-34歳	2	2	3	1	50%	0	0%	1	50%
	35-49歳	6	5	4	-2	-33%	-1	-17%	-1	-20%
	50-64歳	9	7	7	-2	-22%	-2	-22%	0	0%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	37	25	22	-15	-41%	-12	-32%	-3	-12%
	50-64歳	31	40	33	2	6%	9	29%	-7	-18%
	65歳以上	7	12	14	7	100%	5	71%	2	17%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	12	12	12	0	0%	0	0%	0	0%
	50-64歳	42	23	18	-24	-57%	-19	-45%	-5	-22%
	65歳以上	21	30	26	5	24%	9	43%	-4	-13%
	75歳以上(再掲)	9	9	16	7	78%	0	0%	7	78%
	85歳以上(再掲)	4	2	3	-1	-25%	-2	-50%	1	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 久留米医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は3,957人(-1%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は465人(29%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は452人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

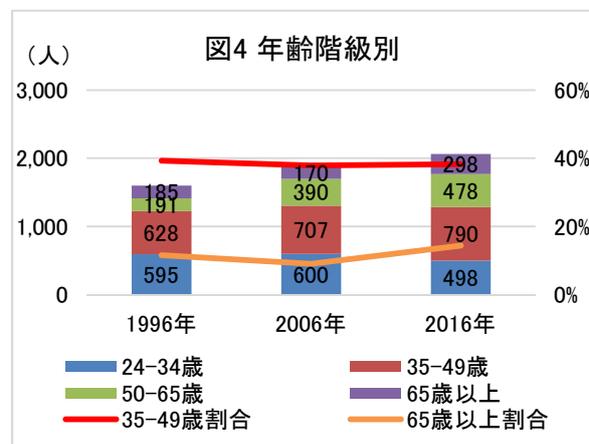
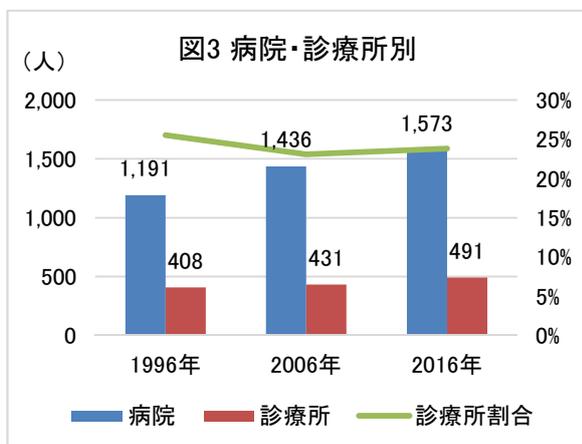
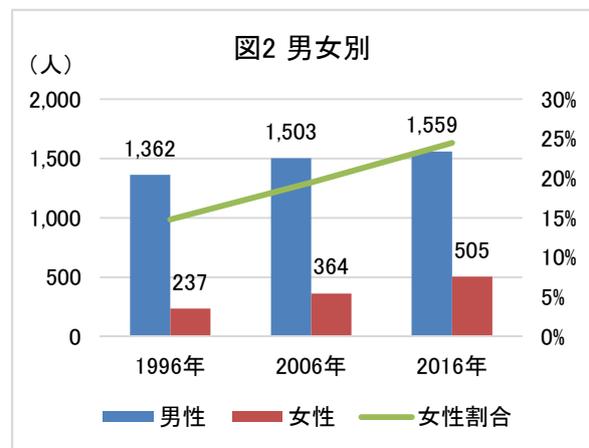
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて197人(14%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に268人(113%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は24%と、全国平均(21%)を上回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて382人(32%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に83人(20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は24%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は162人(26%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて113人(61%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年12%、2016年14%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 久留米医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	460,153	465,712	456,196	-3,957	-1%	5,559	1%	-9,516	-2%	
総医師数	1,708	1,959	2,168	460	27%	251	15%	209	11%	
人口10万対	371.2	420.6	475.2	104.1	28%	49.5	13%	54.6	13%	
医療施設勤務医師数	1,599	1,867	2,064	465	29%	268	17%	197	11%	
人口10万対	347.5	400.9	452.4	104.9	30%	53.4	15%	51.5	13%	
男性医師数	1,362	1,503	1,559	197	14%	141	10%	56	4%	
人口10万対	296.0	322.7	341.7	45.8	15%	26.7	9%	19.0	6%	
女性医師数	237	364	505	268	113%	127	54%	141	39%	
人口10万対	51.5	78.2	110.7	59.2	115%	26.7	52%	32.5	42%	
病院勤務医師数	1,191	1,436	1,573	382	32%	245	21%	137	10%	
人口10万対	258.8	308.3	344.8	86.0	33%	49.5	19%	36.5	12%	
診療所勤務医師数	408	431	491	83	20%	23	6%	60	14%	
人口10万対	88.7	92.5	107.6	19.0	21%	3.9	4%	15.1	16%	
医療施設勤務医 平均年齢	42.8	44.1	47.0	4.2	10%	1.3	3%	2.9	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	595	600	498	-97	-16%	5	1%	-102	-17%
	35-49歳	628	707	790	162	26%	79	13%	83	12%
	50-64歳	191	390	478	287	150%	199	104%	88	23%
	65歳以上	185	170	298	113	61%	-15	-8%	128	75%
	75歳以上(再掲)	59	77	89	30	51%	18	31%	12	16%
男性	24-34歳	441	401	301	-140	-32%	-40	-9%	-100	-25%
	35-49歳	557	573	559	2	0%	16	3%	-14	-2%
	50-64歳	185	364	419	234	126%	179	97%	55	15%
	65歳以上	179	165	280	101	56%	-14	-8%	115	70%
	75歳以上(再掲)	55	75	86	31	56%	20	36%	11	15%
女性	24-34歳	154	199	197	43	28%	45	29%	-2	-1%
	35-49歳	71	134	231	160	225%	63	89%	97	72%
	50-64歳	6	26	59	53	883%	20	333%	33	127%
	65歳以上	6	5	18	12	200%	-1	-17%	13	260%
	75歳以上(再掲)	4	2	3	-1	-25%	-2	-50%	1	50%
病院	24-34歳	587	594	491	-96	-16%	7	1%	-103	-17%
	35-49歳	475	606	681	206	43%	131	28%	75	12%
	50-64歳	74	187	289	215	291%	113	153%	102	55%
	65歳以上	55	49	112	57	104%	-6	-11%	63	129%
	75歳以上(再掲)	14	16	29	15	107%	2	14%	13	81%
診療所	24-34歳	8	6	7	-1	-13%	-2	-25%	1	17%
	35-49歳	153	101	109	-44	-29%	-52	-34%	8	8%
	50-64歳	117	203	189	72	62%	86	74%	-14	-7%
	65歳以上	130	121	186	56	43%	-9	-7%	65	54%
	75歳以上(再掲)	45	61	60	15	33%	16	36%	-1	-2%
	85歳以上(再掲)	9	12	15	6	67%	3	33%	3	25%

## 久留米医療圏

## ＜医師数の推移＞

久留米医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、泌尿器科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、リハビリテーション科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	1,599	347.5	70	1,867	400.9	74	2,064	452.4	74	465	29%	104.9	30%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	570	123.9	64	628	134.8	70	737	161.6	73	167	29%	37.7	30%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	124	26.9	86	128	27.5	86	146	32.0	84	22	18%	5.1	19%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	76	16.5	71	106	22.8	79	122	26.7	77	46	61%	10.2	62%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	218	47.4	79	192	41.2	83	179	39.2	78	-39	-18%	-8.1	-17%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	11	2.4	81	13	2.8	89	18	3.9	100	7	64%	1.6	65%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	27	5.9	79	36	7.7	83	33	7.2	77	6	22%	1.4	23%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	39	8.5	66	44	9.4	70	44	9.6	65	5	13%	1.2	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	94	20.4	65	101	21.7	64	117	25.6	67	23	24%	5.2	26%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	16	3.5	71	16	3.4	64	22	4.8	68	6	38%	1.3	39%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	47	10.2	64	54	11.6	67	53	11.6	62	6	13%	1.4	14%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	63	13.7	60	60	12.9	58	66	14.5	60	3	5%	0.8	6%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	50	10.9	61	41	8.8	56	48	10.5	60	-2	-4%	-0.3	-3%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	45	9.8	75	37	7.9	64	39	8.5	62	-6	-13%	-1.2	-13%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	79	17.2	67	71	15.2	65	89	19.5	70	10	13%	2.3	14%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	6	1.3	58	10	2.1	56	14	3.1	57	8	133%	1.8	135%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	61	13.3	82	65	14.0	84	65	14.2	75	4	7%	1.0	7%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	34	7.4	60	52	11.2	69	60	13.2	63	26	76%	5.8	78%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				13	2.8	61	20	4.4	59	7	54%	1.6	57%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				179	38.4	82	140	30.7	69	140	-22%	-7.7	-20%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	39	8.5	59	21	4.5	49	52	11.4	57	13	33%	2.9	34%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 久留米医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は65,755人(-14%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は243人(12%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は591人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は31%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

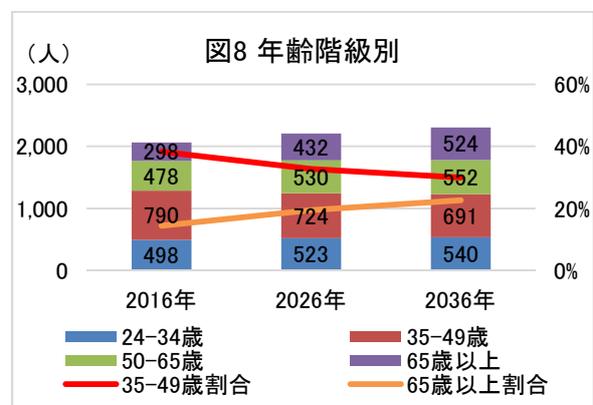
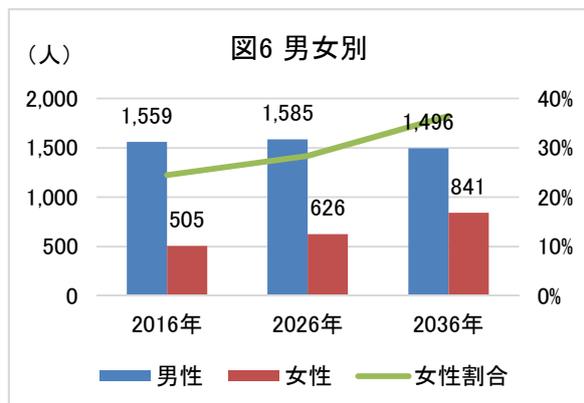
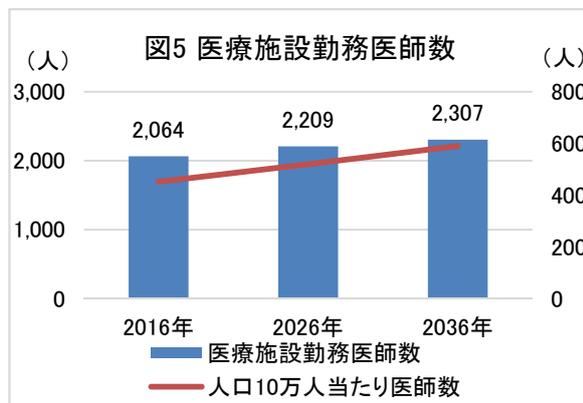
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて63人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に336人(67%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は36%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて180人(11%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に82人(17%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は99人(-13%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて226人(76%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



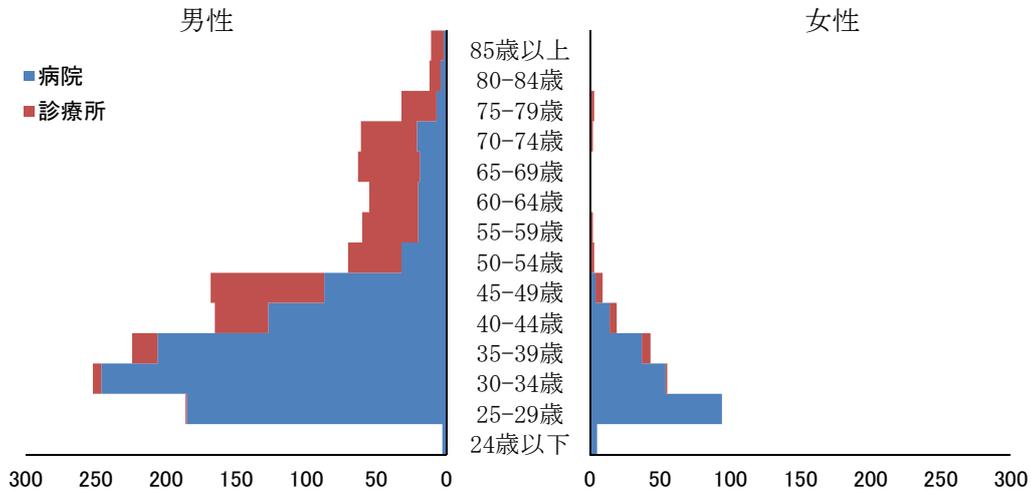
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 久留米医療圏

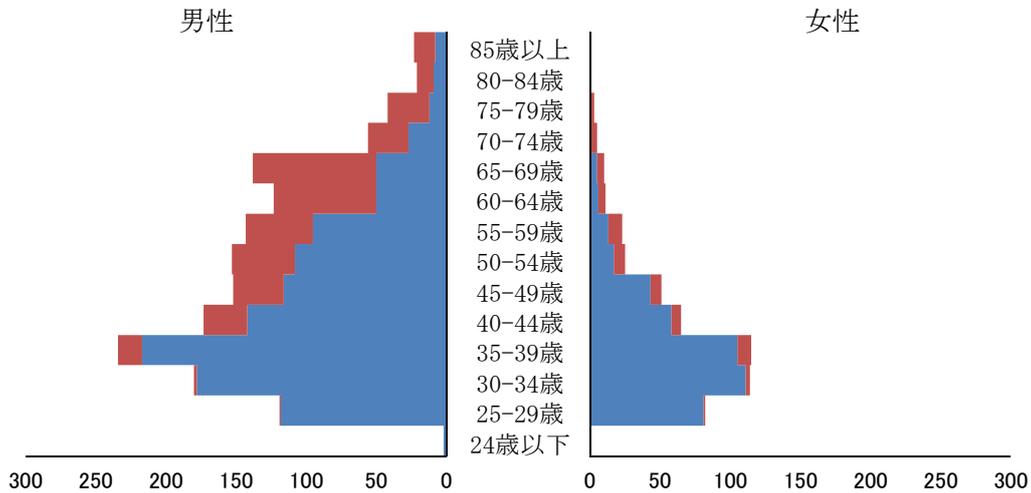
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

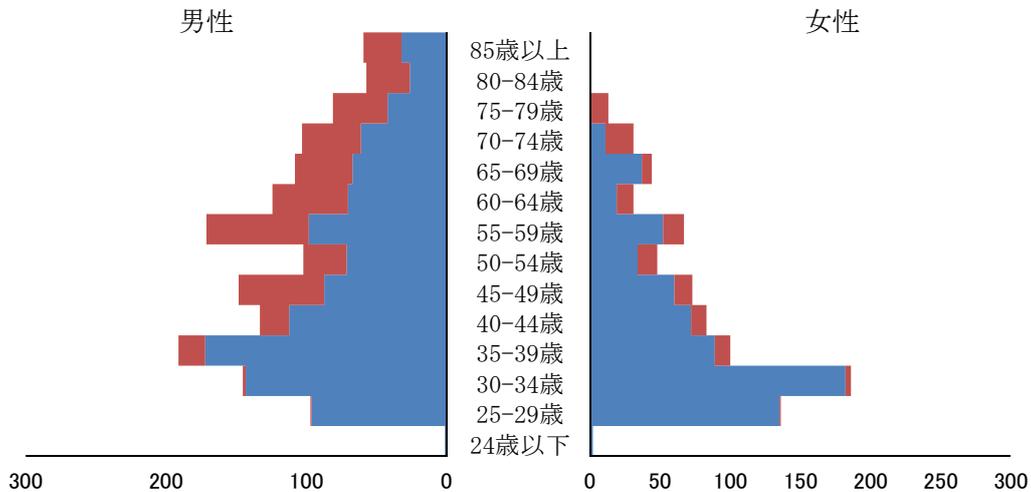
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 久留米医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	456,196	424,744	390,441	-65,755	-14%	-31,452	-7%	-34,303	-8%	
医療施設勤務医師数	2,064	2,209	2,307	243	12%	145	7%	98	4%	
人口10万対	452.4	520.1	590.9	138.4	31%	67.6	15%	70.8	14%	
男性医師数	1,559	1,585	1,496	-63	-4%	26	2%	-89	-6%	
人口10万対	341.7	373.2	383.2	41.4	12%	31.4	9%	10.0	3%	
女性医師数	505	626	841	336	67%	121	24%	215	34%	
人口10万対	110.7	147.4	215.4	104.7	95%	36.7	33%	68.0	46%	
病院勤務医師数	1,573	1,659	1,753	180	11%	86	5%	94	6%	
人口10万対	344.8	390.6	449.0	104.2	30%	45.8	13%	58.4	15%	
診療所勤務医師数	491	554	573	82	17%	63	13%	19	3%	
人口10万対	107.6	130.4	146.8	39.1	36%	22.8	21%	16.3	13%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	498	523	540	42	8%	25	5%	17	3%
	35-49歳	790	724	691	-99	-13%	-66	-8%	-33	-5%
	50-64歳	478	530	552	74	15%	52	11%	22	4%
	65歳以上	298	432	524	226	76%	134	45%	92	21%
	75歳以上(再掲)	89	181	230	141	158%	92	103%	49	27%
男性	24-34歳	301	317	244	-57	-19%	16	5%	-73	-23%
	35-49歳	559	465	439	-120	-21%	-94	-17%	-26	-6%
	50-64歳	419	420	381	-38	-9%	1	0%	-39	-9%
	65歳以上	280	383	432	152	54%	103	37%	49	13%
	75歳以上(再掲)	86	166	201	115	134%	80	93%	35	21%
女性	24-34歳	197	207	322	125	63%	10	5%	115	56%
	35-49歳	231	260	251	20	9%	29	13%	-9	-3%
	50-64歳	59	103	156	97	164%	44	75%	53	51%
	65歳以上	18	56	112	94	522%	38	211%	56	100%
	75歳以上(再掲)	3	15	35	32	1067%	12	400%	20	133%
病院	24-34歳	491	516	533	42	9%	25	5%	17	3%
	35-49歳	681	610	589	-92	-14%	-71	-10%	-21	-3%
	50-64歳	289	344	356	67	23%	55	19%	12	3%
	65歳以上	112	189	275	163	146%	77	69%	86	46%
	75歳以上(再掲)	29	68	111	82	283%	39	134%	43	63%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	109	139	142	33	30%	30	28%	3	2%
	50-64歳	189	170	209	20	11%	-19	-10%	39	23%
	65歳以上	186	238	215	29	16%	52	28%	-23	-10%
	75歳以上(再掲)	60	115	112	52	87%	55	92%	-3	-3%
	85歳以上(再掲)	15	15	28	13	87%	0	0%	13	87%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八女・筑後医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は11,288人(-8%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は45人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は214人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

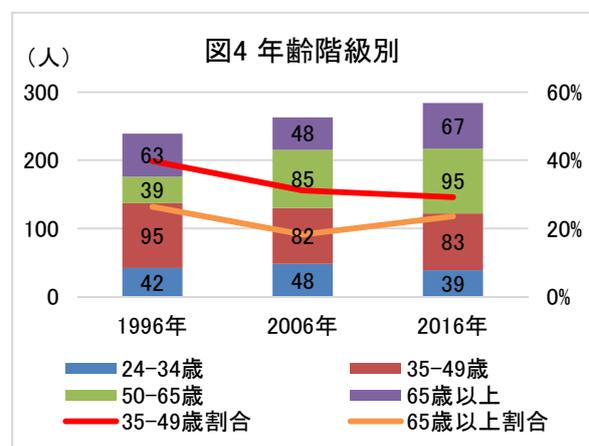
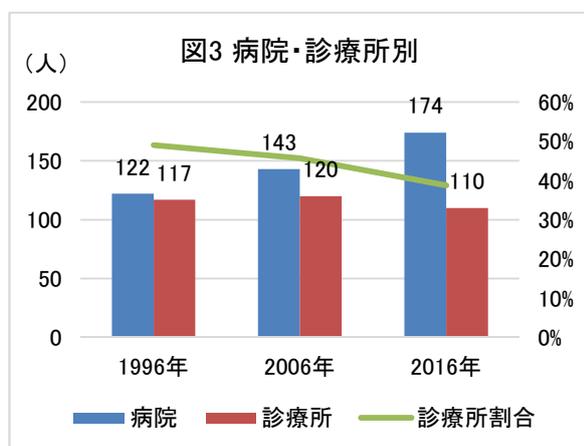
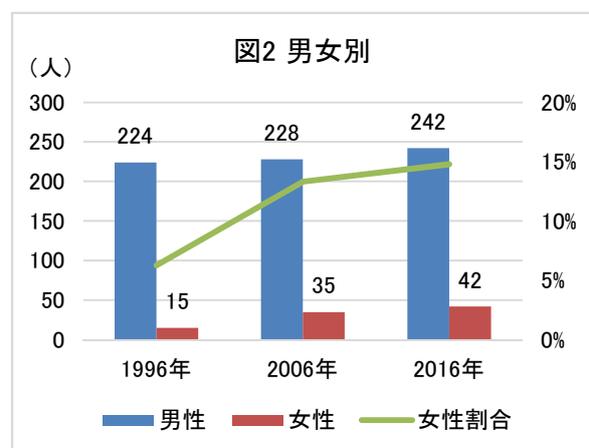
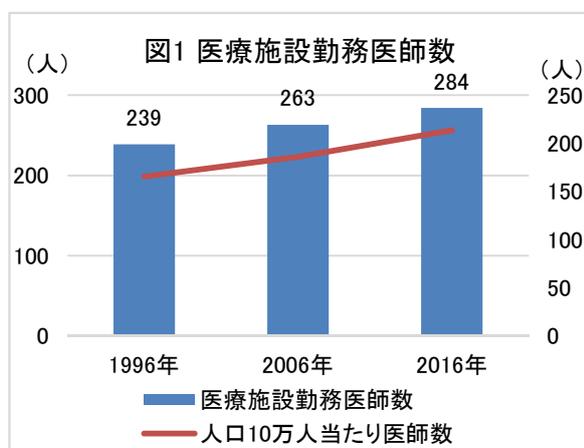
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて18人(8%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に27人(180%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて52人(43%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に7人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は39%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は12人(-13%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年26%、2016年24%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 八女・筑後医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	144,218	141,354	132,930	-11,288	-8%	-2,864	-2%	-8,424	-6%	
総医師数	243	272	290	47	19%	29	12%	18	7%	
人口10万対	168.5	192.4	218.2	49.7	29%	23.9	14%	25.7	13%	
医療施設勤務医師数	239	263	284	45	19%	24	10%	21	8%	
人口10万対	165.7	186.1	213.6	47.9	29%	20.3	12%	27.6	15%	
男性医師数	224	228	242	18	8%	4	2%	14	6%	
人口10万対	155.3	161.3	182.1	26.7	17%	6.0	4%	20.8	13%	
女性医師数	15	35	42	27	180%	20	133%	7	20%	
人口10万対	10.4	24.8	31.6	21.2	204%	14.4	138%	6.8	28%	
病院勤務医師数	122	143	174	52	43%	21	17%	31	22%	
人口10万対	84.6	101.2	130.9	46.3	55%	16.6	20%	29.7	29%	
診療所勤務医師数	117	120	110	-7	-6%	3	3%	-10	-8%	
人口10万対	81.1	84.9	82.8	1.6	2%	3.8	5%	-2.1	-3%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.4	50.9	53.7	2.3	4%	-0.5	-1%	2.8	5%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	42	48	39	-3	-7%	6	14%	-9	-19%
	35-49歳	95	82	83	-12	-13%	-13	-14%	1	1%
	50-64歳	39	85	95	56	144%	46	118%	10	12%
	65歳以上	63	48	67	4	6%	-15	-24%	19	40%
	75歳以上(再掲)	26	26	21	-5	-19%	0	0%	-5	-19%
男性	24-34歳	36	31	27	-9	-25%	-5	-14%	-4	-13%
	35-49歳	90	72	63	-27	-30%	-18	-20%	-9	-13%
	50-64歳	38	80	88	50	132%	42	111%	8	10%
	65歳以上	60	45	64	4	7%	-15	-25%	19	42%
	75歳以上(再掲)	25	24	20	-5	-20%	-1	-4%	-4	-17%
女性	24-34歳	6	17	12	6	100%	11	183%	-5	-29%
	35-49歳	5	10	20	15	300%	5	100%	10	100%
	50-64歳	1	5	7	6	600%	4	400%	2	40%
	65歳以上	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	2	1	0	0%	1	100%	-1	-50%
病院	24-34歳	39	47	38	-1	-3%	8	21%	-9	-19%
	35-49歳	57	55	66	9	16%	-2	-4%	11	20%
	50-64歳	15	22	45	30	200%	7	47%	23	105%
	65歳以上	11	19	25	14	127%	8	73%	6	32%
	75歳以上(再掲)	2	10	11	9	450%	8	400%	1	10%
診療所	24-34歳	3	1	1	-2	-67%	-2	-67%	0	0%
	35-49歳	38	27	17	-21	-55%	-11	-29%	-10	-37%
	50-64歳	24	63	50	26	108%	39	163%	-13	-21%
	65歳以上	52	29	42	-10	-19%	-23	-44%	13	45%
	75歳以上(再掲)	24	16	10	-14	-58%	-8	-33%	-6	-38%
	85歳以上(再掲)	5	5	3	-2	-40%	0	0%	-2	-40%

## 八女・筑後医療圏

## ＜医師数の推移＞

八女・筑後医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、脳神経外科、整形外科、リハビリテーション科であり、少ない診療科は、小児科、小児外科、心臓血管外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、泌尿器科、放射線科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	239	165.7	48	263	186.1	47	284	213.6	47	45	19%	47.9	29%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	112	77.7	51	114	80.6	51	120	90.3	50	8	7%	12.6	16%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	11	7.6	43	11	7.8	42	12	9.0	42	1	9%	1.4	18%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	10	6.9	47	14	9.9	50	13	9.8	45	3	30%	2.8	41%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	24	16.6	46	30	21.2	54	24	18.1	49	0	0%	1.4	8%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	0.8	40	1	0%	0.8	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	5.5	54	6	4.2	47	10	7.5	57	2	25%	2.0	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	24	16.6	57	25	17.7	56	32	24.1	64	8	33%	7.4	45%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.7	47	1	0.7	44	1	0.8	42	0	0%	0.1	8%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	4.9	48	8	5.7	49	9	6.8	49	2	29%	1.9	39%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	6.2	45	10	7.1	44	9	6.8	41	0	0%	0.5	8%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	9	6.2	48	7	5.0	44	7	5.3	44	-2	-22%	-1.0	-16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	2.1	41	4	2.8	41	5	3.8	43	2	67%	1.7	81%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	11	7.6	45	9	6.4	43	8	6.0	41	-3	-27%	-1.6	-21%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.7	44	4	3.0	57	4	0%	3.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	2	1.4	44	4	2.8	47	3	2.3	42	1	50%	0.9	63%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	5	3.5	48	7	5.0	50	6	4.5	44	1	20%	1.0	30%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				8	5.7	43	9	6.8	43	9	13%	1.1	20%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	2.1	45	4	2.8	45	11	8.3	52	8	267%	6.2	298%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 八女・筑後医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は20,413人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は7人(2%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は259人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

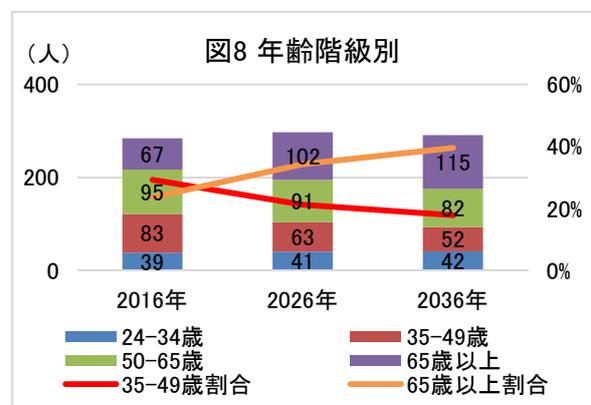
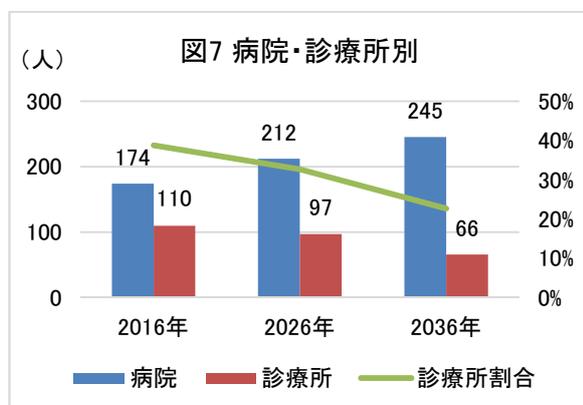
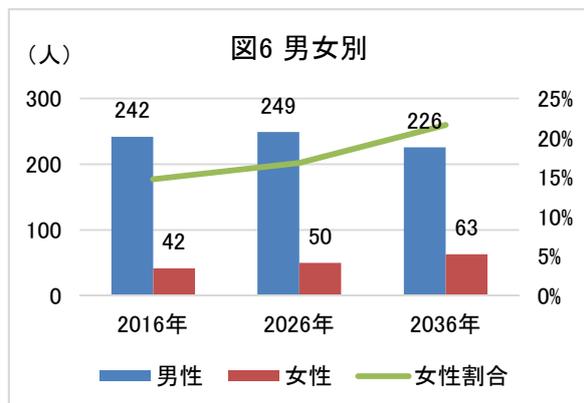
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて16人(-7%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に21人(50%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は22%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて71人(41%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に44人(-40%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は23%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は31人(-37%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて48人(72%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年40%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



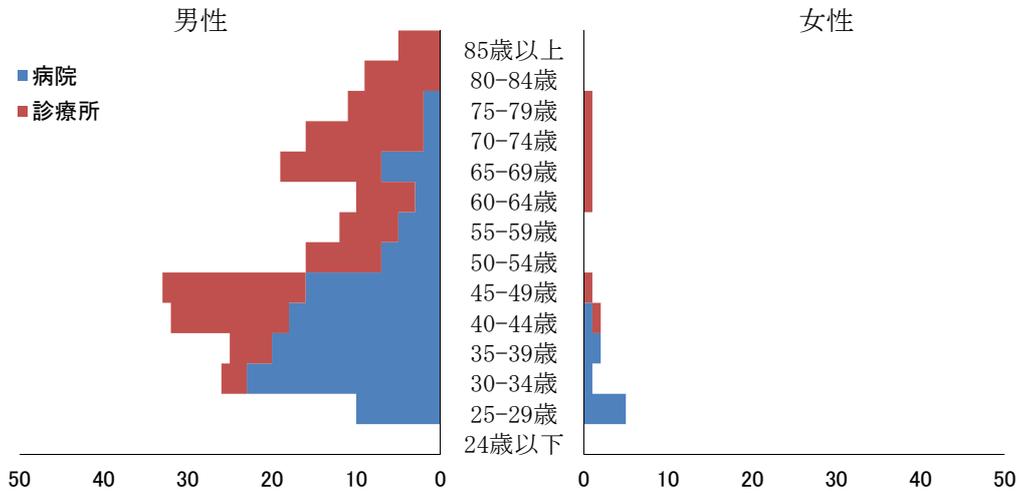
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八女・筑後医療圏

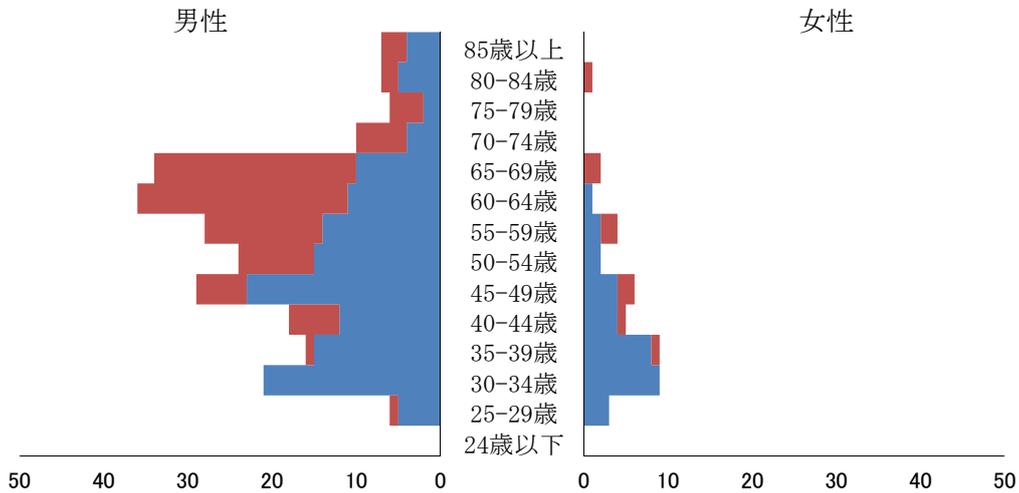
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

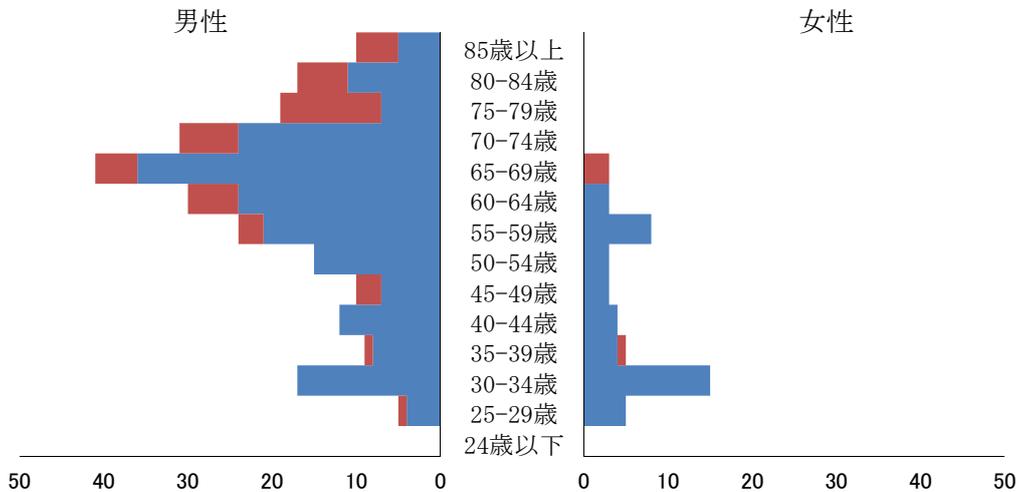
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八女・筑後医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	132,930	123,597	112,517	-20,413	-15%	-9,333	-7%	-11,080	-9%	
医療施設勤務医師数	284	297	291	7	2%	13	5%	-6	-2%	
人口10万対	213.6	240.3	258.6	45.0	21%	26.7	12%	18.3	8%	
男性医師数	242	249	226	-16	-7%	7	3%	-23	-9%	
人口10万対	182.1	201.5	200.9	18.8	10%	19.4	11%	-0.6	0%	
女性医師数	42	50	63	21	50%	8	19%	13	26%	
人口10万対	31.6	40.5	56.0	24.4	77%	8.9	28%	15.5	38%	
病院勤務医師数	174	212	245	71	41%	38	22%	33	16%	
人口10万対	130.9	171.5	217.7	86.8	66%	40.6	31%	46.2	27%	
診療所勤務医師数	110	97	66	-44	-40%	-13	-12%	-31	-32%	
人口10万対	82.8	78.5	58.7	-24.1	-29%	-4.3	-5%	-19.8	-25%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	39	41	42	3	8%	2	5%	1	2%
	35-49歳	83	63	52	-31	-37%	-20	-24%	-11	-17%
	50-64歳	95	91	82	-13	-14%	-4	-4%	-9	-10%
	65歳以上	67	102	115	48	72%	35	52%	13	13%
	75歳以上(再掲)	21	36	52	31	148%	15	71%	16	44%
男性	24-34歳	27	29	22	-5	-19%	2	7%	-7	-24%
	35-49歳	63	45	38	-25	-40%	-18	-29%	-7	-16%
	50-64歳	88	78	63	-25	-28%	-10	-11%	-15	-19%
	65歳以上	64	97	103	39	61%	33	52%	6	6%
	75歳以上(再掲)	20	35	48	28	140%	15	75%	13	37%
女性	24-34歳	12	12	20	8	67%	0	0%	8	67%
	35-49歳	20	23	15	-5	-25%	3	15%	-8	-35%
	50-64歳	7	12	23	16	229%	5	71%	11	92%
	65歳以上	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	38	40	41	3	8%	2	5%	1	2%
	35-49歳	66	48	38	-28	-42%	-18	-27%	-10	-21%
	50-64歳	45	83	76	31	69%	38	84%	-7	-8%
	65歳以上	25	41	90	65	260%	16	64%	49	120%
	75歳以上(再掲)	11	13	25	14	127%	2	18%	12	92%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	17	10	10	-7	-41%	-7	-41%	0	0%
	50-64歳	50	24	15	-35	-70%	-26	-52%	-9	-38%
	65歳以上	42	62	40	-2	-5%	20	48%	-22	-35%
	75歳以上(再掲)	10	25	26	16	160%	15	150%	1	4%
	85歳以上(再掲)	3	2	5	2	67%	-1	-33%	3	150%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 有明医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は49,543人(-18%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は41人(-7%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は252人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

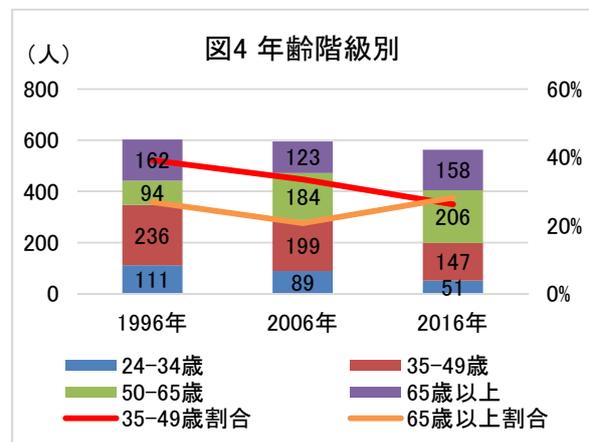
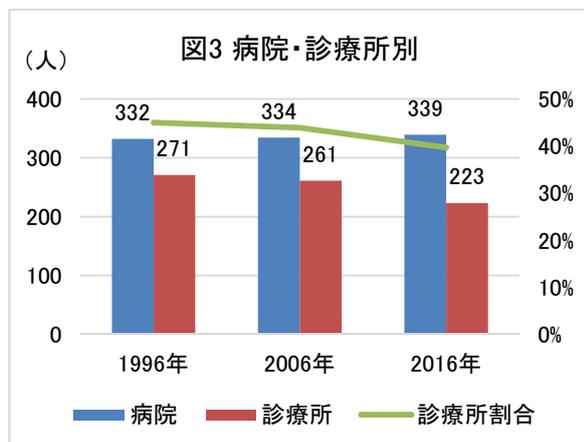
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて56人(-10%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に15人(23%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて7人(2%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に48人(-18%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は40%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は89人(-38%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて4人(-2%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年27%、2016年28%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 有明医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	272,819	249,001	223,276	-49,543	-18%	-23,818	-9%	-25,725	-10%	
総医師数	617	616	584	-33	-5%	-1	0%	-32	-5%	
人口10万対	226.2	247.4	261.6	35.4	16%	21.2	9%	14.2	6%	
医療施設勤務医師数	603	595	562	-41	-7%	-8	-1%	-33	-6%	
人口10万対	221.0	239.0	251.7	30.7	14%	17.9	8%	12.8	5%	
男性医師数	539	520	483	-56	-10%	-19	-4%	-37	-7%	
人口10万対	197.6	208.8	216.3	18.8	9%	11.3	6%	7.5	4%	
女性医師数	64	75	79	15	23%	11	17%	4	5%	
人口10万対	23.5	30.1	35.4	11.9	51%	6.7	28%	5.3	17%	
病院勤務医師数	332	334	339	7	2%	2	1%	5	1%	
人口10万対	121.7	134.1	151.8	30.1	25%	12.4	10%	17.7	13%	
診療所勤務医師数	271	261	223	-48	-18%	-10	-4%	-38	-15%	
人口10万対	99.3	104.8	99.9	0.5	1%	5.5	6%	-4.9	-5%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.2	52.4	56.0	4.8	9%	1.2	2%	3.6	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	111	89	51	-60	-54%	-22	-20%	-38	-43%
	35-49歳	236	199	147	-89	-38%	-37	-16%	-52	-26%
	50-64歳	94	184	206	112	119%	90	96%	22	12%
	65歳以上	162	123	158	-4	-2%	-39	-24%	35	28%
	75歳以上(再掲)	52	73	54	2	4%	21	40%	-19	-26%
男性	24-34歳	82	64	34	-48	-59%	-18	-22%	-30	-47%
	35-49歳	212	168	122	-90	-42%	-44	-21%	-46	-27%
	50-64歳	90	171	174	84	93%	81	90%	3	2%
	65歳以上	155	117	153	-2	-1%	-38	-25%	36	31%
	75歳以上(再掲)	50	68	53	3	6%	18	36%	-15	-22%
女性	24-34歳	29	25	17	-12	-41%	-4	-14%	-8	-32%
	35-49歳	24	31	25	1	4%	7	29%	-6	-19%
	50-64歳	4	13	32	28	700%	9	225%	19	146%
	65歳以上	7	6	5	-2	-29%	-1	-14%	-1	-17%
	75歳以上(再掲)	2	5	1	-1	-50%	3	150%	-4	-80%
病院	24-34歳	105	87	51	-54	-51%	-18	-17%	-36	-41%
	35-49歳	151	135	116	-35	-23%	-16	-11%	-19	-14%
	50-64歳	36	81	112	76	211%	45	125%	31	38%
	65歳以上	40	31	60	20	50%	-9	-23%	29	94%
	75歳以上(再掲)	18	15	17	-1	-6%	-3	-17%	2	13%
診療所	24-34歳	6	2	0	-6	-100%	-4	-67%	-2	-100%
	35-49歳	85	64	31	-54	-64%	-21	-25%	-33	-52%
	50-64歳	58	103	94	36	62%	45	78%	-9	-9%
	65歳以上	122	92	98	-24	-20%	-30	-25%	6	7%
	75歳以上(再掲)	34	58	37	3	9%	24	71%	-21	-36%
	85歳以上(再掲)	7	9	19	12	171%	2	29%	10	111%

## 有明医療圏

## ＜医師数の推移＞

有明医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、精神科、外科(総数)、整形外科であり、少ない診療科は、形成外科、眼科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、小児外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、心臓血管外科、脳神経外科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	603	221.0	55	595	239.0	54	562	251.7	51	-41	-7%	30.7	14%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	282	103.4	58	271	108.8	61	247	110.6	57	-35	-12%	7.3	7%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	26	9.5	47	31	12.4	52	31	13.9	51	5	19%	4.4	46%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	29	10.6	56	32	12.9	57	44	19.7	64	15	52%	9.1	85%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	72	26.4	56	63	25.3	60	60	26.9	61	-12	-17%	0.5	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.7	55	0	0.0	41	1	0.4	47	-1	-50%	-0.3	-39%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	0.4	42	1	0.4	41	4	1.8	46	3	300%	1.4	389%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	7	2.6	42	10	4.0	46	11	4.9	47	4	57%	2.4	92%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	45	16.5	57	52	20.9	63	51	22.8	62	6	13%	6.3	38%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	2	0.7	47	1	0.4	42	2	0.9	43	0	0%	0.2	22%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	20	7.3	56	15	6.0	50	16	7.2	50	-4	-20%	-0.2	-2%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	24	8.8	50	22	8.8	48	18	8.1	44	-6	-25%	-0.7	-8%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	29	10.6	60	18	7.2	51	14	6.3	47	-15	-52%	-4.4	-41%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	10	3.7	48	11	4.4	48	12	5.4	49	2	20%	1.7	47%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	9.5	49	17	6.8	44	17	7.6	44	-9	-35%	-1.9	-20%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	8	2.9	80	7	2.8	61	4	1.8	49	-4	-50%	-1.1	-39%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	9	3.3	50	7	2.8	47	6	2.7	43	-3	-33%	-0.6	-19%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	10	3.7	49	10	4.0	47	8	3.6	42	-2	-20%	-0.1	-2%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.4	40	1		0.4	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				21	8.4	47	7	3.1	39	7	-67%	-5.3	-63%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.4	41	6	2.4	45	8	3.6	43	7	700%	3.2	878%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 有明医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は55,207人(-25%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は108人(-19%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は270人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は7%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

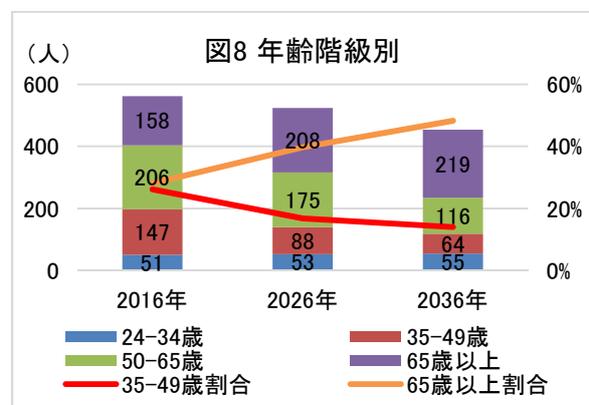
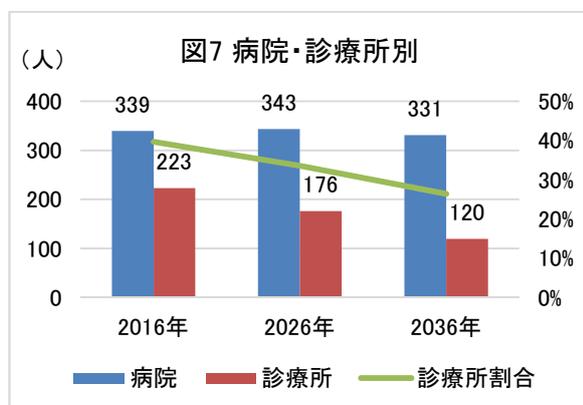
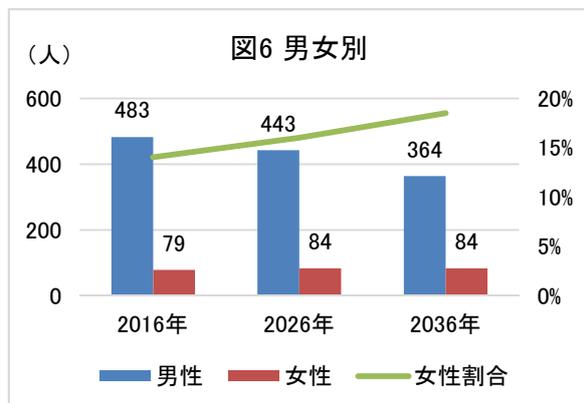
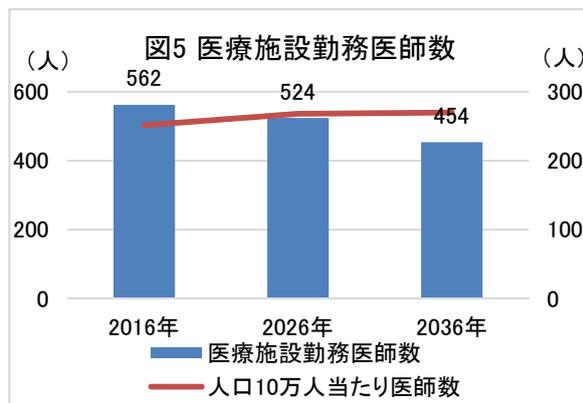
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて119人(-25%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に5人(6%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて8人(-2%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に103人(-46%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は26%と、全国平均(26%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は83人(-56%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて61人(39%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年28%、2036年48%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



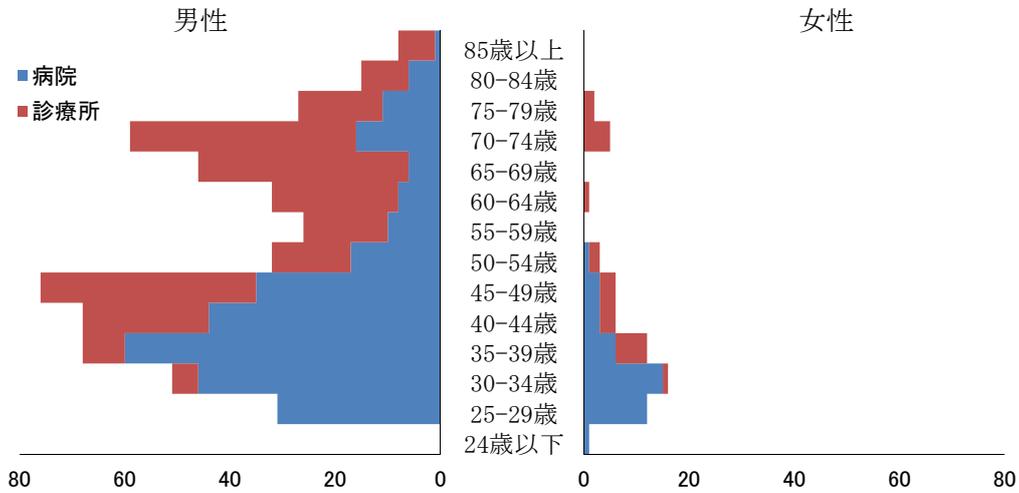
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 有明医療圏

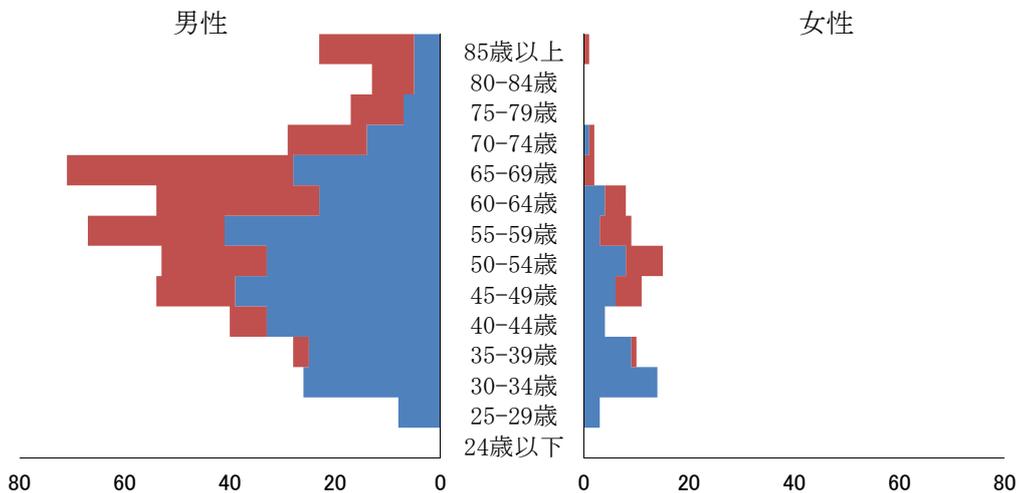
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

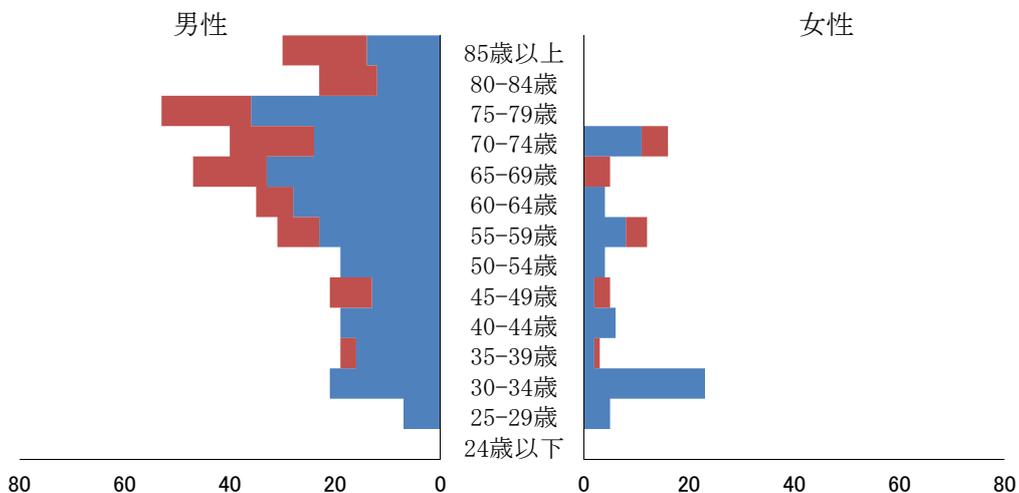
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 有明医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	223,276	195,314	168,069	-55,207	-25%	-27,962	-13%	-27,245	-14%	
医療施設勤務医師数	562	524	454	-108	-19%	-38	-7%	-70	-13%	
人口10万対	251.7	268.3	270.1	18.4	7%	16.6	7%	1.8	1%	
男性医師数	483	443	364	-119	-25%	-40	-8%	-79	-18%	
人口10万対	216.3	226.8	216.6	0.3	0%	10.5	5%	-10.2	-5%	
女性医師数	79	84	84	5	6%	5	6%	0	0%	
人口10万対	35.4	43.0	50.0	14.6	41%	7.6	22%	7.0	16%	
病院勤務医師数	339	343	331	-8	-2%	4	1%	-12	-3%	
人口10万対	151.8	175.6	196.9	45.1	30%	23.8	16%	21.3	12%	
診療所勤務医師数	223	176	120	-103	-46%	-47	-21%	-56	-32%	
人口10万対	99.9	90.1	71.4	-28.5	-29%	-9.8	-10%	-18.7	-21%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	51	53	55	4	8%	2	4%	2	4%
	35-49歳	147	88	64	-83	-56%	-59	-40%	-24	-27%
	50-64歳	206	175	116	-90	-44%	-31	-15%	-59	-34%
	65歳以上	158	208	219	61	39%	50	32%	11	5%
	75歳以上(再掲)	54	88	106	52	96%	34	63%	18	20%
男性	24-34歳	34	36	28	-6	-18%	2	6%	-8	-22%
	35-49歳	122	70	57	-65	-53%	-52	-43%	-13	-19%
	50-64歳	174	142	90	-84	-48%	-32	-18%	-52	-37%
	65歳以上	153	195	189	36	24%	42	27%	-6	-3%
	75歳以上(再掲)	53	87	99	46	87%	34	64%	12	14%
女性	24-34歳	17	17	28	11	65%	0	0%	11	65%
	35-49歳	25	19	10	-15	-60%	-6	-24%	-9	-47%
	50-64歳	32	38	26	-6	-19%	6	19%	-12	-32%
	65歳以上	5	10	20	15	300%	5	100%	10	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	51	53	55	4	8%	2	4%	2	4%
	35-49歳	116	70	54	-62	-53%	-46	-40%	-16	-23%
	50-64歳	112	116	88	-24	-21%	4	4%	-28	-24%
	65歳以上	60	104	134	74	123%	44	73%	30	29%
	75歳以上(再掲)	17	42	65	48	282%	25	147%	23	55%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	31	14	14	-17	-55%	-17	-55%	0	0%
	50-64歳	94	56	18	-76	-81%	-38	-40%	-38	-68%
	65歳以上	98	106	88	-10	-10%	8	8%	-18	-17%
	75歳以上(再掲)	37	49	47	10	27%	12	32%	-2	-4%
	85歳以上(再掲)	19	12	16	-3	-16%	-7	-37%	4	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 飯塚医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は24,549人(-12%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は98人(20%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は326人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は36%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

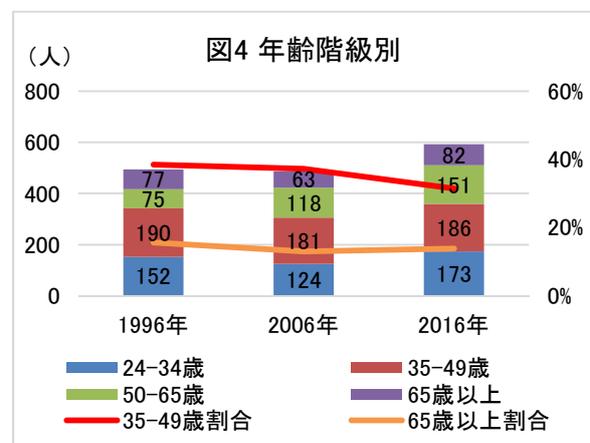
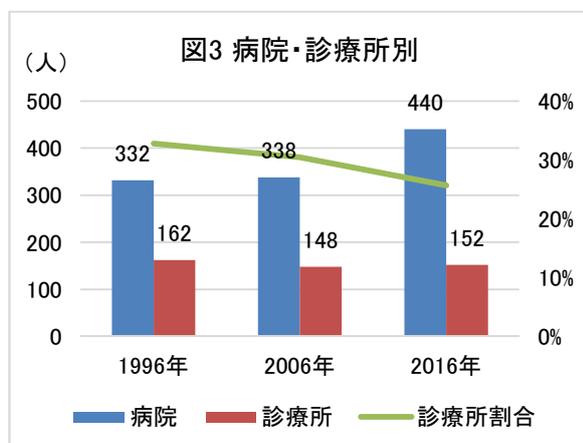
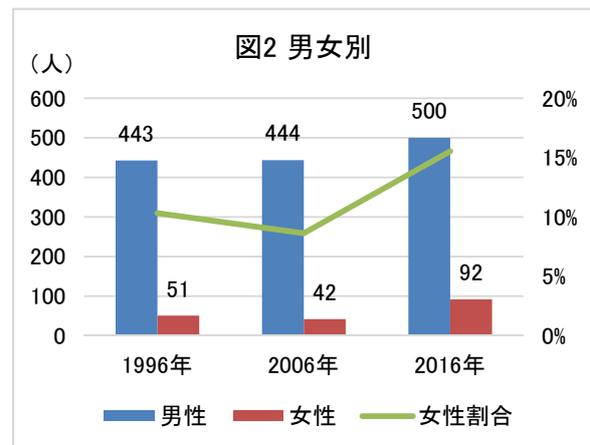
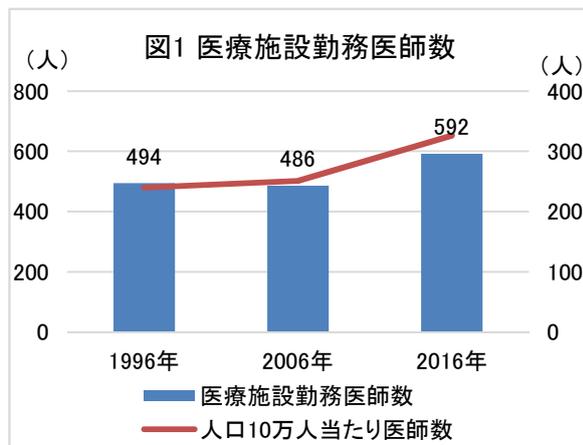
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて57人(13%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に41人(80%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて108人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は26%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人(-2%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて5人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年16%、2016年14%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 飯塚医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	205,934	193,821	181,385	-24,549	-12%	-12,113	-6%	-12,436	-6%	
総医師数	501	500	607	106	21%	-1	0%	107	21%	
人口10万対	243.3	258.0	334.6	91.4	38%	14.7	6%	76.7	30%	
医療施設勤務医師数	494	486	592	98	20%	-8	-2%	106	22%	
人口10万対	239.9	250.7	326.4	86.5	36%	10.9	5%	75.6	30%	
男性医師数	443	444	500	57	13%	1	0%	56	13%	
人口10万対	215.1	229.1	275.7	60.5	28%	14.0	6%	46.6	20%	
女性医師数	51	42	92	41	80%	-9	-18%	50	119%	
人口10万対	24.8	21.7	50.7	26.0	105%	-3.1	-13%	29.1	134%	
病院勤務医師数	332	338	440	108	33%	6	2%	102	30%	
人口10万対	161.2	174.4	242.6	81.4	50%	13.2	8%	68.2	39%	
診療所勤務医師数	162	148	152	-10	-6%	-14	-9%	4	3%	
人口10万対	78.7	76.4	83.8	5.1	7%	-2.3	-3%	7.4	10%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	47.0	47.0	1.1	2%	1.1	2%	-0.0	0%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	152	124	173	21	14%	-28	-18%	49	40%
	35-49歳	190	181	186	-4	-2%	-9	-5%	5	3%
	50-64歳	75	118	151	76	101%	43	57%	33	28%
	65歳以上	77	63	82	5	6%	-14	-18%	19	30%
	75歳以上(再掲)	22	30	24	2	9%	8	36%	-6	-20%
男性	24-34歳	116	106	119	3	3%	-10	-9%	13	12%
	35-49歳	181	166	161	-20	-11%	-15	-8%	-5	-3%
	50-64歳	73	114	138	65	89%	41	56%	24	21%
	65歳以上	73	58	82	9	12%	-15	-21%	24	41%
	75歳以上(再掲)	19	26	24	5	26%	7	37%	-2	-8%
女性	24-34歳	36	18	54	18	50%	-18	-50%	36	200%
	35-49歳	9	15	25	16	178%	6	67%	10	67%
	50-64歳	2	4	13	11	550%	2	100%	9	225%
	65歳以上	4	5	0	-4	-100%	1	25%	-5	-100%
	75歳以上(再掲)	3	4	0	-3	-100%	1	33%	-4	-100%
病院	24-34歳	147	122	173	26	18%	-25	-17%	51	42%
	35-49歳	135	147	160	25	19%	12	9%	13	9%
	50-64歳	32	47	84	52	163%	15	47%	37	79%
	65歳以上	18	22	23	5	28%	4	22%	1	5%
	75歳以上(再掲)	5	10	6	1	20%	5	100%	-4	-40%
診療所	24-34歳	5	2	0	-5	-100%	-3	-60%	-2	-100%
	35-49歳	55	34	26	-29	-53%	-21	-38%	-8	-24%
	50-64歳	43	71	67	24	56%	28	65%	-4	-6%
	65歳以上	59	41	59	0	0%	-18	-31%	18	44%
	75歳以上(再掲)	17	20	18	1	6%	3	18%	-2	-10%
	85歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%

## 飯塚医療圏

## ＜医師数の推移＞

飯塚医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、眼科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、形成外科、耳鼻咽喉科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	494	239.9	57	486	250.7	56	592	326.4	60	98	20%	86.5	36%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	201	97.6	57	200	103.2	59	273	150.5	69	72	36%	52.9	54%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	16	7.8	43	20	10.3	47	23	12.7	49	7	44%	4.9	63%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	20	9.7	54	16	8.3	47	24	13.2	52	4	20%	3.5	36%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	58	28.2	58	43	22.2	56	44	24.3	57	-14	-24%	-3.9	-14%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	4	1.9	74	2	1.0	59	2	1.1	57	-2	-50%	-0.8	-43%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	5	2.4	56	6	3.1	56	8	4.4	61	3	60%	2.0	82%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	15	7.3	61	10	5.2	51	11	6.1	51	-4	-27%	-1.2	-17%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	44	21.4	67	33	17.0	55	47	25.9	67	3	7%	4.5	21%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	2	1.0	47	2	1.1	44	2		1.1	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	17	8.3	58	12	6.2	50	19	10.5	59	2	12%	2.2	27%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	22	10.7	54	20	10.3	52	25	13.8	58	3	14%	3.1	29%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	12	5.8	47	12	6.2	48	10	5.5	44	-2	-17%	-0.3	-5%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	12	5.8	57	10	5.2	52	8	4.4	45	-4	-33%	-1.4	-24%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	20	9.7	50	16	8.3	48	21	11.6	53	1	5%	1.9	19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	4	1.9	66	5	2.6	59	5	2.8	55	1	25%	0.8	42%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	7	3.4	50	8	4.1	51	7	3.9	46	0	0%	0.5	14%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	9	4.4	51	8	4.1	48	10	5.5	46	1	11%	1.1	26%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	3.6	67	7	3.9	56	0	0%	0.2	7%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				29	15.0	54	33	18.2	55	33	14%	3.2	22%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	28	13.6	70	27	13.9	67	13	7.2	50	-15	-54%	-6.4	-47%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 飯塚医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は31,913人(-18%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は186人(31%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は520人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は59%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

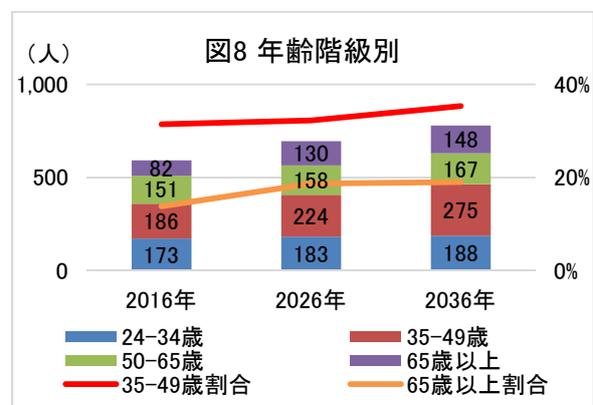
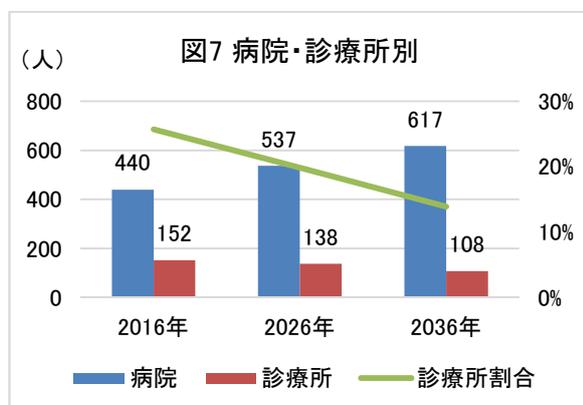
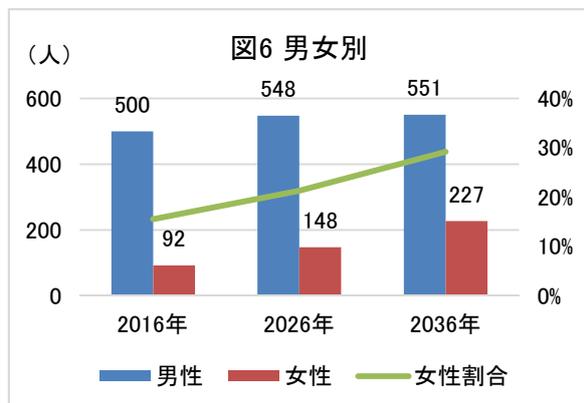
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて51人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に135人(147%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて177人(40%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に44人(-29%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は14%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は89人(48%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて66人(80%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年14%、2036年19%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



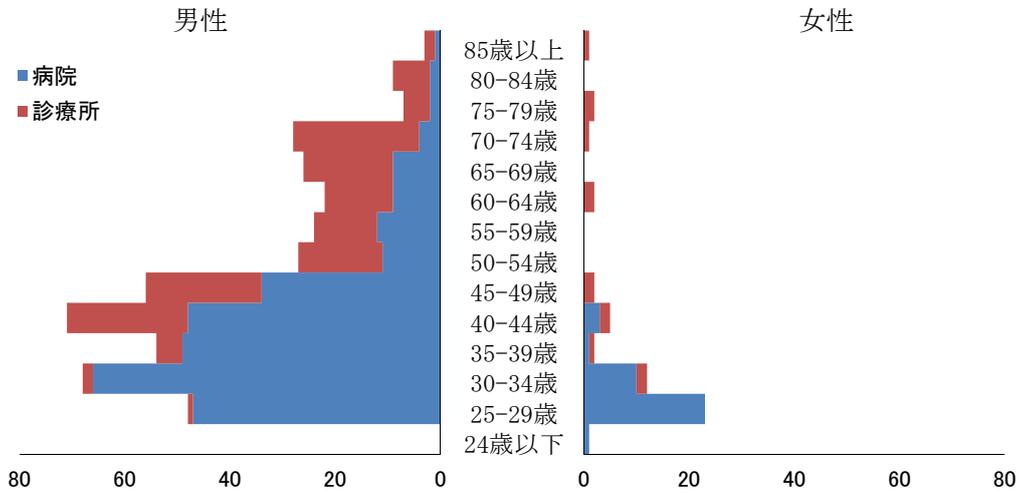
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 飯塚医療圏

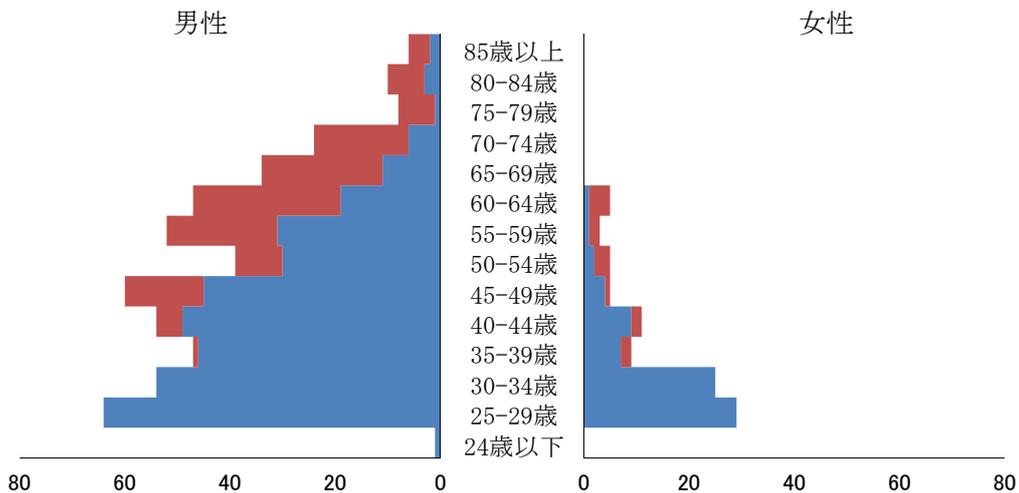
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

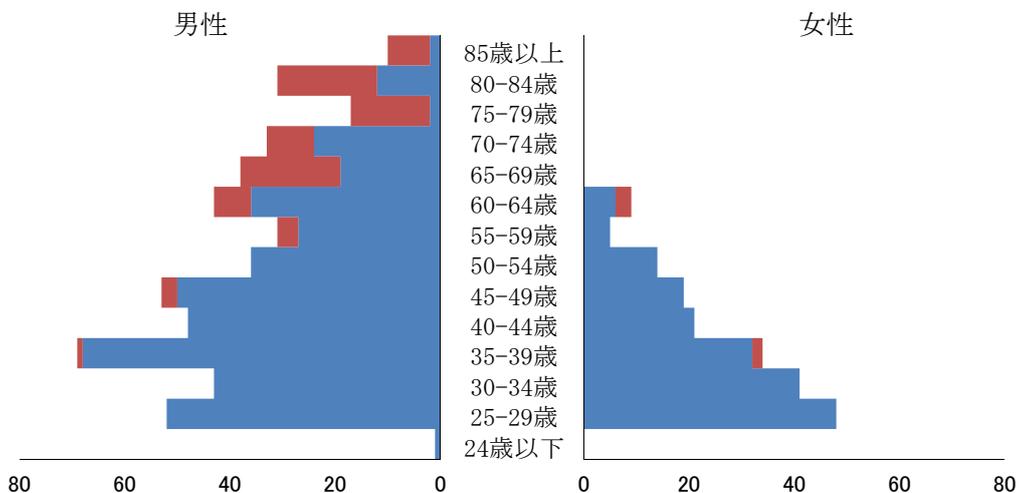
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

## 飯塚医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	181,385	166,186	149,472	-31,913	-18%	-15,199	-8%	-16,714	-10%	
医療施設勤務医師数	592	695	778	186	31%	103	17%	83	12%	
人口10万対	326.4	418.2	520.5	194.1	59%	91.8	28%	102.3	24%	
男性医師数	500	548	551	51	10%	48	10%	3	1%	
人口10万対	275.7	329.8	368.6	93.0	34%	54.1	20%	38.9	12%	
女性医師数	92	148	227	135	147%	56	61%	79	53%	
人口10万対	50.7	89.1	151.9	101.1	199%	38.3	76%	62.8	71%	
病院勤務医師数	440	537	617	177	40%	97	22%	80	15%	
人口10万対	242.6	323.1	412.8	170.2	70%	80.6	33%	89.7	28%	
診療所勤務医師数	152	138	108	-44	-29%	-14	-9%	-30	-22%	
人口10万対	83.8	83.0	72.3	-11.5	-14%	-0.8	-1%	-10.8	-13%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	173	183	188	15	9%	10	6%	5	3%
	35-49歳	186	224	275	89	48%	38	20%	51	23%
	50-64歳	151	158	167	16	11%	7	5%	9	6%
	65歳以上	82	130	148	66	80%	48	59%	18	14%
	75歳以上(再掲)	24	36	59	35	146%	12	50%	23	64%
男性	24-34歳	119	126	97	-22	-18%	7	6%	-29	-23%
	35-49歳	161	160	185	24	15%	-1	-1%	25	16%
	50-64歳	138	138	130	-8	-6%	0	0%	-8	-6%
	65歳以上	82	124	139	57	70%	42	51%	15	12%
	75歳以上(再掲)	24	38	59	35	146%	14	58%	21	55%
女性	24-34歳	54	58	89	35	65%	4	7%	31	53%
	35-49歳	25	70	98	73	292%	45	180%	28	40%
	50-64歳	13	20	40	27	208%	7	54%	20	100%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	173	183	188	15	9%	10	6%	5	3%
	35-49歳	160	201	241	81	51%	41	26%	40	20%
	50-64歳	84	110	125	41	49%	26	31%	15	14%
	65歳以上	23	43	63	40	174%	20	87%	20	47%
	75歳以上(再掲)	6	7	16	10	167%	1	17%	9	129%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	26	13	13	-13	-50%	-13	-50%	0	0%
	50-64歳	67	40	21	-46	-69%	-27	-40%	-19	-48%
	65歳以上	59	85	74	15	25%	26	44%	-11	-13%
	75歳以上(再掲)	18	31	42	24	133%	13	72%	11	35%
	85歳以上(再掲)	4	4	6	2	50%	0	0%	2	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 直方・鞍手医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は15,510人（-12%）減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は14人（7%）増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は191人であり、全国平均（240人）と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は22%増え、その伸び率は全国平均（31%）を下回る。

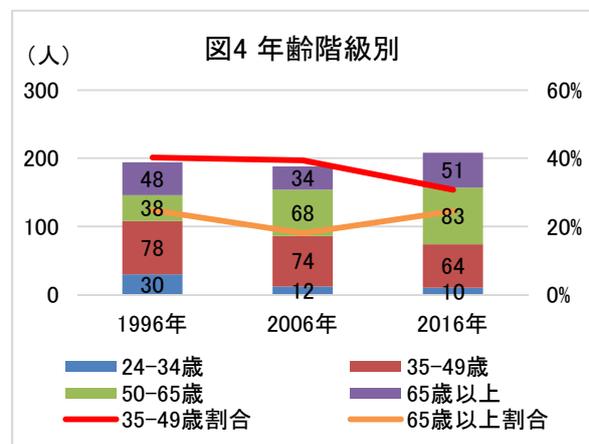
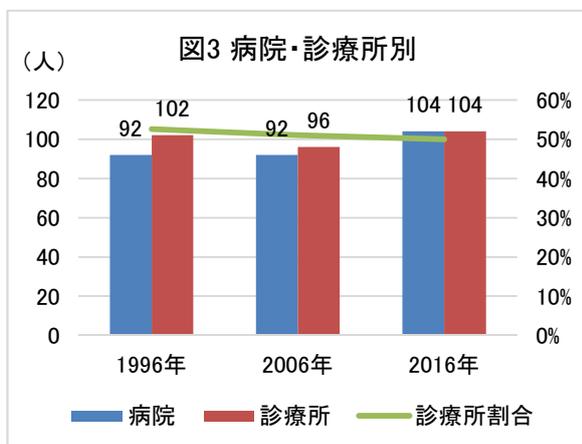
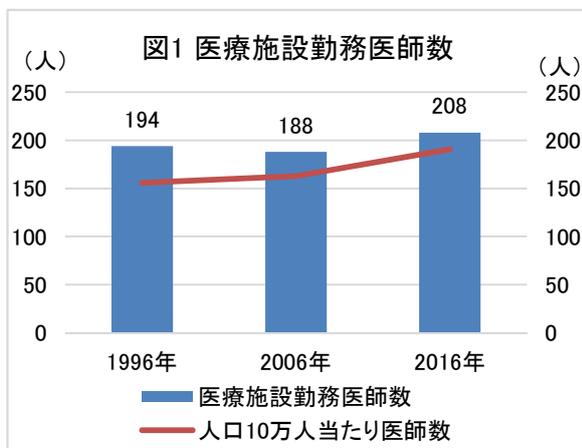
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて2人（1%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。女性医師は、同期間に12人（100%）増え、全国平均（111%）を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均（21%）を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて12人（13%）増え、全国平均（37%）を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に2人（2%）増え、全国平均（25%）を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は50%と、全国平均（34%）を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は14人（-18%）減り、全国平均（11%）を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて3人（6%）増え、全国平均（20%）を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年25%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 直方・鞍手医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	124,585	115,584	109,075	-15,510	-12%	-9,001	-7%	-6,509	-6%	
総医師数	200	197	217	17	9%	-3	-2%	20	10%	
人口10万対	160.5	170.4	198.9	38.4	24%	9.9	6%	28.5	17%	
医療施設勤務医師数	194	188	208	14	7%	-6	-3%	20	11%	
人口10万対	155.7	162.7	190.7	35.0	22%	6.9	4%	28.0	17%	
男性医師数	182	169	184	2	1%	-13	-7%	15	9%	
人口10万対	146.1	146.2	168.7	22.6	15%	0.1	0%	22.5	15%	
女性医師数	12	19	24	12	100%	7	58%	5	26%	
人口10万対	9.6	16.4	22.0	12.4	128%	6.8	71%	5.6	34%	
病院勤務医師数	92	92	104	12	13%	0	0%	12	13%	
人口10万対	73.8	79.6	95.3	21.5	29%	5.8	8%	15.8	20%	
診療所勤務医師数	102	96	104	2	2%	-6	-6%	8	8%	
人口10万対	81.9	83.1	95.3	13.5	16%	1.2	1%	12.3	15%	
医療施設勤務医 平均年齢	51.5	52.9	56.1	4.7	9%	1.4	3%	3.2	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	30	12	10	-20	-67%	-18	-60%	-2	-17%
	35-49歳	78	74	64	-14	-18%	-4	-5%	-10	-14%
	50-64歳	38	68	83	45	118%	30	79%	15	22%
	65歳以上	48	34	51	3	6%	-14	-29%	17	50%
	75歳以上(再掲)	16	15	14	-2	-13%	-1	-6%	-1	-7%
男性	24-34歳	27	9	9	-18	-67%	-18	-67%	0	0%
	35-49歳	69	62	49	-20	-29%	-7	-10%	-13	-21%
	50-64歳	38	64	75	37	97%	26	68%	11	17%
	65歳以上	48	34	51	3	6%	-14	-29%	17	50%
	75歳以上(再掲)	16	15	14	-2	-13%	-1	-6%	-1	-7%
女性	24-34歳	3	3	1	-2	-67%	0	0%	-2	-67%
	35-49歳	9	12	15	6	67%	3	33%	3	25%
	50-64歳	0	4	8	8		4		4	100%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	28	12	10	-18	-64%	-16	-57%	-2	-17%
	35-49歳	45	46	40	-5	-11%	1	2%	-6	-13%
	50-64歳	9	25	41	32	356%	16	178%	16	64%
	65歳以上	10	9	13	3	30%	-1	-10%	4	44%
	75歳以上(再掲)	3	6	2	-1	-33%	3	100%	-4	-67%
診療所	24-34歳	2	0	0	-2	-100%	-2	-100%	0	
	35-49歳	33	28	24	-9	-27%	-5	-15%	-4	-14%
	50-64歳	29	43	42	13	45%	14	48%	-1	-2%
	65歳以上	38	25	38	0	0%	-13	-34%	13	52%
	75歳以上(再掲)	13	9	12	-1	-8%	-4	-31%	3	33%
	85歳以上(再掲)	3	0	3	0	0%	-3	-100%	3	

## 直方・鞍手医療圏

## ＜医師数の推移＞

直方・鞍手医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)であり、少ない診療科は、小児科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、泌尿器科、放射線科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	194	155.7	47	188	162.7	45	208	190.7	45	14	7%	35.0	22%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	101	81.1	52	96	83.1	52	108	99.0	53	7	7%	17.9	22%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	7	5.6	38	8	6.9	40	7	6.4	37	0	0%	0.8	14%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	8	6.4	46	11	9.5	49	11	10.1	46	3	38%	3.7	57%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	29	23.3	53	25	21.6	55	26	23.8	57	-3	-10%	0.6	2%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.9	56	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	3	2.4	42	3	2.6	40	3	2.8	38	0	0%	0.3	14%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	14	11.2	46	15	13.0	46	17	15.6	48	3	21%	4.3	39%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	7	5.6	51	4	3.5	42	2	1.8	35	-5	-71%	-3.8	-67%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	7.2	47	12	10.4	52	11	10.1	49	2	22%	2.9	40%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	6	4.8	44	6	5.2	44	7	6.4	47	1	17%	1.6	33%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	1.6	39	2	1.7	36	4	3.7	43	2	100%	2.1	128%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	4	3.2	35	3	2.6	33	3	2.8	34	-1	-25%	-0.5	-14%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	1	0.9	43	1	0%	0.9	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.8	42	0	0.0	37	3	2.8	43	2	200%	1.9	243%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.8	40	2	1.7	41	4	3.7	42	3	300%	2.9	357%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.6	44	0	0.0	40	1	0.9	39	-1	-50%	-0.7	-43%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 直方・鞍手医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は22,406人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は8人(-4%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は231人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

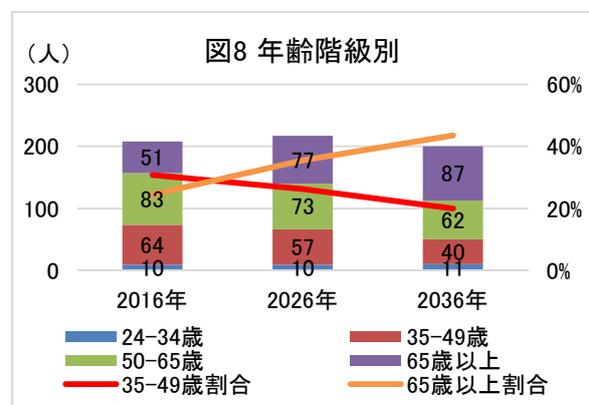
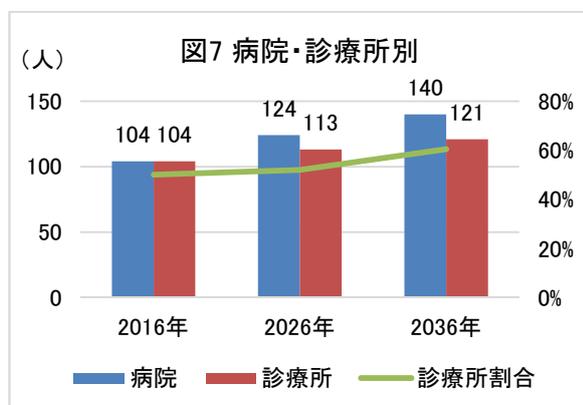
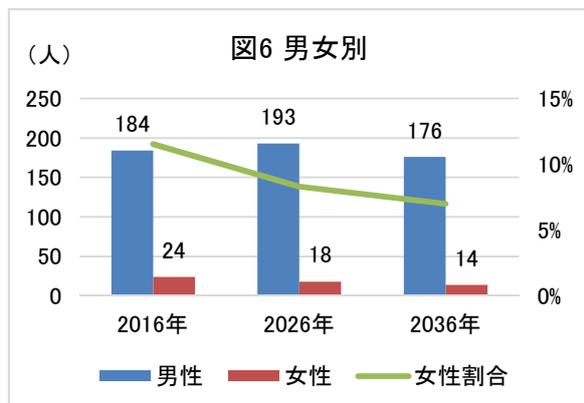
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて8人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に10人(-42%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は7%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて36人(35%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に17人(16%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は61%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は24人(-38%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて36人(71%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年25%、2036年44%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



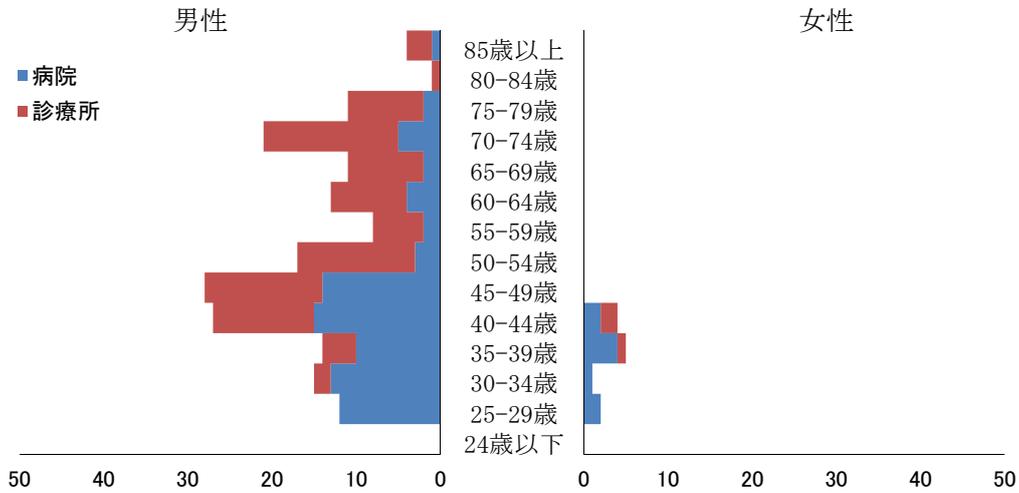
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 直方・鞍手医療圏

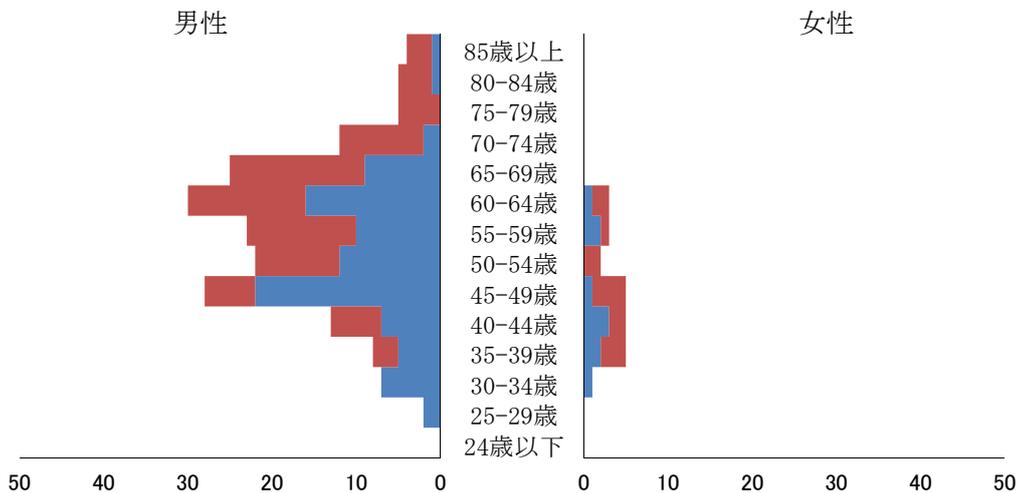
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

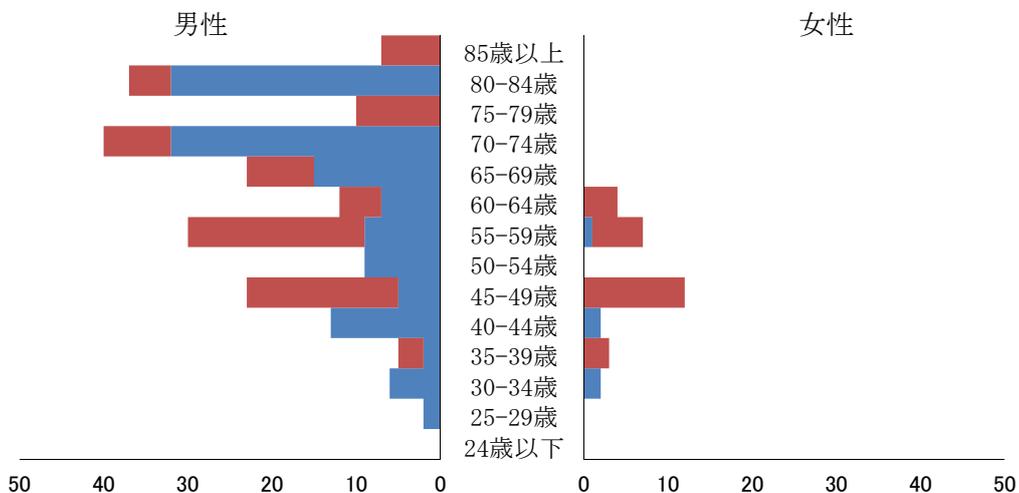
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 直方・鞍手医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	109,075	98,057	86,669	-22,406	-21%	-11,018	-10%	-11,388	-12%	
医療施設勤務医師数	208	217	200	-8	-4%	9	4%	-17	-8%	
人口10万対	190.7	221.3	230.8	40.1	21%	30.6	16%	9.5	4%	
男性医師数	184	193	176	-8	-4%	9	5%	-17	-9%	
人口10万対	168.7	196.8	203.1	34.4	20%	28.1	17%	6.2	3%	
女性医師数	24	18	14	-10	-42%	-6	-25%	-4	-22%	
人口10万対	22.0	18.4	16.2	-5.8	-27%	-3.6	-17%	-2.2	-12%	
病院勤務医師数	104	124	140	36	35%	20	19%	16	13%	
人口10万対	95.3	126.5	161.5	66.2	69%	31.1	33%	35.1	28%	
診療所勤務医師数	104	113	121	17	16%	9	9%	8	7%	
人口10万対	95.3	115.2	139.6	44.3	46%	19.9	21%	24.4	21%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	64	57	40	-24	-38%	-7	-11%	-17	-30%
	50-64歳	83	73	62	-21	-25%	-10	-12%	-11	-15%
	65歳以上	51	77	87	36	71%	26	51%	10	13%
	75歳以上(再掲)	14	24	34	20	143%	10	71%	10	42%
男性	24-34歳	9	9	8	-1	-11%	0	0%	-1	-11%
	35-49歳	49	48	35	-14	-29%	-1	-2%	-13	-27%
	50-64歳	75	63	51	-24	-32%	-12	-16%	-12	-19%
	65歳以上	51	73	82	31	61%	22	43%	9	12%
	75歳以上(再掲)	14	24	32	18	129%	10	71%	8	33%
女性	24-34歳	1	1	2	1	100%	0	0%	1	100%
	35-49歳	15	8	3	-12	-80%	-7	-47%	-5	-63%
	50-64歳	8	9	9	1	13%	1	13%	0	0%
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	10	10	11	1	10%	0	0%	1	10%
	35-49歳	40	27	21	-19	-48%	-13	-33%	-6	-22%
	50-64歳	41	41	28	-13	-32%	0	0%	-13	-32%
	65歳以上	13	46	80	67	515%	33	254%	34	74%
	75歳以上(再掲)	2	2	34	32	1600%	0	0%	32	1600%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	24	36	37	13	54%	12	50%	1	3%
	50-64歳	42	31	40	-2	-5%	-11	-26%	9	29%
	65歳以上	38	46	44	6	16%	8	21%	-2	-4%
	75歳以上(再掲)	12	19	23	11	92%	7	58%	4	21%
	85歳以上(再掲)	3	4	7	4	133%	1	33%	3	75%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 田川医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は27,242人(-18%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は16人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は195人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

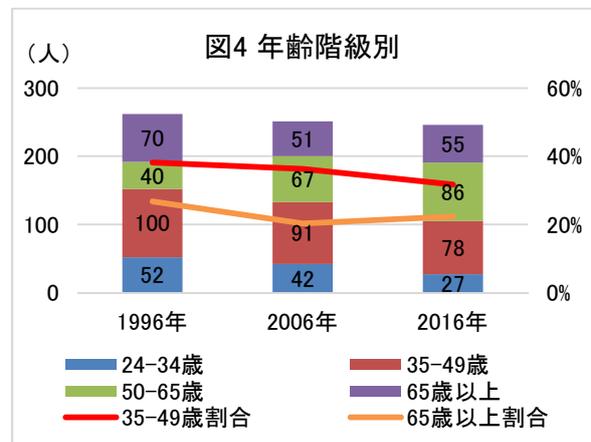
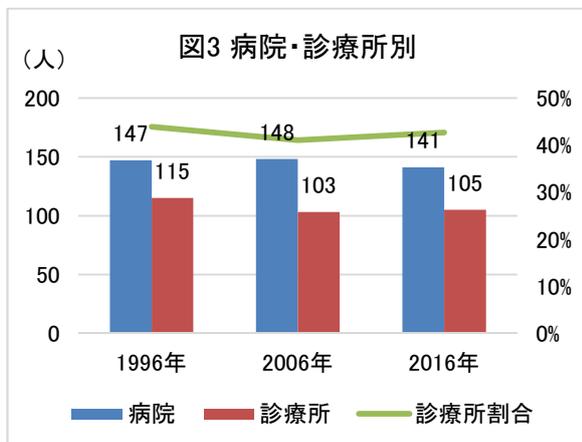
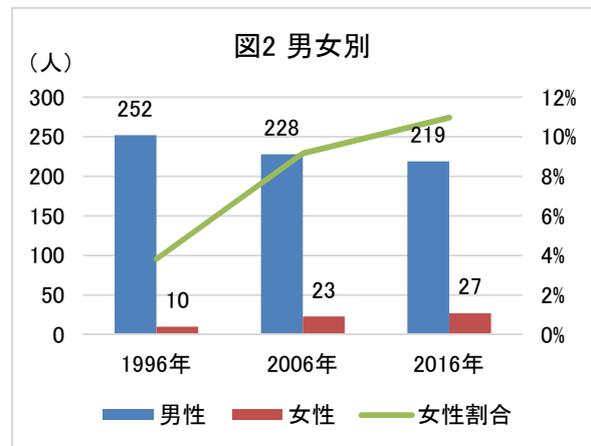
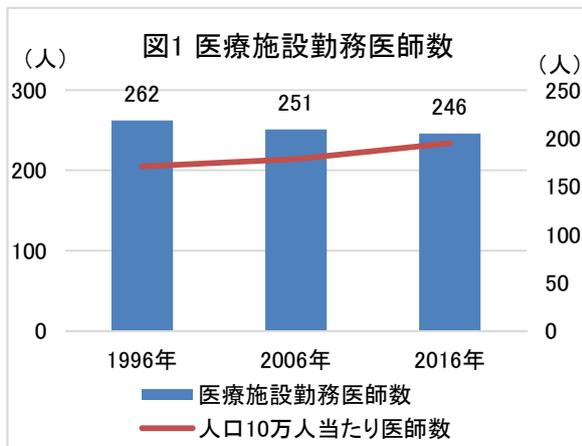
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて33人(-13%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に17人(170%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は11%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて6人(-4%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-9%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は43%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は22人(-22%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて15人(-21%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年27%、2016年22%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 田川医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	153,346	140,736	126,104	-27,242	-18%	-12,610	-8%	-14,632	-10%	
総医師数	270	259	263	-7	-3%	-11	-4%	4	2%	
人口10万対	176.1	184.0	208.6	32.5	18%	8.0	5%	24.5	13%	
医療施設勤務医師数	262	251	246	-16	-6%	-11	-4%	-5	-2%	
人口10万対	170.9	178.3	195.1	24.2	14%	7.5	4%	16.7	9%	
男性医師数	252	228	219	-33	-13%	-24	-10%	-9	-4%	
人口10万対	164.3	162.0	173.7	9.3	6%	-2.3	-1%	11.7	7%	
女性医師数	10	23	27	17	170%	13	130%	4	17%	
人口10万対	6.5	16.3	21.4	14.9	228%	9.8	151%	5.1	31%	
病院勤務医師数	147	148	141	-6	-4%	1	1%	-7	-5%	
人口10万対	95.9	105.2	111.8	16.0	17%	9.3	10%	6.7	6%	
診療所勤務医師数	115	103	105	-10	-9%	-12	-10%	2	2%	
人口10万対	75.0	73.2	83.3	8.3	11%	-1.8	-2%	10.1	14%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.9	51.0	54.1	3.2	6%	0.1	0%	3.1	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	52	42	27	-25	-48%	-10	-19%	-15	-36%
	35-49歳	100	91	78	-22	-22%	-9	-9%	-13	-14%
	50-64歳	40	67	86	46	115%	27	68%	19	28%
	65歳以上	70	51	55	-15	-21%	-19	-27%	4	8%
	75歳以上(再掲)	26	27	23	-3	-12%	1	4%	-4	-15%
男性	24-34歳	47	39	24	-23	-49%	-8	-17%	-15	-38%
	35-49歳	98	78	67	-31	-32%	-20	-20%	-11	-14%
	50-64歳	37	62	78	41	111%	25	68%	16	26%
	65歳以上	70	49	50	-20	-29%	-21	-30%	1	2%
	75歳以上(再掲)	26	27	21	-5	-19%	1	4%	-6	-22%
女性	24-34歳	5	3	3	-2	-40%	-2	-40%	0	0%
	35-49歳	2	13	11	9	450%	11	550%	-2	-15%
	50-64歳	3	5	8	5	167%	2	67%	3	60%
	65歳以上	0	2	5	5		2		3	150%
	75歳以上(再掲)	0	0	2	2		0		2	
病院	24-34歳	46	38	26	-20	-43%	-8	-17%	-12	-32%
	35-49歳	68	61	52	-16	-24%	-7	-10%	-9	-15%
	50-64歳	15	31	46	31	207%	16	107%	15	48%
	65歳以上	18	18	17	-1	-6%	0	0%	-1	-6%
	75歳以上(再掲)	4	10	5	1	25%	6	150%	-5	-50%
診療所	24-34歳	6	4	1	-5	-83%	-2	-33%	-3	-75%
	35-49歳	32	30	26	-6	-19%	-2	-6%	-4	-13%
	50-64歳	25	36	40	15	60%	11	44%	4	11%
	65歳以上	52	33	38	-14	-27%	-19	-37%	5	15%
	75歳以上(再掲)	22	17	18	-4	-18%	-5	-23%	1	6%
	85歳以上(再掲)	3	1	6	3	100%	-2	-67%	5	500%

## 田川医療圏

## ＜医師数の推移＞

田川医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、精神科であり、少ない診療科は、小児科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、整形外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	262	170.9	48	251	178.3	47	246	195.1	45	-16	-6%	24.2	14%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	111	72.4	49	107	76.0	49	108	85.6	49	-3	-3%	13.3	18%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	15	9.8	47	11	7.8	42	11	8.7	42	-4	-27%	-1.1	-11%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	24	15.7	69	22	15.6	63	25	19.8	64	1	4%	4.2	27%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	38	24.8	54	25	17.8	49	25	19.8	51	-13	-34%	-5.0	-20%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	3.3	45	6	4.3	47	5	4.0	43	0	0%	0.7	22%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	21	13.7	51	16	11.4	43	20	15.9	48	-1	-5%	2.2	16%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	3	2.1	55	2	1.6	47	2	2%	1.6	1%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	8	5.2	49	7	5.0	46	8	6.3	48	0	0%	1.1	22%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	8	5.2	43	9	6.4	42	9	7.1	42	1	13%	1.9	37%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	5.2	45	10	7.1	50	6	4.8	42	-2	-25%	-0.5	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	6	3.9	49	6	4.3	48	7	5.6	50	1	17%	1.6	42%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	13	8.5	47	8	5.7	41	8	6.3	41	-5	-38%	-2.1	-25%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.7	49	3	2.1	56	2	1.6	48	1	100%	0.9	143%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	1	0.7	41	1	0.7	40	1	0.8	38	0	0%	0.1	22%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.3	42	4	2.8	44	4	3.2	41	2	100%	1.9	143%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	1	0.8	42	1	0%	0.8	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				3	2.1	39	1	0.8	37	1	-67%	-1.3	-63%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.7	42	10	7.1	54	3	2.4	41	2	200%	1.7	265%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 田川医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は25,401人(-20%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は23人(-9%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は221人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は14%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

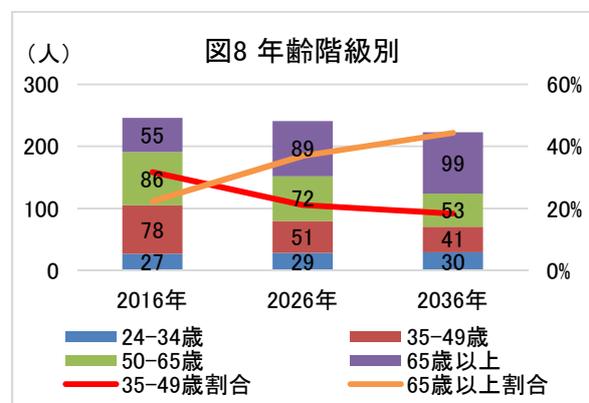
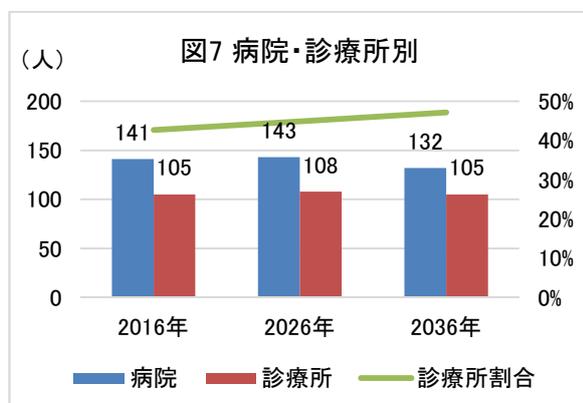
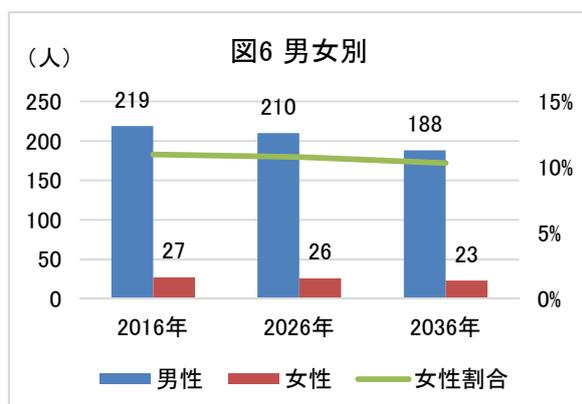
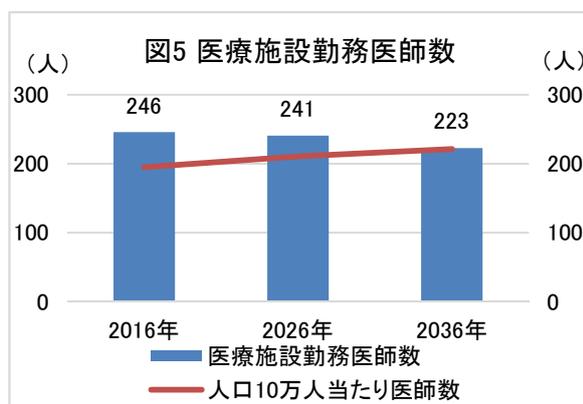
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて31人(-14%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(-15%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は10%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて9人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に増減がなく、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は47%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は37人(-47%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて44人(80%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年44%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



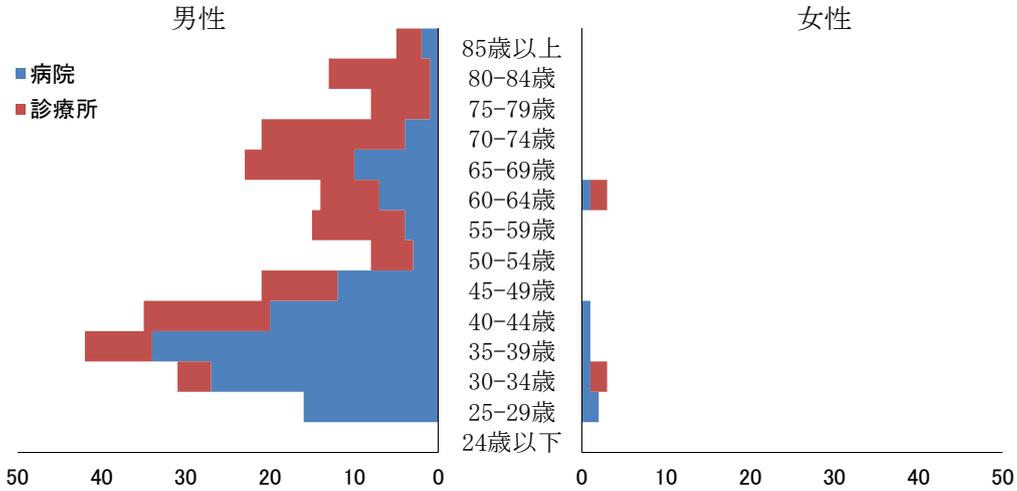
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

田川医療圏

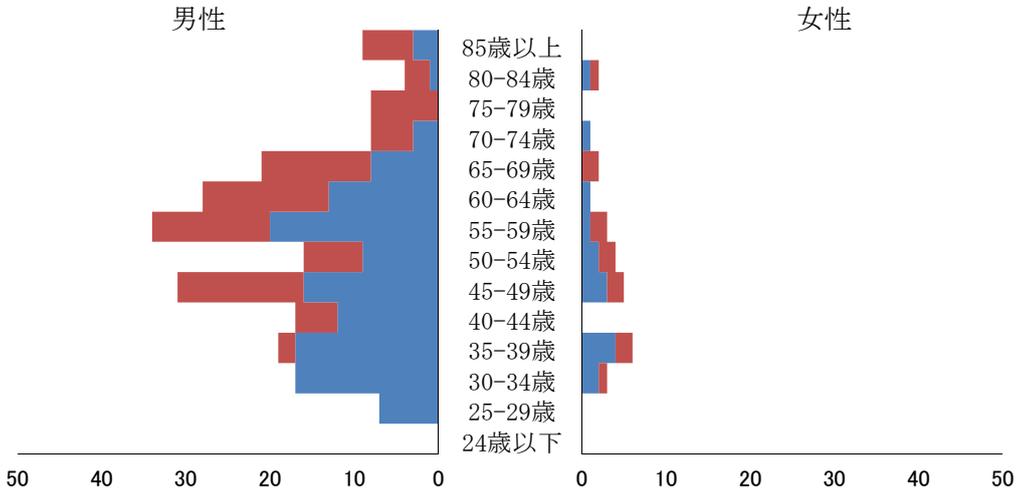
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

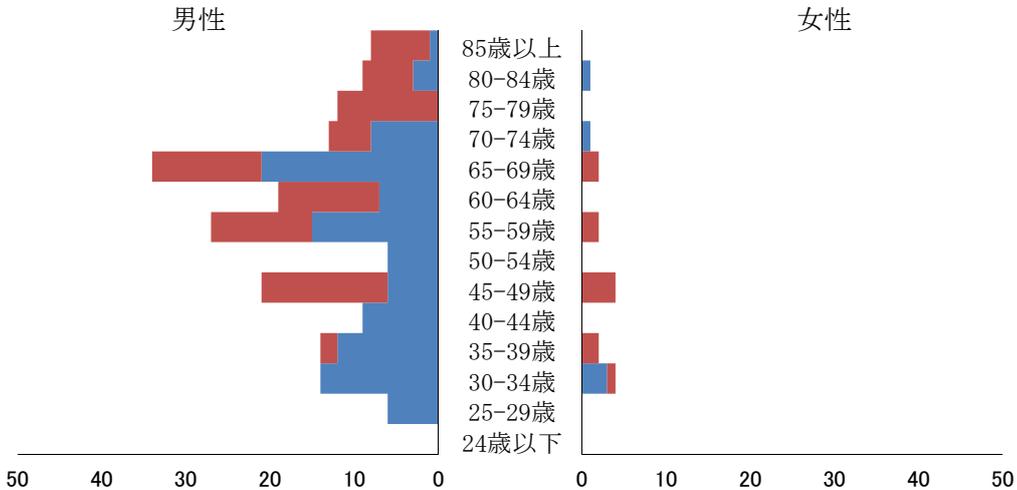
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 田川医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	126,104	114,342	100,703	-25,401	-20%	-11,762	-9%	-13,639	-12%	
医療施設勤務医師数	246	241	223	-23	-9%	-5	-2%	-18	-7%	
人口10万対	195.1	210.8	221.4	26.4	14%	15.7	8%	10.7	5%	
男性医師数	219	210	188	-31	-14%	-9	-4%	-22	-10%	
人口10万対	173.7	183.7	186.7	13.0	7%	10.0	6%	3.0	2%	
女性医師数	27	26	23	-4	-15%	-1	-4%	-3	-12%	
人口10万対	21.4	22.7	22.8	1.4	7%	1.3	6%	0.1	0%	
病院勤務医師数	141	143	132	-9	-6%	2	1%	-11	-8%	
人口10万対	111.8	125.1	131.1	19.3	17%	13.3	12%	6.0	5%	
診療所勤務医師数	105	108	105	0	0%	3	3%	-3	-3%	
人口10万対	83.3	94.5	104.3	21.0	25%	11.2	13%	9.8	10%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	27	29	30	3	11%	2	7%	1	3%
	35-49歳	78	51	41	-37	-47%	-27	-35%	-10	-20%
	50-64歳	86	72	53	-33	-38%	-14	-16%	-19	-26%
	65歳以上	55	89	99	44	80%	34	62%	10	11%
	75歳以上(再掲)	23	28	46	23	100%	5	22%	18	64%
男性	24-34歳	24	25	20	-4	-17%	1	4%	-5	-20%
	35-49歳	67	40	36	-31	-46%	-27	-40%	-4	-10%
	50-64歳	78	67	47	-31	-40%	-11	-14%	-20	-30%
	65歳以上	50	78	85	35	70%	28	56%	7	9%
	75歳以上(再掲)	21	24	39	18	86%	3	14%	15	63%
女性	24-34歳	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%
	35-49歳	11	10	0	-11	-100%	-1	-9%	-10	-100%
	50-64歳	8	5	8	0	0%	-3	-38%	3	60%
	65歳以上	5	8	10	5	100%	3	60%	2	25%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
病院	24-34歳	26	27	28	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	52	32	28	-24	-46%	-20	-38%	-4	-13%
	50-64歳	46	50	34	-12	-26%	4	9%	-16	-32%
	65歳以上	17	34	42	25	147%	17	100%	8	24%
	75歳以上(再掲)	5	3	6	1	20%	-2	-40%	3	100%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	26	28	28	2	8%	2	8%	0	0%
	50-64歳	40	29	26	-14	-35%	-11	-28%	-3	-10%
	65歳以上	38	50	50	12	32%	12	32%	0	0%
	75歳以上(再掲)	18	21	30	12	67%	3	17%	9	43%
	85歳以上(再掲)	6	6	8	2	33%	0	0%	2	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北九州医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は67,987人(-6%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は541人(19%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は305人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は27%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

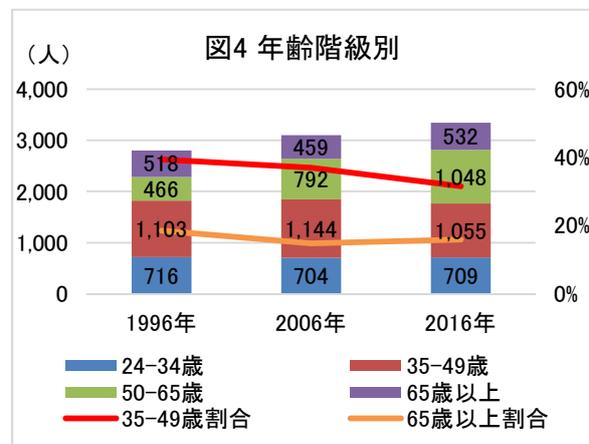
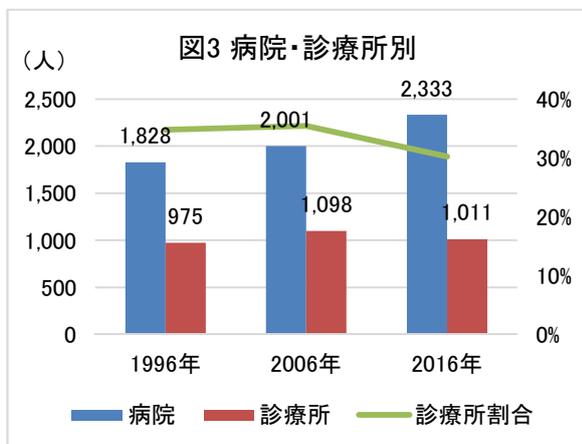
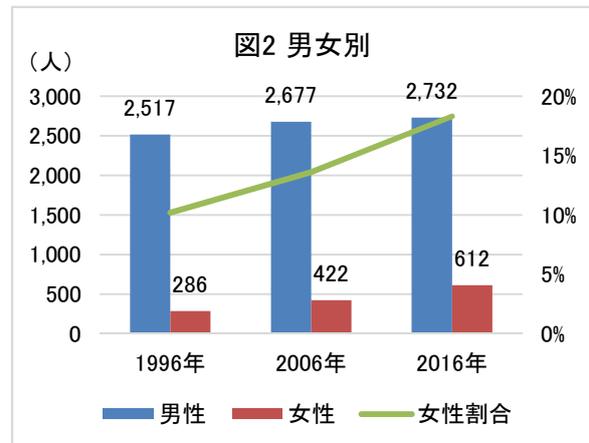
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて215人(9%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に326人(114%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて505人(28%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に36人(4%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は30%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は48人(-4%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて14人(3%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年18%、2016年16%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 北九州医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,164,731	1,137,622	1,096,744	-67,987	-6%	-27,109	-2%	-40,878	-4%	
総医師数	2,960	3,343	3,557	597	20%	383	13%	214	6%	
人口10万対	254.1	293.9	324.3	70.2	28%	39.7	16%	30.5	10%	
医療施設勤務医師数	2,803	3,099	3,344	541	19%	296	11%	245	8%	
人口10万対	240.7	272.4	304.9	64.2	27%	31.8	13%	32.5	12%	
男性医師数	2,517	2,677	2,732	215	9%	160	6%	55	2%	
人口10万対	216.1	235.3	249.1	33.0	15%	19.2	9%	13.8	6%	
女性医師数	286	422	612	326	114%	136	48%	190	45%	
人口10万対	24.6	37.1	55.8	31.2	127%	12.5	51%	18.7	50%	
病院勤務医師数	1,828	2,001	2,333	505	28%	173	9%	332	17%	
人口10万対	156.9	175.9	212.7	55.8	36%	18.9	12%	36.8	21%	
診療所勤務医師数	975	1,098	1,011	36	4%	123	13%	-87	-8%	
人口10万対	83.7	96.5	92.2	8.5	10%	12.8	15%	-4.3	-4%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.0	48.0	49.5	2.5	5%	1.1	2%	1.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	716	704	709	-7	-1%	-12	-2%	5	1%
	35-49歳	1,103	1,144	1,055	-48	-4%	41	4%	-89	-8%
	50-64歳	466	792	1,048	582	125%	326	70%	256	32%
	65歳以上	518	459	532	14	3%	-59	-11%	73	16%
	75歳以上(再掲)	107	224	181	74	69%	117	109%	-43	-19%
男性	24-34歳	569	505	487	-82	-14%	-64	-11%	-18	-4%
	35-49歳	1,014	994	818	-196	-19%	-20	-2%	-176	-18%
	50-64歳	444	736	928	484	109%	292	66%	192	26%
	65歳以上	490	442	499	9	2%	-48	-10%	57	13%
	75歳以上(再掲)	98	212	175	77	79%	114	116%	-37	-17%
女性	24-34歳	147	199	222	75	51%	52	35%	23	12%
	35-49歳	89	150	237	148	166%	61	69%	87	58%
	50-64歳	22	56	120	98	445%	34	155%	64	114%
	65歳以上	28	17	33	5	18%	-11	-39%	16	94%
	75歳以上(再掲)	9	12	6	-3	-33%	3	33%	-6	-50%
病院	24-34歳	685	688	703	18	3%	3	0%	15	2%
	35-49歳	800	812	869	69	9%	12	1%	57	7%
	50-64歳	217	364	544	327	151%	147	68%	180	49%
	65歳以上	126	137	217	91	72%	11	9%	80	58%
	75歳以上(再掲)	23	43	71	48	209%	20	87%	28	65%
診療所	24-34歳	31	16	6	-25	-81%	-15	-48%	-10	-63%
	35-49歳	303	332	186	-117	-39%	29	10%	-146	-44%
	50-64歳	249	428	504	255	102%	179	72%	76	18%
	65歳以上	392	322	315	-77	-20%	-70	-18%	-7	-2%
	75歳以上(再掲)	84	181	110	26	31%	97	115%	-71	-39%
	85歳以上(再掲)	11	25	37	26	236%	14	127%	12	48%

## 北九州医療圏

## ＜医師数の推移＞

北九州医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、脳神経外科、整形外科、形成外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、小児外科、形成外科、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,803	240.7	57	3,099	272.4	58	3,344	304.9	57	541	19%	64.2	27%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,064	91.4	55	1,165	102.4	58	1,262	115.1	58	198	19%	23.7	26%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	150	12.9	54	167	14.7	57	181	16.5	56	31	21%	3.6	28%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	105	9.0	52	133	11.7	54	170	15.5	56	65	62%	6.5	72%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	375	32.2	62	312	27.4	63	291	26.5	60	-84	-22%	-5.7	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.2	46	7	0.6	52	9	0.8	53	7	350%	0.6	378%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	18	1.5	50	25	2.2	51	25	2.3	49	7	39%	0.7	47%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	61	5.2	53	66	5.8	54	78	7.1	55	17	28%	1.9	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	228	19.6	63	258	22.7	66	291	26.5	69	63	28%	7.0	36%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	13	1.1	51	21	1.8	53	32	2.9	56	19	146%	1.8	161%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	88	7.6	56	77	6.8	52	81	7.4	51	-7	-8%	-0.2	-2%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	121	10.4	53	133	11.7	55	121	11.0	52	0	0%	0.6	6%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	115	9.9	58	89	7.8	53	87	7.9	52	-28	-24%	-1.9	-20%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	72	6.2	59	68	6.0	55	66	6.0	52	-6	-8%	-0.2	-3%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	154	13.2	58	116	10.2	52	132	12.0	54	-22	-14%	-1.2	-9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	29	2.5	74	42	3.7	68	52	4.7	68	23	79%	2.3	90%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	71	6.1	59	74	6.5	59	90	8.2	58	19	27%	2.1	35%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	84	7.2	60	77	6.8	56	115	10.5	57	31	37%	3.3	45%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				7	0.6	45	35	3.2	53	28	400%	2.6	419%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				175	15.4	55	142	12.9	50	142	-19%	-2.4	-16%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	53	4.6	50	87	7.6	55	84	7.7	51	31	58%	3.1	68%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 北九州医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は159,865人(-15%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は364人(11%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は396人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は30%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

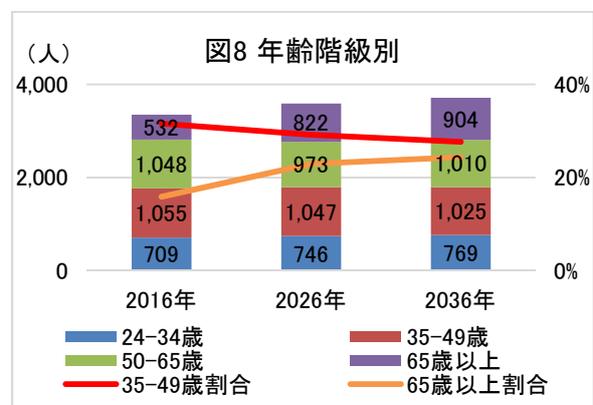
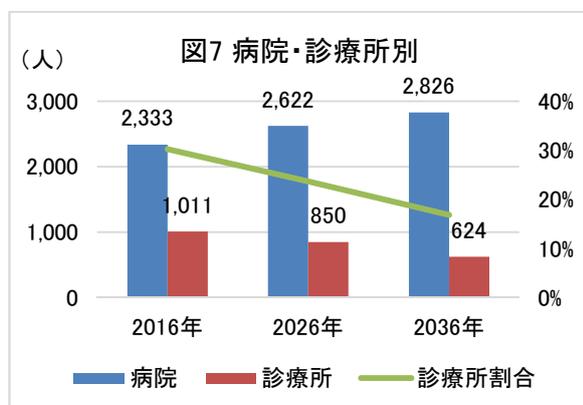
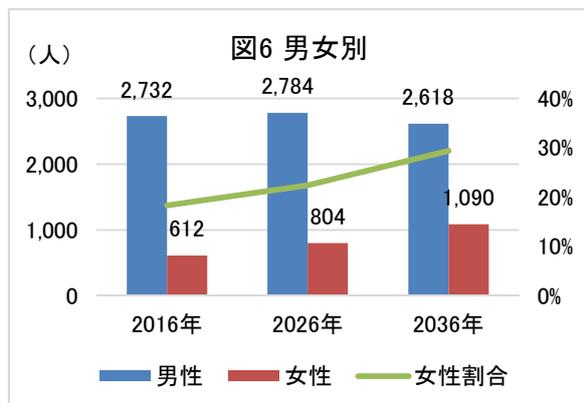
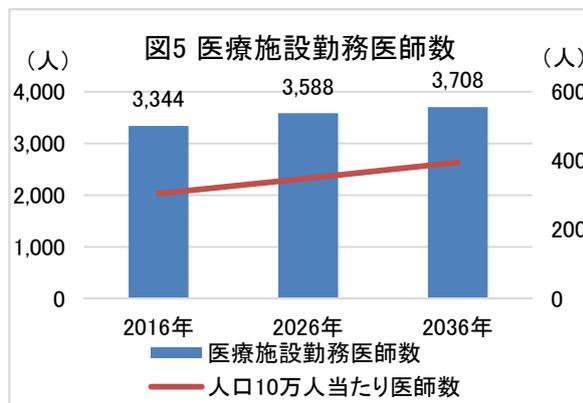
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて114人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に478人(78%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて493人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に387人(-38%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は17%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は30人(-3%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて372人(70%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



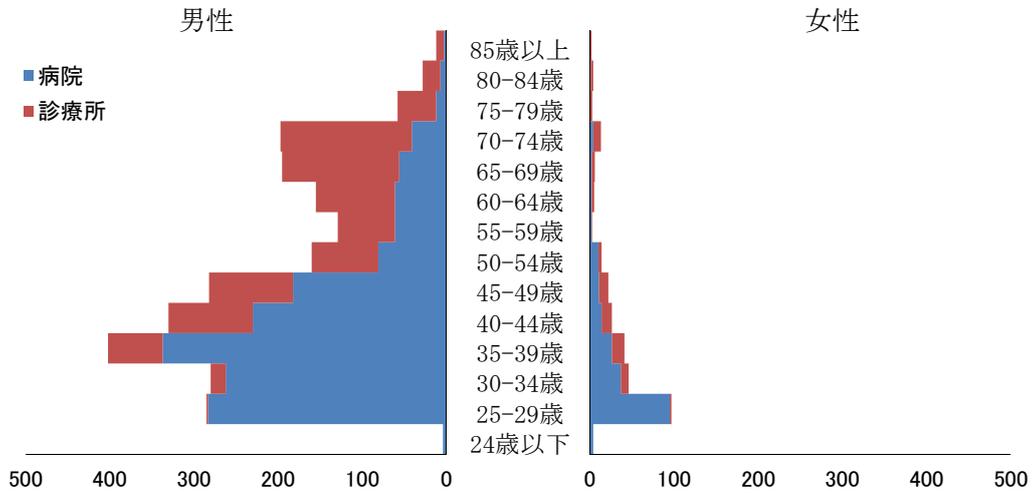
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北九州医療圏

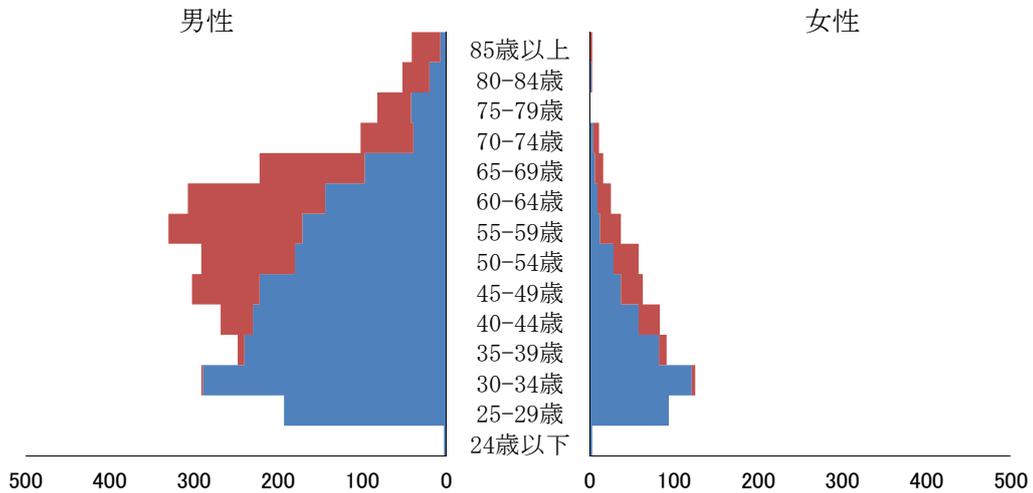
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

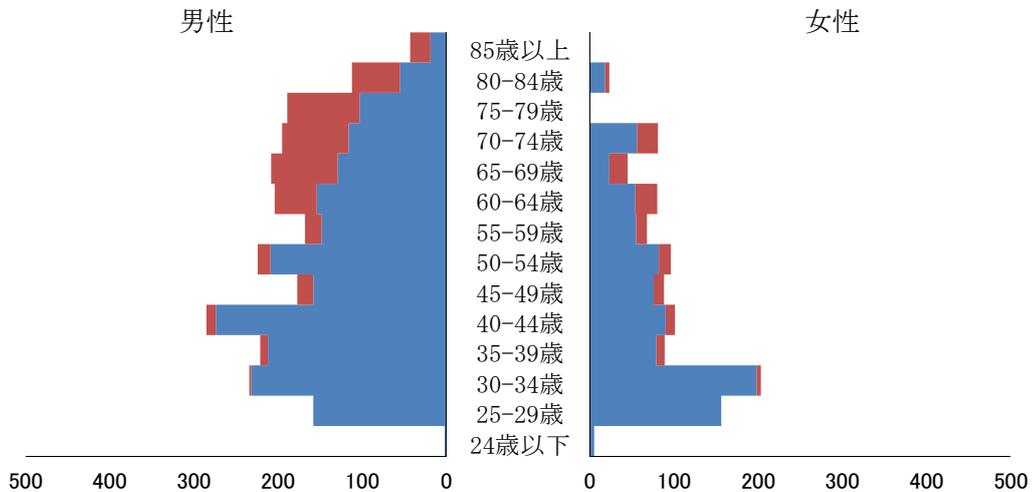
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 北九州医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,096,744	1,027,674	936,879	-159,865	-15%	-69,070	-6%	-90,795	-9%	
医療施設勤務医師数	3,344	3,588	3,708	364	11%	244	7%	120	3%	
人口10万対	304.9	349.1	395.8	90.9	30%	44.2	15%	46.6	13%	
男性医師数	2,732	2,784	2,618	-114	-4%	52	2%	-166	-6%	
人口10万対	249.1	270.9	279.4	30.3	12%	21.8	9%	8.5	3%	
女性医師数	612	804	1,090	478	78%	192	31%	286	36%	
人口10万対	55.8	78.2	116.3	60.5	108%	22.4	40%	38.1	49%	
病院勤務医師数	2,333	2,622	2,826	493	21%	289	12%	204	8%	
人口10万対	212.7	255.1	301.6	88.9	42%	42.4	20%	46.5	18%	
診療所勤務医師数	1,011	850	624	-387	-38%	-161	-16%	-226	-27%	
人口10万対	92.2	82.7	66.6	-25.6	-28%	-9.5	-10%	-16.1	-19%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	709	746	769	60	8%	37	5%	23	3%
	35-49歳	1,055	1,047	1,025	-30	-3%	-8	-1%	-22	-2%
	50-64歳	1,048	973	1,010	-38	-4%	-75	-7%	37	4%
	65歳以上	532	822	904	372	70%	290	55%	82	10%
	75歳以上(再掲)	181	251	385	204	113%	70	39%	134	53%
男性	24-34歳	487	511	395	-92	-19%	24	5%	-116	-23%
	35-49歳	818	749	728	-90	-11%	-69	-8%	-21	-3%
	50-64歳	928	781	726	-202	-22%	-147	-16%	-55	-7%
	65歳以上	499	743	769	270	54%	244	49%	26	3%
	75歳以上(再掲)	175	232	345	170	97%	57	33%	113	49%
女性	24-34歳	222	233	363	141	64%	11	5%	130	56%
	35-49歳	237	303	300	63	27%	66	28%	-3	-1%
	50-64歳	120	197	299	179	149%	77	64%	102	52%
	65歳以上	33	71	128	95	288%	38	115%	57	80%
	75歳以上(再掲)	6	9	18	12	200%	3	50%	9	100%
病院	24-34歳	703	739	762	59	8%	36	5%	23	3%
	35-49歳	869	897	885	16	2%	28	3%	-12	-1%
	50-64歳	544	605	689	145	27%	61	11%	84	14%
	65歳以上	217	381	490	273	126%	164	76%	109	29%
	75歳以上(再掲)	71	117	196	125	176%	46	65%	79	68%
診療所	24-34歳	6	6	6	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	186	75	77	-109	-59%	-111	-60%	2	3%
	50-64歳	504	330	148	-356	-71%	-174	-35%	-182	-55%
	65歳以上	315	439	393	78	25%	124	39%	-46	-10%
	75歳以上(再掲)	110	132	188	78	71%	22	20%	56	42%
	85歳以上(再掲)	37	22	27	-10	-27%	-15	-41%	5	23%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 京築医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は11,642人(-6%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は53人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は146人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は32%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

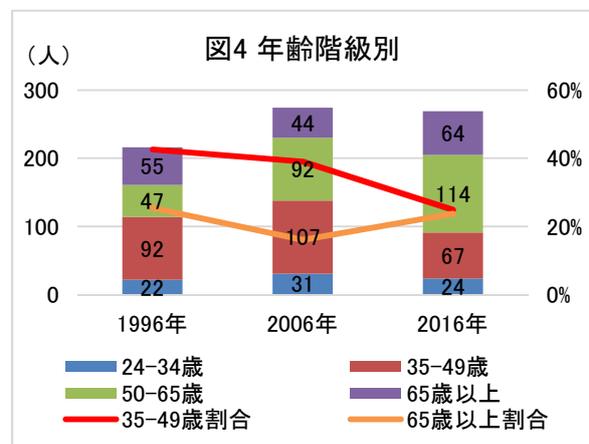
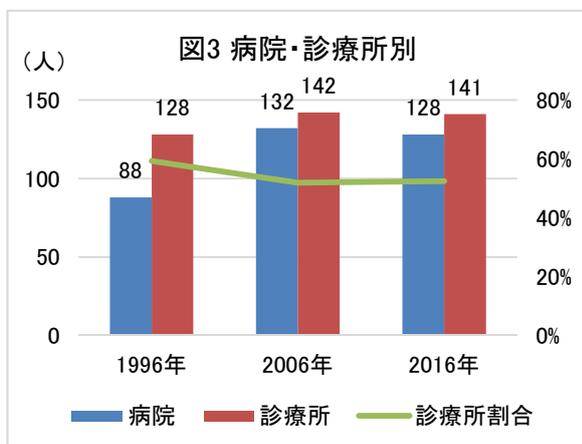
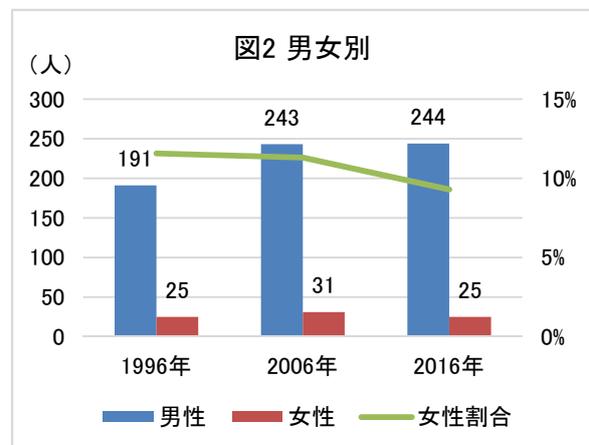
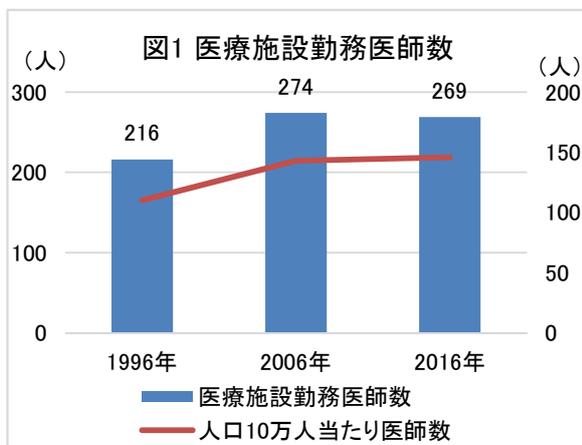
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて53人(28%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に増減がなく、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は9%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて40人(45%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(10%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は52%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は25人(-27%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて9人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年24%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 京築医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	196,046	191,521	184,404	-11,642	-6%	-4,525	-2%	-7,117	-4%	
総医師数	221	286	286	65	29%	65	29%	0	0%	
人口10万対	112.7	149.3	155.1	42.4	38%	36.6	32%	5.8	4%	
医療施設勤務医師数	216	274	269	53	25%	58	27%	-5	-2%	
人口10万対	110.2	143.1	145.9	35.7	32%	32.9	30%	2.8	2%	
男性医師数	191	243	244	53	28%	52	27%	1	0%	
人口10万対	97.4	126.9	132.3	34.9	36%	29.5	30%	5.4	4%	
女性医師数	25	31	25	0	0%	6	24%	-6	-19%	
人口10万対	12.8	16.2	13.6	0.8	6%	3.4	27%	-2.6	-16%	
病院勤務医師数	88	132	128	40	45%	44	50%	-4	-3%	
人口10万対	44.9	68.9	69.4	24.5	55%	24.0	54%	0.5	1%	
診療所勤務医師数	128	142	141	13	10%	14	11%	-1	-1%	
人口10万対	65.3	74.1	76.5	11.2	17%	8.9	14%	2.3	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	52.8	51.9	55.4	2.6	5%	-0.9	-2%	3.5	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	22	31	24	2	9%	9	41%	-7	-23%
	35-49歳	92	107	67	-25	-27%	15	16%	-40	-37%
	50-64歳	47	92	114	67	143%	45	96%	22	24%
	65歳以上	55	44	64	9	16%	-11	-20%	20	45%
	75歳以上(再掲)	20	23	20	0	0%	3	15%	-3	-13%
男性	24-34歳	19	22	20	1	5%	3	16%	-2	-9%
	35-49歳	79	94	61	-18	-23%	15	19%	-33	-35%
	50-64歳	45	84	103	58	129%	39	87%	19	23%
	65歳以上	48	43	60	12	25%	-5	-10%	17	40%
	75歳以上(再掲)	17	22	20	3	18%	5	29%	-2	-9%
女性	24-34歳	3	9	4	1	33%	6	200%	-5	-56%
	35-49歳	13	13	6	-7	-54%	0	0%	-7	-54%
	50-64歳	2	8	11	9	450%	6	300%	3	38%
	65歳以上	7	1	4	-3	-43%	-6	-86%	3	300%
	75歳以上(再掲)	3	1	0	-3	-100%	-2	-67%	-1	-100%
病院	24-34歳	18	24	22	4	22%	6	33%	-2	-8%
	35-49歳	47	65	38	-9	-19%	18	38%	-27	-42%
	50-64歳	9	32	46	37	411%	23	256%	14	44%
	65歳以上	14	11	22	8	57%	-3	-21%	11	100%
	75歳以上(再掲)	7	7	3	-4	-57%	0	0%	-4	-57%
診療所	24-34歳	4	7	2	-2	-50%	3	75%	-5	-71%
	35-49歳	45	42	29	-16	-36%	-3	-7%	-13	-31%
	50-64歳	38	60	68	30	79%	22	58%	8	13%
	65歳以上	41	33	42	1	2%	-8	-20%	9	27%
	75歳以上(再掲)	13	16	17	4	31%	3	23%	1	6%
	85歳以上(再掲)	3	3	5	2	67%	0	0%	2	67%

## 京築医療圏

## ＜医師数の推移＞

京築医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、小児科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、眼科、泌尿器科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	216	110.2	41	274	143.1	42	269	145.9	40	53	25%	35.7	32%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	131	66.8	47	126	65.8	46	121	65.6	42	-10	-8%	-1.2	-2%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	12	6.1	39	12	6.3	38	9	4.9	34	-3	-25%	-1.2	-20%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	16	8.2	50	23	12.0	55	26	14.1	53	10	63%	5.9	73%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	13	6.6	35	21	11.0	40	19	10.3	38	6	46%	3.7	55%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.5	41	2	1.1	42	2		1.1	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	4	2.0	40	4	2.1	38	6	3.3	40	2	50%	1.2	59%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	14	7.1	38	26	13.6	48	32	17.4	51	18	129%	10.2	143%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	0.5	43	1	0.5	40	1		0.5	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	5	2.6	42	8	4.2	44	6	3.3	39	1	20%	0.7	28%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	7	3.6	39	7	3.7	35	11	6.0	39	4	57%	2.4	67%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	5	2.6	37	5	2.6	36	6	3.3	37	1	20%	0.7	28%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	1.0	36	8	4.2	47	7	3.8	43	5	250%	2.8	272%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	6	3.1	34	4	2.1	32	4	2.2	32	-2	-33%	-0.9	-29%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	3	1.6	51	1	0.5	41	1		0.5	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	0.5	39	1	0.5	37	1		0.5	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	2	1.0	39	2	1.1	36	2		1.1	
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	1.6	52	3	1.6	46	0	0%	0.1	4%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				12	6.3	44	10	5.4	42	10	-17%	-0.8	-13%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	1	0.5	41	7	3.7	47	2	1.1	39	1	100%	0.6	113%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 京築医療圏

## ＜医師将来推計＞

2016年から2036年にかけて、総人口は31,128人(-17%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は44人(-16%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は147人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は1%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

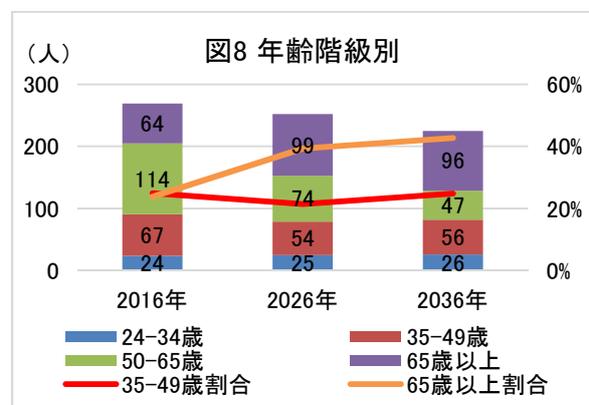
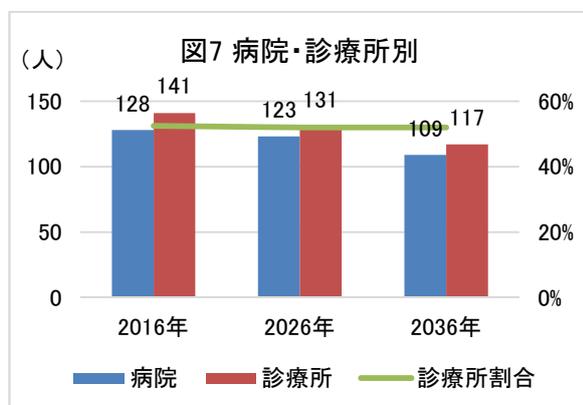
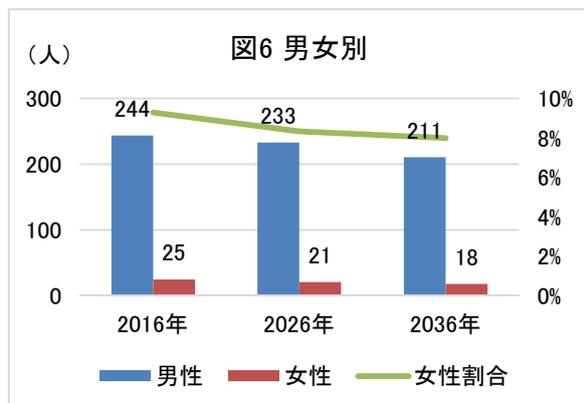
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて33人(-14%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(-28%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は8%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて19人(-15%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に24人(-17%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は52%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は11人(-16%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて32人(50%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年24%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



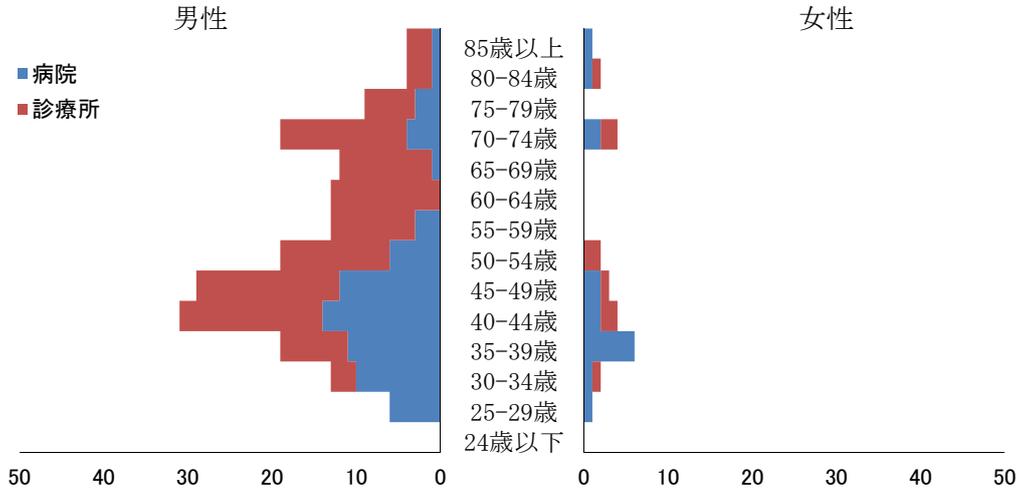
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 京築医療圏

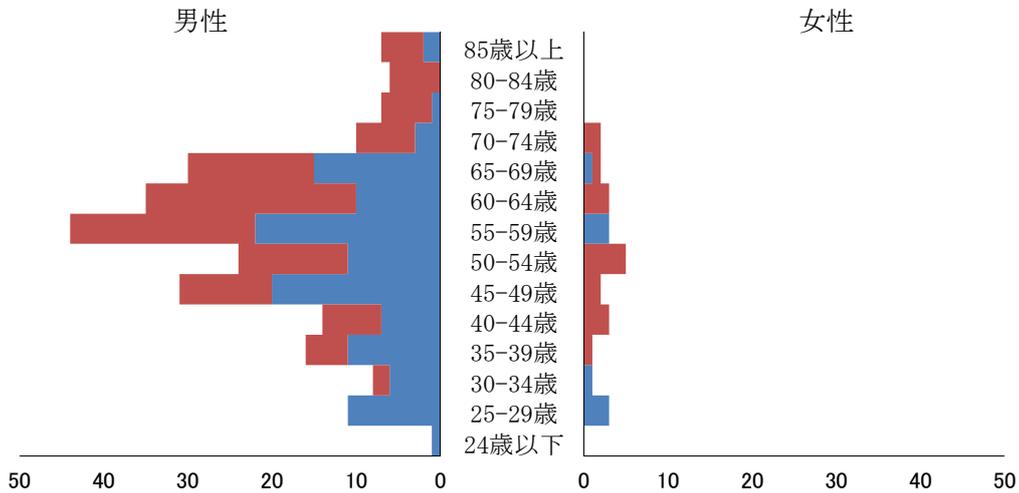
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

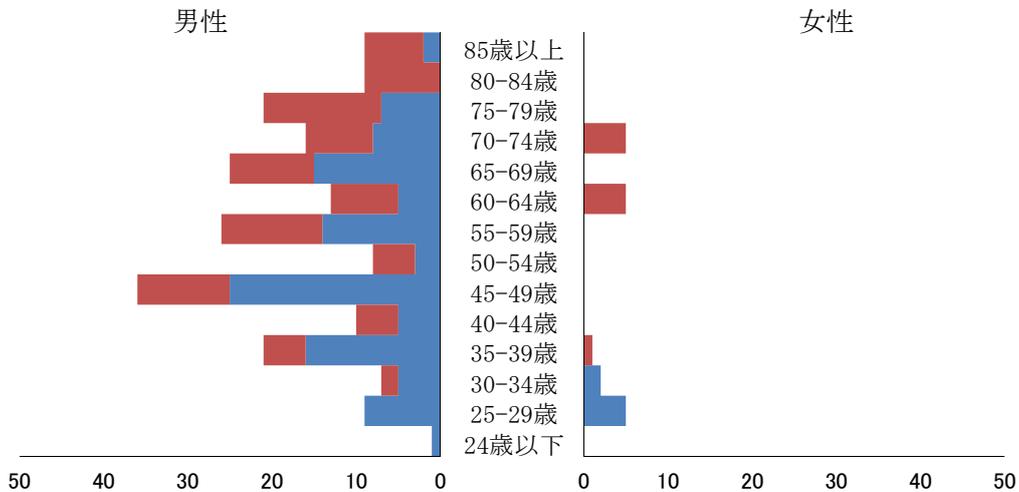
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 京築医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	184,404	170,292	153,276	-31,128	-17%	-14,112	-8%	-17,016	-10%	
医療施設勤務医師数	269	252	225	-44	-16%	-17	-6%	-27	-11%	
人口10万対	145.9	148.0	146.8	0.9	1%	2.1	1%	-1.2	-1%	
男性医師数	244	233	211	-33	-14%	-11	-5%	-22	-9%	
人口10万対	132.3	136.8	137.7	5.3	4%	4.5	3%	0.8	1%	
女性医師数	25	21	18	-7	-28%	-4	-16%	-3	-14%	
人口10万対	13.6	12.3	11.7	-1.8	-13%	-1.2	-9%	-0.6	-5%	
病院勤務医師数	128	123	109	-19	-15%	-5	-4%	-14	-11%	
人口10万対	69.4	72.2	71.1	1.7	2%	2.8	4%	-1.1	-2%	
診療所勤務医師数	141	131	117	-24	-17%	-10	-7%	-14	-11%	
人口10万対	76.5	76.9	76.3	-0.1	0%	0.5	1%	-0.6	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	24	25	26	2	8%	1	4%	1	4%
	35-49歳	67	54	56	-11	-16%	-13	-19%	2	4%
	50-64歳	114	74	47	-67	-59%	-40	-35%	-27	-36%
	65歳以上	64	99	96	32	50%	35	55%	-3	-3%
	75歳以上(再掲)	20	33	51	31	155%	13	65%	18	55%
男性	24-34歳	20	21	16	-4	-20%	1	5%	-5	-24%
	35-49歳	61	56	61	0	0%	-5	-8%	5	9%
	50-64歳	103	65	47	-56	-54%	-38	-37%	-18	-28%
	65歳以上	60	91	87	27	45%	31	52%	-4	-4%
	75歳以上(再掲)	20	31	47	27	135%	11	55%	16	52%
女性	24-34歳	4	4	7	3	75%	0	0%	3	75%
	35-49歳	6	3	3	-3	-50%	-3	-50%	0	0%
	50-64歳	11	8	3	-8	-73%	-3	-27%	-5	-63%
	65歳以上	4	6	5	1	25%	2	50%	-1	-17%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	22	23	24	2	9%	1	5%	1	4%
	35-49歳	38	32	35	-3	-8%	-6	-16%	3	9%
	50-64歳	46	30	18	-28	-61%	-16	-35%	-12	-40%
	65歳以上	22	38	32	10	45%	16	73%	-6	-16%
	75歳以上(再掲)	3	6	10	7	233%	3	100%	4	67%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	29	26	27	-2	-7%	-3	-10%	1	4%
	50-64歳	68	44	33	-35	-51%	-24	-35%	-11	-25%
	65歳以上	42	59	55	13	31%	17	40%	-4	-7%
	75歳以上(再掲)	17	23	32	15	88%	6	35%	9	39%
	85歳以上(再掲)	5	5	7	2	40%	0	0%	2	40%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)